

## このテキストの使い方



☆算数基礎のテキストは、先生の板書や授業内の  
ポイントを書きこむ形のテキストになっています

小6 算数 基礎 テキスト

第1講

第1講・線対称

— 6 —

先生が板書する、「問題」を  
先生が書くペースにそって  
書きこみましょう

先生が説明した、「とき方」  
を書きこみましょう



テキストの記入例は、  
各テキストの最後「テキスト解答」で確認しましょう

## 小学校算数6年を受講するみなさんへ

「<sup>たの</sup> 愉しい算数を勉強したい！」

と思っているみなさん。そんなあなたにこの講座はぴったりです。

「算数は苦手です」

と感じているみなさん。そんなあなたにもこの講座はぴったりです。

算数は「計算練習ばかりでつまらない」「計算ドリルを繰り返すばかりの算数は楽しくないなあ」と感じているみなさん！ 算数は単なる繰り返し学習ばかりではありません。算数の本当のおもしろさは、問題の中に、「あれ、これはどうなっているの？」「前の勉強で見つけた方法は、この問題でも使えるのかな？」と疑問点を見付けることです。さらに、その疑問点を乗り越える方法を考え、その方法を実験で確かめることにあります。まるで、理科の実験のような算数です。「実験のある算数」と考えたら、算数授業が愉しくなってきませんか？

実は、自分で疑問点を見つけて、その疑問点を自分の力で乗り越える力は、大人になるあなたにとって一番大切な力なのですよ…。その大切な力を、この講座を通して身に付けていきましょう。

この講座では、教室での算数授業と同じような授業を再現しています。ただし、より質の高い算数授業を提供しますよ。講義動画の中で問題を先生が出題します。その問題は教科書とは違った、おもしろくてみんなが考えたくなる問題です。その問題の解き方を考え、その解き方をテキストで実験していきます。みんなが考えた実験方法で疑問点を正しく乗り越えることができるのかどうか、講義動画の中で解説をしていきます。また、みんなが見つけた解き方で他の問題も解くことができるのかを、練習問題でも実験します。もちろん、練習問題の解説もあります。

## 小6 算数 基礎 テキスト

この講座を受講することで、算数の愉しさにきっと気づきます。勉強を進めているうちに、勉強内容・学力も着実に身に付きアップします。愉しくて、学力も身に付く「スタディサプリ」にようこと！ 早速、愉しい算数を始めましょう。

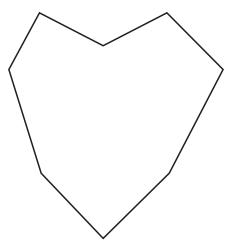
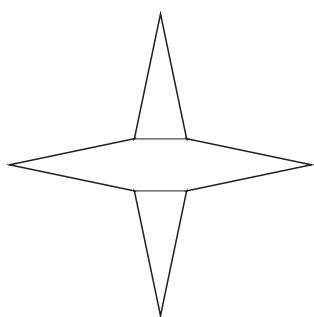
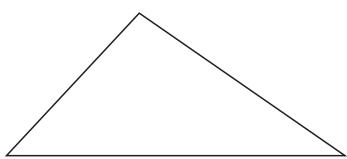
尾崎 正彦

# 目 次

第1講	線対称	6
第2講	点対称	12
第3講	文字と式①	18
第4講	文字と式②	24
第5講	分数のかけ算①	30
第6講	分数のかけ算②	36
第7講	分数のわり算①	42
第8講	分数のわり算②	48
第9講	倍と割合	54
第10講	小数と分数の計算①	60
第11講	小数と分数の計算②	66
第12講	円の面積①	72
第13講	円の面積②	78
第14講	ならべ方と組み合わせ方①	84
第15講	ならべ方と組み合わせ方②	90
第16講	速さ①	98
第17講	速さ②	104
第18講	立体の体積①	112
第19講	立体の体積②	118
第20講	比とその利用①	124
第21講	比とその利用②	130
第22講	拡大図と縮図①	136
第23講	拡大図と縮図②	144
第24講	比例と反比例①	150
第25講	比例と反比例②	156
第26講	資料の調べ方	164

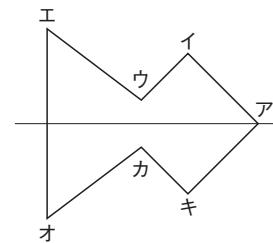
第27講 量と単位①	172
第28講 量と単位②	178
第29講 6年のまとめ①	184
第30講 6年のまとめ②	192
【2020年度教科書改訂】 分数のかけ算とわり算①	200
【2020年度教科書改訂】 分数のかけ算とわり算②	208



**第1講** • 線対称

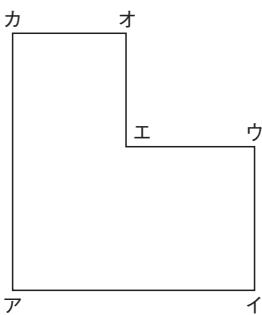
**練習 1**

右の図は線対称な図形です。対応する点、対応する辺、対応する角をすべて書きましょう。



## 練習 2

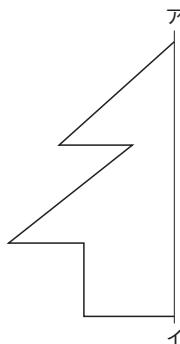
下の図形は線対称な図形ではありません。ゆうきさんはその理由を下のように説明しています。□の中に当てはまる言葉や数を書きましょう。



この図形は線対称ではありません。対称の軸を  
アエだとします。この対称の軸に対して対応する  
頂点  と  を直線で結びます。  
すると、対称の軸と対応する2つの頂点を結ぶ直線  
は  では交わってはいません。また、対称の軸  
から対応する頂点  と  までの  
長さはそれぞれ  と  です。  
この2つの長さは  。だから、線  
対称ではありません。

## 練習 3

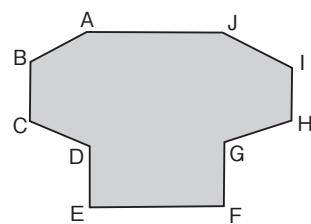
右の図は、直線アイを対称の軸とした  
線対称な図形の半分を表しています。  
残りの半分をかきましょう。



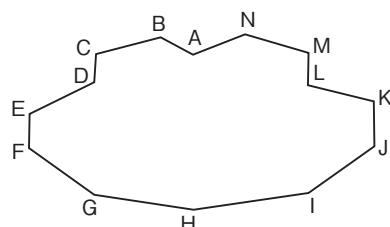
〈計算用紙〉

# 第1講・確認テスト

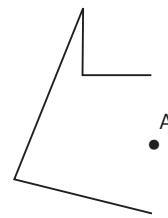
- (1) 右の図は線対称な図形です。点Aに対応する頂点は頂点  ア, 点Dに対応する頂点は頂点  イ, 角Cに対応する角は角  ウ, 辺ABに対応する辺は辺  エ, 辺DEに対応する辺は辺  オである。



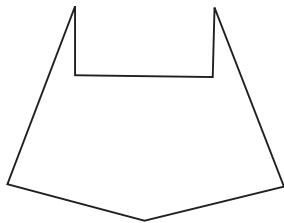
- (2) 右の図形は線対称ではありません。対称の軸をAHだとします。この対称の軸に對して対応する頂点Eと頂点  カを直線で結びます。すると、対称の軸と対応する頂点を結ぶ直線は  キで交わってはいません。また、対称の軸から対応する頂点Cと頂点  クまでの長さはそれぞれ  チ cmと  コ cmです。この2つの長さは  サ。だから、線対称ではありません。



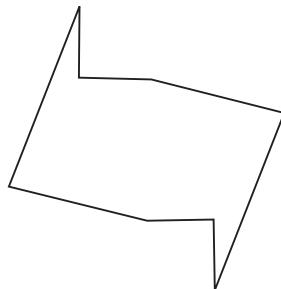
- (3) 右の図は、線対称な図形の半分を表しています。残り半分をかいた次の図形のうち、線対称な図形として正しくかかれているのは  
シである。



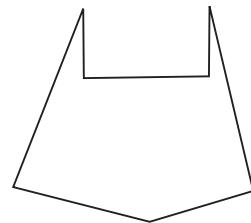
(1)

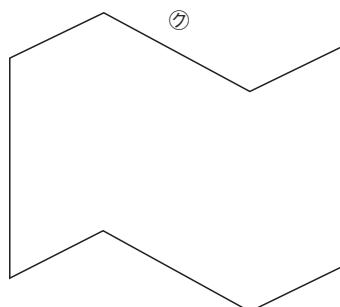
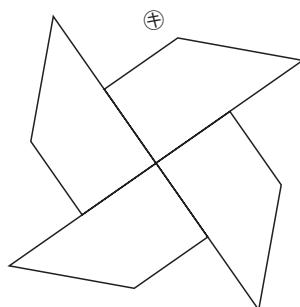
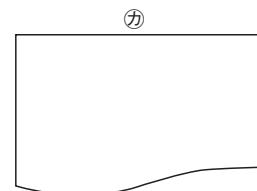
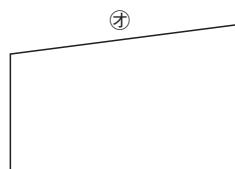
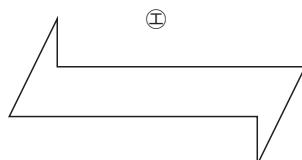
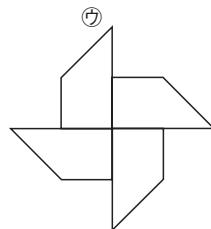
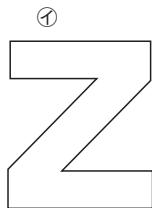
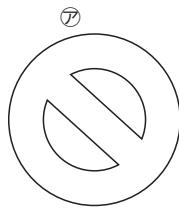
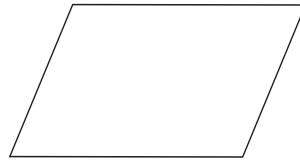


(2)



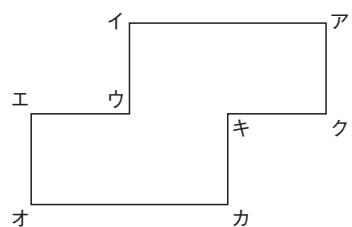
(3)



**第2講** • **てんたいじょう**  
**点対称**

**練習 1**

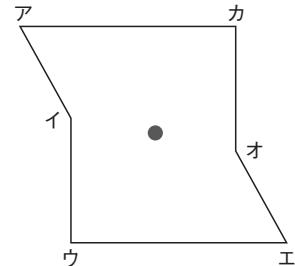
右の図は点対称な図形です。対応する点、  
対応する辺はどこでしょう。



## 練習 2

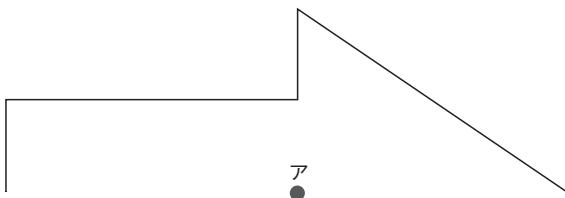
右の図形は点対称な図形です。対称の中心をかきましょう。また、対称の中心の見つけ方を説明した下の文の□の中に当てはまる言葉をかきましょう。

点対称な図形では、対応する2つの点を結ぶ直線  
は対称の① を通ります。だから、頂点  
アと頂点② を直線で結びます。また、頂  
点ウと頂点③ を直線で結びます。2本の  
直線が④ ところが点対称の中心です。



## 練習 3

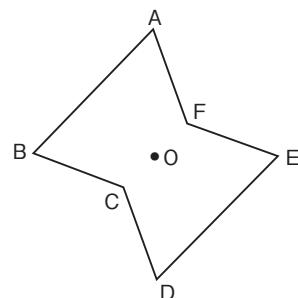
右の図は、点アを対称の中心と  
した、点対称の図形の半分を表  
しています。  
残りの半分をかきましょう。



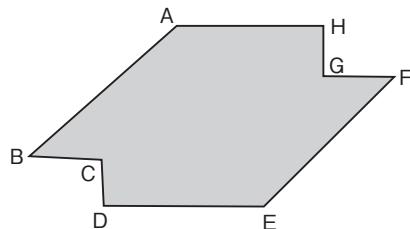
〈計算用紙〉

## 第2講・確認テスト

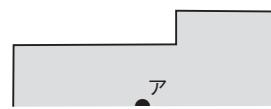
- (1) 右の図は点対称な図形です。頂点Aに対応する頂点は頂点 **ア** です。頂点Bに対応する頂点は頂点 **イ** です。辺ABに対応する辺は辺 **ウ** です。辺CDに対応する辺は辺 **エ** です。辺EFに対応する辺は辺 **オ** です。



- (2) 右の図形は点対称な図形です。対称の中心は、次のようにして見つけます。対応する2つの頂点を結ぶ直線は対称の**力**を通ります。だから、頂点Aと頂点Eを直線で結びます。同じようにして、頂点Bと頂点**キ**を、頂点Cと頂点**ク**を、頂点Dと頂点**ケ**を直線で結びます。4本の直線が**コ**ところが点対称の中心です。

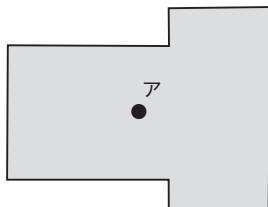


- (3) 右の図は、点ア<sup>たいしょう</sup>を対称の中心とした、点対称な図形の半分を表しています。

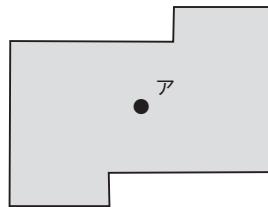


残りの半分をかいて完成した点対称な図形が正しく作図できているのは□サ□です。

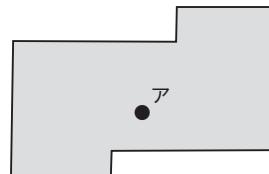
(1)



(2)



(3)



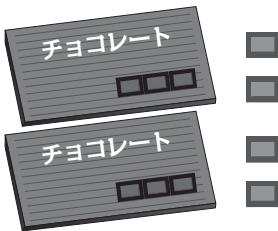
## 第3講・文字と式①



--	--

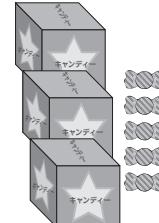
--	--	--

--	--	--	--



練習 1

|はこの中に入っているあめの数を $x$ 個として、右の  
あめ全部の数を $x$ を使った式で求めましょう。



練習 2

次の文に合う $x$ を使った式をかきましょう。

- ① |たばが $x$ 円のふうとう6たばの代金は780円です。
- ② |さつが $x$ 円のノート7さつの代金は910円です。
- ③ おはじきを30個もっています。 $x$ 個もらったので53個になりました。
- ④  $x$ cmのリボンがあります。40cm使ったので70cm残りました。

## (練習) 3

ジュースが4本と2dLあります。

- ① 1本に入っているジュースの量を $x$ dLとして、ジュース全部の量を $x$ を使って式でかきましょう。



- ② 1本分を5dLとすると、全部で何dLあるでしょうか。

## (練習) 4

次の①～④の式は、Ⓐ～Ⓔのどの場面を表しているでしょうか。

- ①  $x+40$  ②  $x \times 40$  ③  $x \div 40$  ④  $x-40$

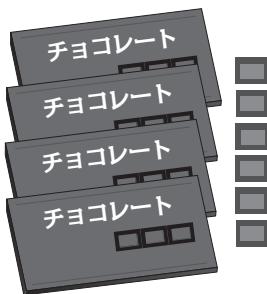
- Ⓐ  $x$ 個のあめを40人に同じ数ずつ分けると1人分は何個になるでしょうか。  
 Ⓛ 面積 $x\text{cm}^2$ の正方形から、面積 $40\text{cm}^2$ の長方形をひいた面積は何 $\text{cm}^2$ でしょうか。  
 Ⓜ たての長さが $x\text{cm}$ 、横の長さ $40\text{cm}$ の長方形の面積は何 $\text{cm}^2$ でしょうか。  
 Ⓝ  $x\text{cm}$ のリボンに $40\text{cm}$ のリボンをつなげると、全部でリボンは何 $\text{cm}$ になるでしょうか。

〈計算用紙〉

## 第3講・確認テスト

(1) |はこの中に入っているチョコの数を $x$ 個として、右のチョコ全部の数を $x$ を使った式で表すと、下の①～③の中の [ア] になります。

- ①  $4 \times x + 6$
- ②  $x \times 4 + 6$
- ③  $x \times 6 + 4$



(2) 次の文に合う $x$ を使った式をかきましょう。ただし、[シ]には+、-、×、÷のどれかが入ります。

- ① |たばが $x$ 円のふうとう8たばの代金は1000円です。

$$\boxed{\text{イ}} \times \boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{エ}}$$

- ② |さつが $x$ 円のノート5さつの代金は750円です。

$$\boxed{\text{オ}} \times \boxed{\text{カ}} = \boxed{\text{キ}}$$

- ③ おはじきを40個もっています。 $x$ 個もらったので74個になりました。

$$\boxed{\text{ク}} + \boxed{\text{ケ}} = \boxed{\text{コ}}$$

- ④  $x$ cmのリボンがあります。25cm使ったので65cm残りました。

$$\boxed{\text{サ}} \quad \boxed{\text{シ}} \quad \boxed{\text{ス}} = \boxed{\text{セ}}$$

(3) ジュースが5本と3dLあります。

- ① |本に入っているジュースの量を $x$ dLとして、ジュース全部の量を $x$ を使って式でかきましょう。  $\boxed{\text{ソ}} \times \boxed{\text{タ}} + \boxed{\text{チ}}$

- ② |本分を4dLとすると、全部で何dLあるでしょうか。

$$\boxed{\text{ツ}} \times \boxed{\text{テ}} + \boxed{\text{ト}} = \boxed{\text{ナ}} + \boxed{\text{ニ}} \\ = \boxed{\text{ヌ}}$$

答え  $\boxed{\text{ネ}}$  dL

(4) 次の①～④の式は、Ⓐ～Ⓔのどの場面を表しているでしょうか。

①  $x + 30 \rightarrow \boxed{\text{ノ}}$

②  $x \times 30 \rightarrow \boxed{\text{ハ}}$

③  $x \div 30 \rightarrow \boxed{\text{ヒ}}$

④  $x - 30 \rightarrow \boxed{\text{フ}}$

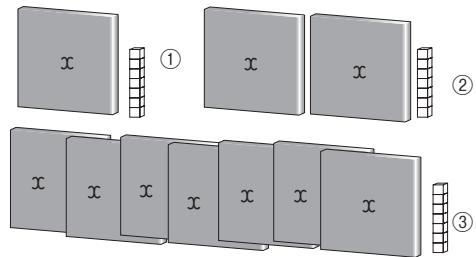
Ⓐ 1箱 $x$ 個入りのチョコが30箱あると、チョコは全部で何個でしょうか。

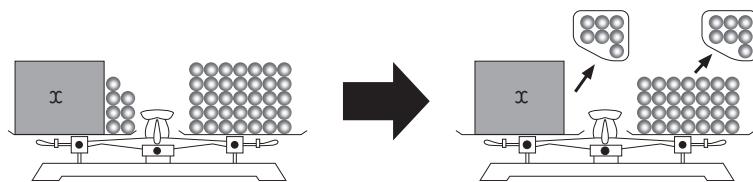
Ⓑ 面積 $xc\text{m}^2$ の長方形から、面積 $30\text{cm}^2$ の正方形をひいた面積は何 $\text{cm}^2$ でしょうか。

Ⓒ  $x$ 円のおもちゃが30円値上がりした時の値段はいくらになるでしょうか。

Ⓓ  $x$ 個のおはじきを30人に同じ数ずつ分けると1人分は何個になるでしょうか。

## 第4講 • 文字と式②





（練習）① まさおさんは、毎日、同じ量の牛乳を飲みます。3日間で2L飲みました。

- ① 1日 $x$ L飲んだとして、3日間で飲んだ牛乳の量を求める式をかきましょう。
- ② 1日に飲んだ牛乳は何Lですか。

（練習）②  $x$ に当てはまる数を求めましょう。

①  $x \times 4 = 22$

②  $38 + x = 54$

③  $x - 6 = 15$

④  $x - 27 = 18$

⑤  $7 \times x = 5$

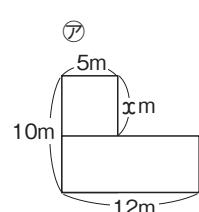
⑥  $x \times 3 + 4 = 37$

練習 3 次の①～③の式は、L字型の図形の面積を表しています。①～③の式は、下のア～ウのどの図形の面積を表していますか。

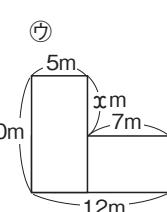
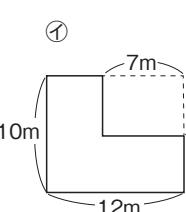
①  $10 \times 5 + (10-x) \times 7$



②  $10 \times 12 - x \times 7$



③  $x \times 5 + (10-x) \times 12$



## 第4講・確認テスト

(1) あきらさんは、毎日、同じ量の緑茶を飲みます。4日間で2.4L飲みました。

- ① 1日  $x$ L飲んだとして、4日間で飲んだ緑茶の量を求める式をかきましょう。ただし、□イには+、-、×、÷のどれかが入ります。

$$\boxed{\text{ア}} \quad \boxed{\text{イ}} \quad \boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{エ}}$$

- ② 1日に飲んだ緑茶は何Lですか。ただし、□カには+、-、×、÷のどれかが入ります。

$$(\boxed{\text{オ}} \quad \boxed{\text{カ}} \quad \boxed{\text{キ}}) \div \boxed{\text{ク}} = \boxed{\text{ケ}} \div \boxed{\text{コ}}$$

$$x = \boxed{\text{サ}} \div \boxed{\text{シ}}$$

$$x = \boxed{\text{ス}}$$

答え スL

(2)  $x$ に当てはまる数を求めましょう。

①  $x \times 5 = 24$

$$x = \boxed{\text{セ}} \div \boxed{\text{ソ}}$$

$$x = \boxed{\text{タ}}$$

②  $42 + x = 61$

$$x = \boxed{\text{チ}} - \boxed{\text{ツ}}$$

$$x = \boxed{\text{テ}}$$

③  $x - 8 = 17$

$$x = \boxed{\text{ト}} + \boxed{\text{ナ}}$$

$$x = \boxed{\text{ニ}}$$

④  $x - 36 = 16$

$$x = \boxed{\text{ヌ}} + \boxed{\text{ネ}}$$

$$x = \boxed{\text{ノ}}$$

⑤  $6 \times x = 5$

$$x = \boxed{\text{ハ}} \div \boxed{\text{ヒ}}$$

$$x = \boxed{\text{フ}}$$

⑥  $x \times 5 - 6 = 44$

$$x \times 5 = \boxed{\text{ヘ}} + \boxed{\text{ホ}}$$

$$x \times 5 = \boxed{\text{マ}}$$

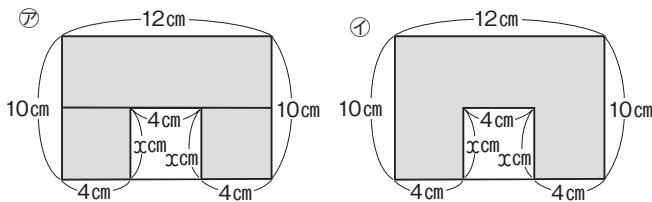
$$x = \boxed{\text{ミ}} \div \boxed{\text{ム}}$$

$$x = \boxed{\text{メ}}$$

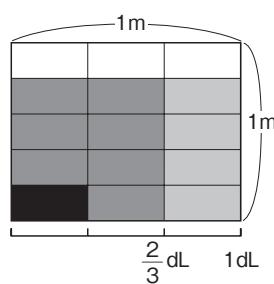
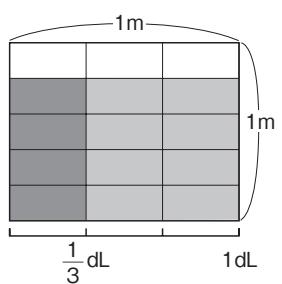
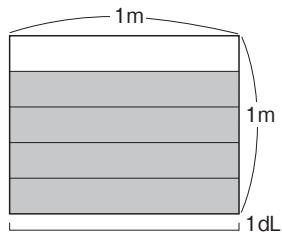
- (3) 次の①～②の式は、コ  
の字型の図形の面積を  
表しています。①～②  
の式は、右の⑦～①の  
どの図形の面積を表し  
ていますか。

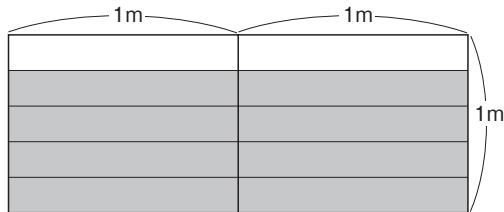
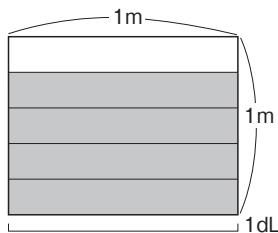
$$\textcircled{1} \quad |0 \times 12 - x \times 4| \rightarrow \boxed{\text{モ}}$$

$$\textcircled{2} \quad (10-x) \times 12 + x \times 4 \times 2 \rightarrow \boxed{\text{ヤ}}$$



## 第5講・分数のかけ算①





○練習 1

1 mの重さが  $\frac{4}{15}$  kgの鉄の棒<sup>ぼう</sup>があります。この鉄の棒  $\frac{5}{6}$  mの重さは何kgでしょう。

## 練習 2

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{4} \times \frac{1}{2}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{5} \times \frac{3}{8}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{5}{4} \times \frac{5}{3}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{3}{2} \times \frac{14}{9}$$

〈計算用紙〉

## 第5講・確認テスト

(1) 1mの重さが $\frac{3}{14}$ kgの鉄の棒があります。この鉄の棒 $\frac{4}{5}$ mの重さは何kgでしょう。

$$\boxed{\text{ア}} \times \boxed{\text{イ}} = \boxed{\text{ウ}}$$

答え ウ kg

(2) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \boxed{\text{エ}}$

②  $\frac{4}{5} \times \frac{7}{9} = \boxed{\text{オ}}$

③  $\frac{6}{5} \times \frac{6}{7} = \boxed{\text{カ}}$

④  $\frac{4}{3} \times \frac{13}{7} = \boxed{\text{キ}}$

⑤  $\frac{5}{7} \times \frac{2}{15} = \boxed{\text{ク}}$

⑥  $\frac{6}{11} \times \frac{22}{3} = \boxed{\text{ケ}}$

⑦  $\frac{7}{3} \times \frac{2}{21} = \boxed{\text{コ}}$

⑧  $\frac{22}{5} \times \frac{15}{44} = \boxed{\text{サ}}$

(3)  $\frac{3}{5} \times \frac{3}{7}$ の式に合う問題は、次の①～④の中のシの問題です。

①  $\frac{3}{5}$ 分で1Lのジュースを作る機械があります。 $\frac{3}{7}$ 分では何Lのジュースを作ることができますか。

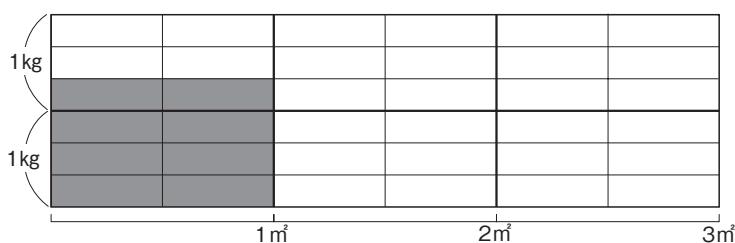
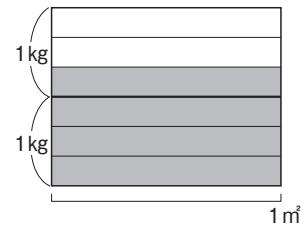
②  $\frac{3}{5}$ 分で $\frac{7}{3}$ Lのジュースを作る機械があります。1分では何Lのジュースを作ることができますか。

③ 1分で $\frac{3}{7}$ Lのジュースを作る機械があります。 $\frac{3}{5}$ 分では何Lのジュースを作ることができますか。

④ 1分で $\frac{3}{5}$ Lのジュースを作る機械があります。 $\frac{3}{7}$ 分では何Lのジュースを作ることができますか。

〈計算用紙〉

## 第6講・分数のかけ算②



## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 3\frac{1}{2} \times 1\frac{5}{9}$$

$$\textcircled{2} \quad 2\frac{5}{8} \times 2\frac{2}{9}$$

$$\textcircled{3} \quad 9\frac{1}{3} \times \frac{3}{8}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{6}{7} \times 4\frac{2}{3}$$

## 練習 2

1Lの重さが $1\frac{2}{5}$ kgの砂があります。 $3\frac{3}{4}$ Lでは何kgでしょう。

$$\frac{\square}{\square} \times \frac{\square}{\square} = 1$$

⑦ 6

① 0.4

## (練習) 3

次の数の逆数を求めましょう。

①  $\frac{4}{5}$

②  $\frac{10}{3}$

③  $\frac{1}{8}$

④  $1\frac{5}{6}$

⑤ 0.6

⑥ 7

# 第6講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 2\frac{1}{2} \times 1\frac{5}{7} = \boxed{\text{ア}}$$

$$\textcircled{2} \quad 2\frac{4}{7} \times 2\frac{1}{9} = \boxed{\text{イ}}$$

$$\textcircled{3} \quad 8\frac{2}{3} \times \frac{3}{11} = \boxed{\text{ウ}}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{4}{9} \times 3\frac{6}{13} = \boxed{\text{エ}}$$

(2) 1Lの重さが $2\frac{4}{5}$ kgの土があります。 $4\frac{2}{7}$ Lでは何kgでしょう。

ただし、には+、-、×、÷のどれかが入ります。

式  オ  力  キ =  ク

答  ク kg

(3) 次の数の逆数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{7} \rightarrow \boxed{\text{ケ}}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{11}{2} \rightarrow \boxed{\text{コ}}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{1}{9} \rightarrow \boxed{\text{サ}}$$

$$\textcircled{4} \quad 2\frac{1}{15} \rightarrow \boxed{\text{シ}}$$

$$\textcircled{5} \quad 0.7 \rightarrow \boxed{\text{ス}}$$

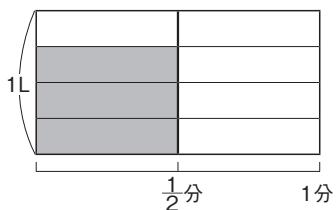
$$\textcircled{6} \quad 0.41 \rightarrow \boxed{\text{セ}}$$

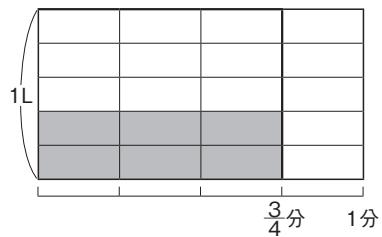
$$\textcircled{7} \quad 9 \rightarrow \boxed{\text{ソ}}$$

$$\textcircled{8} \quad 12 \rightarrow \boxed{\text{タ}}$$

〈計算用紙〉

## 第7講・分数のわり算①





次の計算の仕方を考えよう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{4} \div \frac{1}{3}$$

$$\textcircled{2} \quad 2 \div \frac{2}{5}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{2}{3} \div 5$$

## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{4} \div \frac{1}{3}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{2}{7} \div \frac{3}{4}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{2}{3} \div \frac{7}{8}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{3}{5} \div \frac{7}{4}$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{16}{7} \div \frac{4}{7}$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{4}{3} \div \frac{2}{3}$$

$$\textcircled{7} \quad 4 \div \frac{3}{5}$$

$$\textcircled{8} \quad 8 \div \frac{2}{3}$$

## 第7講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

- |   |   |  |
|---|---|--|
| ① $\frac{1}{5} \div \frac{1}{6} = \boxed{\text{ア}}$ | ② $\frac{2}{9} \div \frac{3}{5} = \boxed{\text{イ}}$ | ③ $\frac{2}{5} \div \frac{7}{9} = \boxed{\text{ウ}}$    |
| ④ $\frac{3}{7} \div \frac{1}{4} = \boxed{\text{エ}}$ | ⑤ $\frac{4}{5} \div \frac{7}{5} = \boxed{\text{オ}}$ | ⑥ $\frac{13}{7} \div \frac{3}{7} = \boxed{\text{カ}}$   |
| ⑦ $\frac{5}{3} \div \frac{4}{3} = \boxed{\text{キ}}$ | ⑧ $5 \div \frac{2}{5} = \boxed{\text{ク}}$           | ⑨ $9 \div \frac{3}{7} = \boxed{\text{ケ}}$              |
| ⑩ $12 \div \frac{6}{11} = \boxed{\text{コ}}$         | ⑪ $\frac{2}{7} \div \frac{2}{7} = \boxed{\text{サ}}$ | ⑫ $\frac{11}{12} \div \frac{1}{12} = \boxed{\text{シ}}$ |

(2)  $\frac{1}{3}$  分で  $\frac{2}{5}$  L のジュースを作る機械があります。この機械 1 分では何 L のジュースを作ることができるでしょうか。

式  $\boxed{\text{ス}} \div \boxed{\text{セ}} = \boxed{\text{ソ}}$

答え  $\boxed{\text{ソ}}$  L

〈計算用紙〉

## 第8講・分数のわり算②



$$\begin{array}{llll} \textcircled{1} & 7 \div \frac{3}{4} & \textcircled{2} & 7 \div 1\frac{2}{3} \\ & & & \\ \textcircled{3} & 7 \div \frac{3}{2} & \textcircled{4} & 7 \div 7\frac{7}{8} \end{array}$$

- ① 長さが  $\frac{3}{4}$ mで重さが  $\frac{9}{5}$ kgの鉄の棒があります。同じ鉄の棒 1mの重さは何kgでしょうか。
- ② 針金があります。1mの重さは  $4\frac{1}{2}$ gです。針金全体の重さは 24gです。長さは何mあるでしょう。
- ③ へいにペンキをぬっています。1m<sup>2</sup>当たり  $\frac{5}{3}$ dLのペンキを使います。 $\frac{5}{2}$ m<sup>2</sup>ぬるには何dLのペンキが必要ですか。

練習 1

商が5より大きくなるのはどの式でしょうか。

①  $5 \div \frac{2}{3}$       ②  $5 \div 1\frac{1}{2}$       ③  $5 \div \frac{5}{4}$       ④  $5 \div \frac{7}{9}$

**練習 2**

$1\frac{4}{5}$ mのテープを $\frac{3}{10}$ mずつに切れます。 $\frac{3}{10}$ mのテープは何本とれるでしょうか。

**練習 3**

$\frac{2}{3}$ Lのペンキがあります。このペンキの重さは $\frac{3}{4}$ kgです。このペンキ1Lの重さは何kgでしょうか。

**練習 4**

底辺の長さが $2\frac{2}{5}$ cmで面積が $1\frac{3}{5}$ cm<sup>2</sup>の三角形があります。この三角形の高さは何cmでしょうか。

**練習 5**

$\frac{3}{4}$ mが600円の水玉の布と、 $1\frac{1}{4}$ mが600円のしまもようの布があります。安い方を2m、高い方を1m買うと全部でいくらになるでしょうか。

## 第8講・確認テスト

(1) 商が7より大きくなるのは、下の①～④の中の□アの式です。

$$\begin{array}{ll} \textcircled{1} & 7 \div \frac{3}{2} \\ \textcircled{2} & 7 \div \frac{4}{7} \\ \textcircled{3} & 7 \div 1\frac{2}{5} \\ \textcircled{4} & 7 \div \frac{2}{9} \end{array}$$

(2)  $1\frac{5}{7}$ mのテープを $\frac{3}{14}$ mずつに切れます。 $\frac{3}{14}$ mのテープは何本とれるでしょうか。

ただし、□ウには+、-、×、÷のどれかが入ります。

式 □イ □ウ □エ = □オ

答え □オ 本

(3)  $\frac{3}{4}$ Lのペンキがあります。このペンキの重さは $\frac{2}{5}$ kgです。このペンキ1Lの重さは何kgでしょうか。ただし、□キには+、-、×、÷のどれかが入ります。

式 □カ □キ □ク = □ケ

答え □ケ kg

(4) 横の長さが $1\frac{3}{4}$ cmで面積が $2\frac{4}{5}$ cm<sup>2</sup>の長方形があります。この長方形のたての長さは何cmでしょうか。

式 □コ ÷ □サ = □シ

答え □シ cm

〈計算用紙〉

**第9講** • **倍と割合**

あすかさんはクラスでソフトボール投げをしました。クラスの平均は18mでした。あすかさんの記録は24mです。平均の何倍の記録ですか。

さとさんたちがソフトボール投げをしたら、平均は30mでした。さとさんの記録は、平均の $\frac{7}{5}$ 倍に当たります。さとさんは何m投げたでしょう。

佐藤先生はソフトボール投げで56m投げました。これは先生たちの平均の $\frac{7}{6}$ 倍に当たります。先生たちの平均は何mだったのでしょうか。

○練習 1

□に当てはまる数を、分数で求めましょう。

① 15mは、12mの□倍です。

② 35kgは、49kgの□倍です。

## ○練習 2

□にあてはまる数を求めましょう。

① 5kgの $\frac{6}{5}$ 倍は, □kg

② □kgの $\frac{5}{6}$ 倍は, 50kg

③ 18kgの□倍は, 14kg

〈計算用紙〉

## 第9講・確認テスト

(1) □に当てはまる数を、分数で求めましょう。

- ① 14mは、9mの□ア倍です。
- ② 24kgは、42kgの□イ倍です。

(2) □にあてはまる数を求めましょう。

- ① 4kgの $\frac{7}{4}$ 倍は、□ウkg
- ② □エkgの $\frac{5}{8}$ 倍は、40kg
- ③ 32kgの□オ倍は、20kg

〈計算用紙〉

## 第10講・小数と分数の計算①



## ○練習 1

高さ3.6cm、面積19.8cm<sup>2</sup>の平行四辺形の底辺の長さxcmを求めましょう。

## (練習) 2

次の計算をしましょう。

①  $9 \div 0.6$

②  $1.2 \div 0.4$

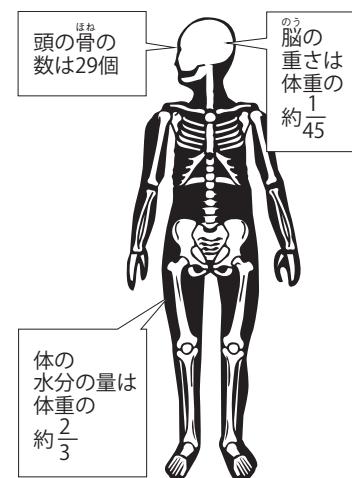
③  $22.8 \div 0.4$

④  $7.14 \div 3.4$

⑤  $6.45 \div 1.5$

⑥  $6.66 \div 3.7$

右の体の絵を見て、<sup>わたし</sup>私たちの体について考えよう。



## 練習 3

- ① ご飯には全体の重さの約  $\frac{2}{5}$  の炭水化物がふくまれています。150gのご飯には、約何gの炭水化物がふくまれていますか。
- ② 魚のアジには全体の重さの約  $\frac{1}{4}$  のタンパク質がふくまれています。アジを食べて20gのタンパク質をとろうと思ったら、アジを何g食べればよいですか。

## 練習 4

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{2} + \frac{1}{3}$$

$$\textcircled{2} \quad | \frac{3}{4} + \frac{5}{6}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{7}{8} - \frac{1}{4}$$

$$\textcircled{4} \quad | \frac{7}{8} - \frac{1}{6}$$

〈計算用紙〉

# 第10講・確認テスト

(1) 横の辺の長さ2.4cm、面積8.4cm<sup>2</sup>の長方形のたての辺の長さは□ア□cmである。

(2) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 9 \div 0.5 = \boxed{\text{イ}}$$

$$\textcircled{2} \quad 1.6 \div 0.4 = \boxed{\text{ウ}}$$

$$\textcircled{3} \quad 8.32 \div 3.2 = \boxed{\text{エ}}$$

$$\textcircled{4} \quad 6.72 \div 4.2 = \boxed{\text{オ}}$$

(3) ご飯には全体の重さの約 $\frac{2}{5}$ の炭水化物がふくまれています。250gのご飯には、約何gの炭水化物がふくまれていますか。ただし、□キ□には+、-、×、÷のどれかが入ります。

式 □カ□ □キ□ □ク□ = □ケ□

答え 約□ケ□g

(4) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{3} + \frac{1}{4} = \boxed{\text{コ}}$$

$$\textcircled{2} \quad 2\frac{2}{5} + \frac{2}{3} = \boxed{\text{サ}}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{5}{8} - \frac{1}{2} = \boxed{\text{シ}}$$

$$\textcircled{4} \quad 1\frac{5}{6} - \frac{7}{12} = \boxed{\text{ス}}$$

〈× も〉

## 第11講・小数と分数の計算②



$\frac{2}{5}$	0.9	0.5	$\frac{1}{6}$	7	1.4	$\frac{1}{3}$
---------------	-----	-----	---------------	---	-----	---------------

## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 0.6 + \frac{4}{9}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{7} + 0.4$$

$$\textcircled{3} \quad 0.7 + \frac{4}{5}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{2}{3} + 0.45$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{7}{8} - 0.3$$

$$\textcircled{6} \quad 1\frac{4}{7} - 0.4$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{7}{8} - 0.25$$

$$\textcircled{8} \quad \frac{1}{5} - 0.12$$



## 練習 2

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{3} \div 0.4 \times \frac{3}{5}$$

$$\textcircled{2} \quad 27 \div 48 \div 32$$

$$\textcircled{3} \quad 0.8 \times \frac{3}{5} \div 0.36$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{3}{7} \div 0.75 \times \frac{9}{14}$$

$$\textcircled{5} \quad 0.7 \times 0.35 \div 0.25$$

$$\textcircled{6} \quad 0.5 \div 0.21 \times 0.7$$

# 第11講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

①  $0.4 + \frac{4}{5} = \boxed{\text{ア}}$

②  $\frac{5}{7} + 0.2 = \boxed{\text{イ}}$

③  $\frac{1}{3} + 0.55 = \boxed{\text{ウ}}$

④  $|\frac{5}{6} - 0.3| = \boxed{\text{エ}}$

⑤  $\frac{5}{8} - 0.45 = \boxed{\text{オ}}$

⑥  $\frac{2}{5} - 0.23 = \boxed{\text{カ}}$

(2) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{2}{3} \div 0.6 \times \frac{2}{5} = \boxed{\text{キ}}$

②  $28 \div 45 \div 24 = \boxed{\text{ク}}$

③  $0.7 \times \frac{3}{4} \div 0.24 = \boxed{\text{ケ}}$

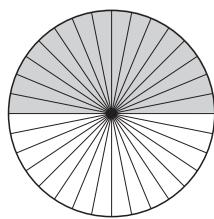
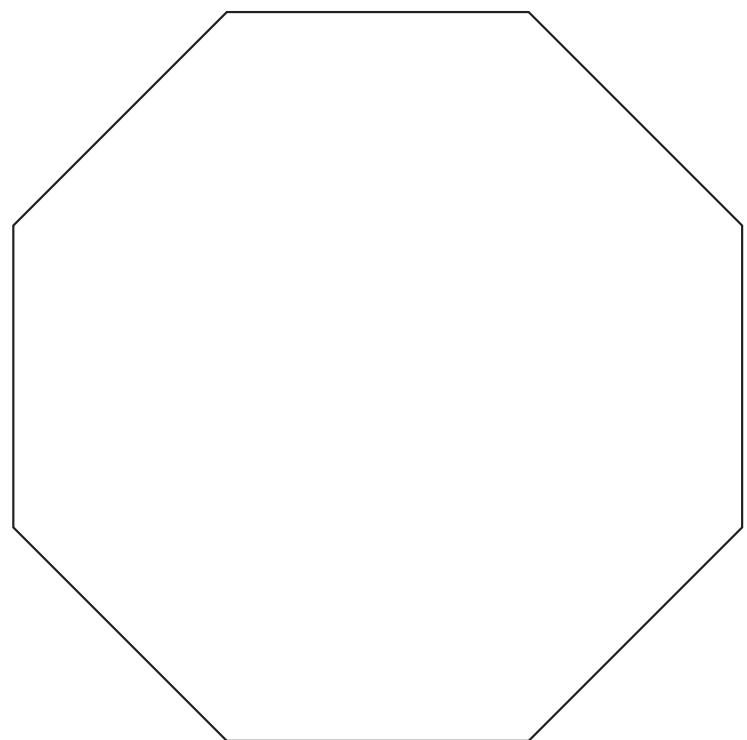
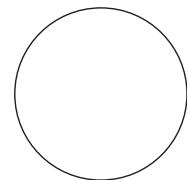
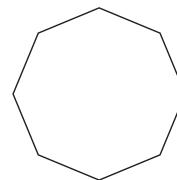
④  $\frac{2}{7} \div 0.55 \times \frac{3}{10} = \boxed{\text{コ}}$

⑤  $0.8 \times 0.45 \div 0.75 = \boxed{\text{サ}}$

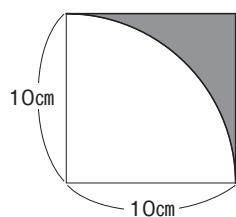
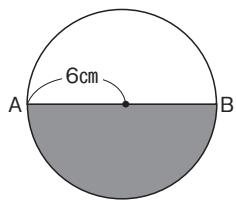
⑥  $0.2 \div 0.33 \times 0.7 = \boxed{\text{シ}}$

〈計算用紙〉

## 第12講・円の面積①



ゆうかさんの考え方



**(練習) 1**

次の円の面積を求めましょう。

① 半径3cmの円

② 直径12cmの円

**(練習) 2**

次の①～②は円周の長さです。それぞれの円の半径と面積を求めましょう。

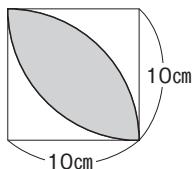
① 62.8cm

② 15.7cm

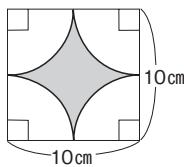
**(練習) 3**

色のついた部分の面積を求めましょう。

①



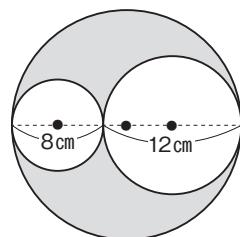
②



〈計算用紙〉

## 第12講・確認テスト

- (1) ① 半径4cmの円の面積は  ア  $\text{cm}^2$  です。  
② 直径14cmの円の面積は  イ  $\text{cm}^2$  です。
- (2) 円周31.4cmの円の半径は  ウ  $\text{cm}$  です。  
また、面積は  エ  $\text{cm}^2$  です。
- (3) 右の色のついた部分の面積は  オ  $\text{cm}^2$  です。

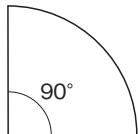


〈計算用紙〉

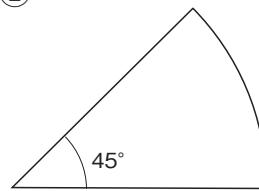
## 第13講・円の面積②

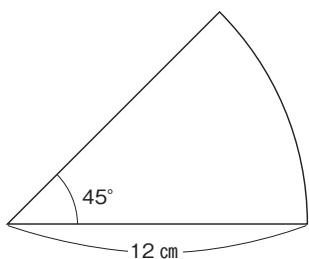
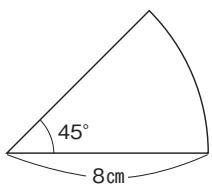
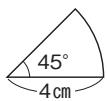


①



②

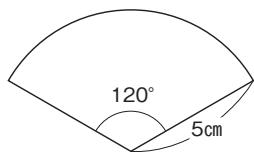




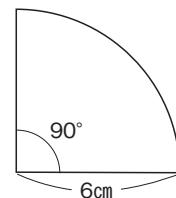
## (練習) 1

次のうぎ形の面積を求めましょう。

①



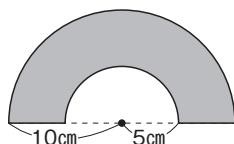
②



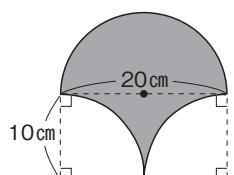
## (練習) 2

色のついた部分の面積を求めましょう。

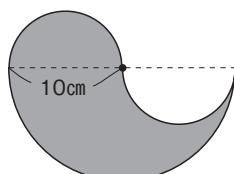
①



②



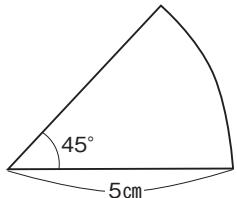
③



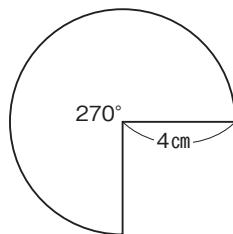
〈計算用紙〉

# 第13講・確認テスト

(1) 次のおうぎ形の面積を求めましょう。

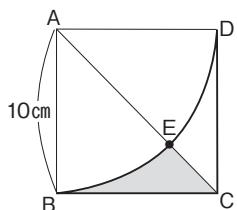


① ア  $\text{cm}^2$

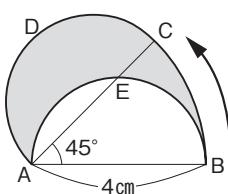


② イ  $\text{cm}^2$

(2) 色のついた部分の面積を求めましょう。



① ウ  $\text{cm}^2$



② エ  $\text{cm}^2$

〈計算用紙〉

# 第14講・ならべ方と組み合わせ方①



**(練習) 1**

0 2 4 6 のカードが 1 枚ずつあります。この4枚のカードから3枚使って3けたの整数を作ります。整数は何通りできるでしょうか。

**(練習) 2**

あきらさん、ただしさん、ゆうかさん、かおりさんの4人の班で、班長と副班長を決めます。決め方は全部で何通りあるでしょう。

## ○練習 3

10円玉を続けて3回投げます。このとき、表と裏の出方は全部で何通りあるでしょうか。

## ○練習 4

0 1 2 3 のカードが 1 枚ずつあります。4枚で4けたの整数を作ります。

- ① 作ることのできる整数はいくつあるでしょうか。

- ② 作ることのできる整数のうち、偶数はいくつあるでしょうか。

## 第14講・確認テスト

- (1) **1** **3** **5** **7** のカードが1枚ずつあります。この4枚のカードから3枚使って3けたの整数を作ります。整数は全部で**ア**通りできます。
- (2) さとしさん、ゆきさん、みくさん、りくさん、まいさんの5人の班で、  
班長と副班長を1人ずつ決めます。決め方は全部で**イ**通りあります。
- (3) 50円玉を続けて4回投げます。このとき、表と裏の出方は全部で  
**ウ**通りあります。
- (4) **0** **1** **2** **3** のカードが1枚ずつあります。4枚で3けたの整数を作ります。
- ① 作ることのできる整数は全部で**エ**通りあります。
- ② 作ることのできる整数のうち、奇数は**オ**通りあります。

〈計算用紙〉

## 第15講・ならべ方と組み合わせ方②





**(練習) 1**

6チームが参加してサッカーの試合をします。どのチームとも1回ずつ試合をします。試合の数は、全部で何試合ですか。

**(練習) 2**

1円、10円、50円、100円の硬貨が1個ずつあります。この4個の中から3個を選んで金額を求めます。できる金額は全部で何通りあるでしょうか。また、できる金額を全て書き出しましょう。

**(練習) 3**

4 5 6の3枚のカードがあります。

- ① 3枚のカードから2枚を取り出すとき、何種類の組み合わせができるでしょうか。また、それらの組み合わせを全て書き出しましょう。
- ② 2枚取り出して2けたの整数を作るとき、大きい方から3番目の数はいくつでしょう。

**(練習) 4**

あすかさん、ゆうかさん、かおりさん、れなさんが4人がけのベンチに座ります。あすかさん、ゆうかさんがとなりどうしになる座り方は全部で何通りありますか。



〈計算用紙〉

## 第15講・確認テスト

- (1) 5チームが参加して野球の試合をします。どのチームとも1回ずつ試合をします。試合の数は、全部で  ア 試合です。
- (2) 1円, 10円, 50円, 100円, 500円の硬貨が1個ずつあります。この5個の中から4個を選んで金額を求めます。できる金額は全部で  イ 通りあります。
- (3)  4  5  6  7 の4枚のカードがあります。
- ①  4枚のカードから3枚を取り出すとき、できる組み合わせは  ウ 種類です。
- ②  3枚取り出して3けたの整数を作るとき、大きい方から2番目の数は  エ です。

〈計算用紙〉

# 第16講・速さ①



	道のり (m)	時間 (秒)
あすか	100	16
ゆうか	100	20
あきと	108	24
さき	120	24



**(練習) 1**

上越新幹線とき号は、東京と新潟の間334kmを2時間で走ります。時速を求めましょう。

**(練習) 2**

49mを7秒で走ったあきら君と、66mを11秒で走ったゆうと君とでは、どちらが速いでしょうか。秒速でくらべましょう。

**(練習) 3**

8分間で576m歩くさおりさんと、5分間で234m歩くゆうこさんでは、どちらが速いでしょうか。分速でくらべましょう。

**(練習) 4**

4時間で300km走る電車と、3時間で234km走る自動車があります。どちらが速いでしょうか。時速でくらべましょう。

**(練習) 5**

新潟港から佐渡・両津港までフェリーで2時間30分かかります。2つの港の海路は67kmです。フェリーの時速は何kmでしょうか。

## 第16講・確認テスト

- (1) 75mを12秒で走るあきと君の秒速は、アmです。
- (2) 450mを6秒で走る自動車Aと、657mを9秒で走る自動車Bでは、走るのが速いのは、自動車イです。
- (3) 425kmを5時間で走る電車の時速を求める式は、ウ÷エです。  
時速は、オkmです。
- (4) 266kmを3時間30分で走る電車の時速は、カkmです。

〈計算用紙〉

## 第17講・速さ②



## 練習 1

次のⒶ～Ⓑの中で、もっとも速いのはどれでしょうか。

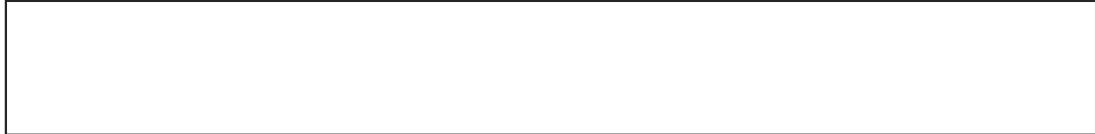
- Ⓐ 時速30kmで走る自動車。
- Ⓑ 分速520mで走る自転車。
- Ⓒ 秒速10mで走る100m競争の選手。

--

## （練習）2

分速300mの速さで自転車で走ります。

- ① 5分では何m進むでしょうか。
  
- ② 8分20秒では何m進むでしょうか。



## (練習) 3

分速70mで歩く人がいます。

- ① 8分間では、何m進むでしょうか。
- ② 3500m進むのには何分かかるでしょうか。

## (練習) 4

秒速30mで走るチーターは、240m進むのに何秒かかるでしょうか。

## (練習) 5

音は秒速340mで進みます。音の分速、時速を求めましょう。

## (練習) 6

時速54kmで走っている自動車がトンネルを通過するのに4分かかりました。このトンネルの長さは何mでしょうか。ただし、自動車の長さは考えません。

## (練習) 7

あきらさんの歩く速さは分速50mです。

① この速さで20分歩くとすると、何m進むでしょうか。

② あきらさんの歩く速さは、時速何kmでしょうか。

③ あきらさんの家からおじさんの家までは13.5kmあります。あきらさんが歩くとすると、何時間何分かかるでしょうか。

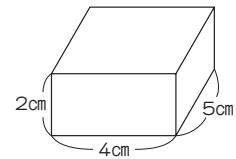
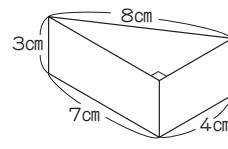
〈計算用紙〉

## 第17講・確認テスト

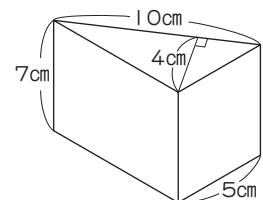
- (1) ゆうかさんは分速60mで歩きます。12分間では、アm進みます。
- (2) 時速60kmで走る自動車は、480km進むのに、イ時間かかります。
- (3) 時速120kmで走る電車の分速は、ウkmです。
- (4) 分速720mで走る自動車が橋を渡り終えるのに15秒かかりました。この橋の長さは、エmです。ただし、自動車の長さは考えません。
- (5) 分速40mで歩く人の時速は、オkmです。

〈計算用紙〉

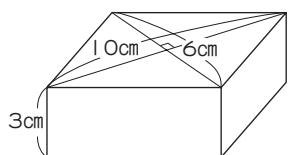
## 第18講・立体の体積①



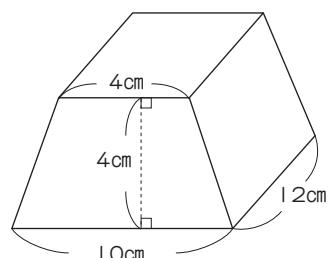
① 右の立体の体積を求めましょう。



② 底面がひし形の四角柱の体積はどうすれば求められますか？



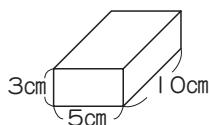
③ 底面が台形の四角柱の体積はどうすれば求められるかな？



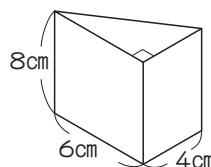
## 練習 1

次の立体の体積を求めましょう。

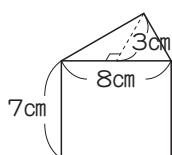
①



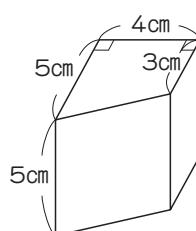
②



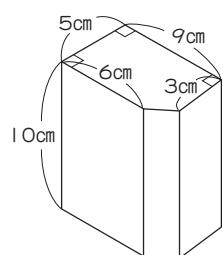
③



④

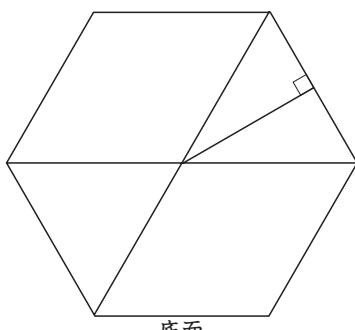
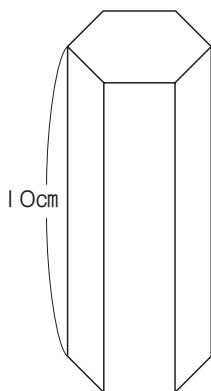


⑤



## 練習 2

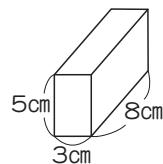
必要な長さを測って、次の立体の体積を求めましょう。



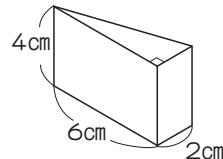
〈計算用紙〉

## 第18講・確認テスト

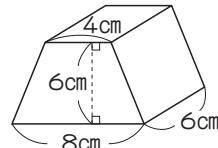
(1) 右の直方体の体積は、ア  $\text{cm}^3$ です。



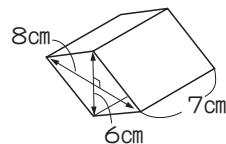
(2) 右の三角柱の体積は、イ  $\text{cm}^3$ です。



(3) 右の立体の体積は、ウ  $\text{cm}^3$ です。

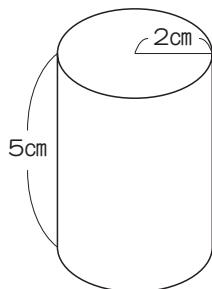


(4) 右の立体の体積は、エ  $\text{cm}^3$ です。



〈計算用紙〉

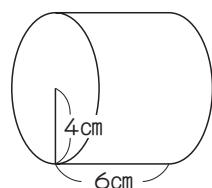
## 第19講・立体の体積②



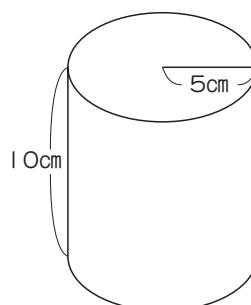
## 練習 1

次の立体の体積を求めましょう。

①

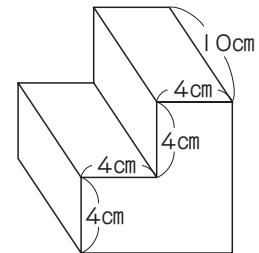


②



③ | 円玉

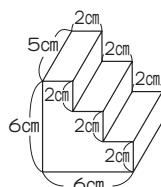




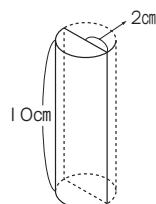
## 練習 2

次の立体の体積を求めましょう。

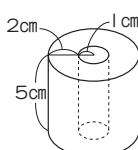
①



②



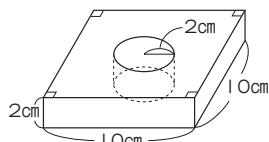
③



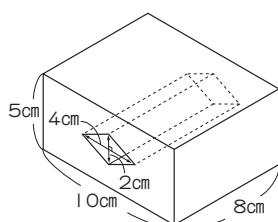
## 練習 3

次の立体の体積を求めましょう。

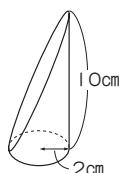
①



②

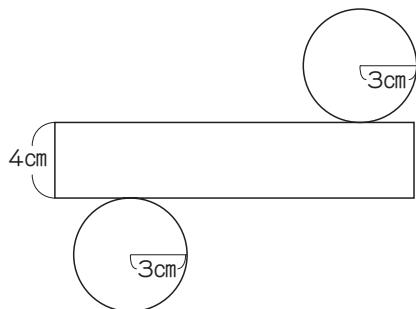


③



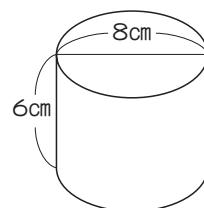
## 練習 4

次の展開図を組み立ててできる立体の体積を求めましょう。

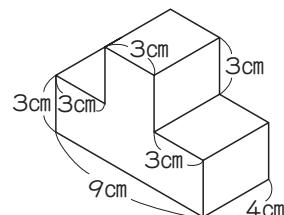


## 第19講・確認テスト

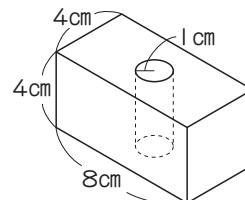
(1) 右の立体の体積は、ア  $\text{cm}^3$ です。



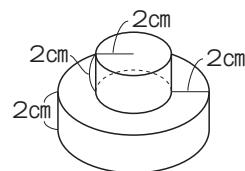
(2) 右の立体の体積は、イ  $\text{cm}^3$ です。



(3) 右の立体の体積は、ウ  $\text{cm}^3$ です。

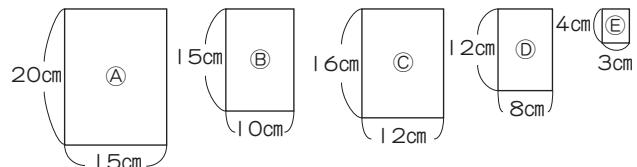


(4) 右の立体の体積は、エ  $\text{cm}^3$ です。



〈計算用紙〉

## 第20講・比とその利用①





## ○練習 1

3:1と等しい比を3つ作りましょう。

## ○練習 2

次の比の中で、3:2と等しい比はどれでしょうか。

- ① 6:3    ② 6:4    ③ 4:3    ④ 13:12    ⑤ 9:6

## ○練習 3

$x$ にあてはまる数を求めましょう。

①  $2:3=6:x$                           ②  $4:5=x:125$

③  $15:x=3:5$                           ④  $x:10=9:2$

**(練習) 4**

たての長さと横の長さの比が、1:3になるように長方形をかきます。たての長さを15cmにすると、横の長さは何cmになるでしょうか。

**(練習) 5**

あたりとはずれのくじの比が、2:7になるようにくじを作ります。はずれくじを84本にしました。あたりくじは何本作ればよいでしょうか。

## 第20講・確認テスト

(1) 次の比の中で、4:5と等しい比は、アです。

- ① 6:10 ② 10:8 ③ 12:15 ④ 12:16

(2) にあてはまる数を求めましょう。

- ①  $2:4=6:\square$  イ      ②  $5:3=\square$  ウ : 15  
③  $\square$  エ : 7 = 15:21      ④  $21:\square$  オ = 7:5

(3) たての長さと横の長さの比が2:5になる長方形を作ります。横の長さを30cmにしたら、たての長さは、カ cmになります。

〈計算用紙〉

## 第21講・比とその利用②

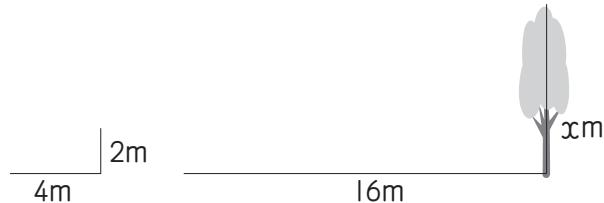


- Ⓐ 6:8 Ⓛ 6:9 Ⓜ 3:2 Ⓝ 2:3 Ⓞ 0.4:0.6  
Ⓒ  $\frac{4}{10} : \frac{3}{5}$  Ⓟ  $\frac{3}{4} : \frac{2}{3}$

## 練習 1

次の比を簡単にしましょう。

- Ⓐ 25:30 Ⓛ 120:150  
Ⓑ 0.7:2.7 Ⓝ  $\frac{3}{4} : \frac{1}{3}$

**(練習) 2**

今の問題で、木の高さが15mのとき、木のかけの長さは何mになりますか。

**(練習) 3**

600mLのジュースを、あきらさんとさきさんが3:2になるように分けます。  
それぞれ何mLずつに分けられるでしょうか。

## ○練習 4

$x$ にあてはまる数を求めましょう。

①  $3 : 7 = x : 21$

②  $6 : 5 = 36 : x$

③  $90 : x = 5 : 8$

④  $x : 150 = 4 : 5$

## ○練習 5

次の比を簡単にしましょう。

①  $14 : 49$

②  $800 : 1200$

③  $1.2 : 0.4$

## （練習）6

長さ150cmのはり金で、たてと横の長さの比が8:7になるように長方形を作ります。たてと横の長さをそれぞれ何cmにすればよいでしょうか。

## （練習）7

4人分のココアを作るために、80gのココアの粉と480gの牛乳を使います。

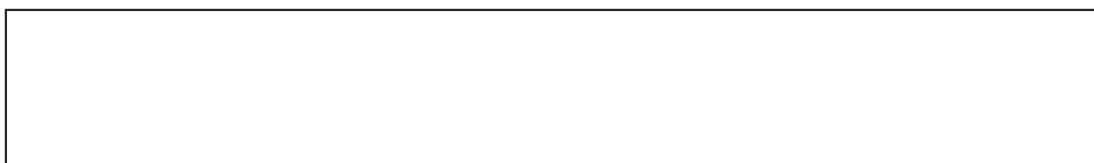
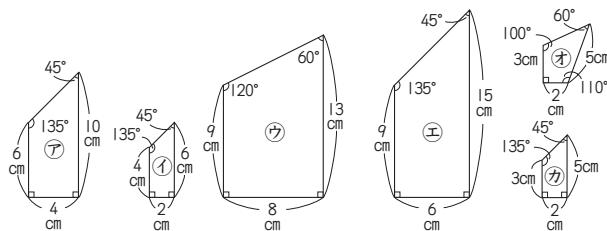
- ① 2人分のココアを作るのに、ココアの粉と牛乳はそれぞれどれだけ必要でしょうか。
- ② 8人分では、ココアの粉と牛乳はそれぞれどれだけ必要でしょうか。
- ③ 120gのココアの粉があります。4人分のときと同じ比でココアを作るには、何gの牛乳が必要でしょうか。

## 第21講・確認テスト

- (1) 500mLの牛乳を、兄と弟で7:3になるように分けます。兄の牛乳は、アmLです。
- (2) 次の比を簡単にしましょう。
- ①  $12:24 = \boxed{\text{イ}}:\boxed{\text{ウ}}$     ②  $500:350 = \boxed{\text{エ}}:\boxed{\text{オ}}$
- ③  $1.4:0.2 = \boxed{\text{カ}}:\boxed{\text{キ}}$
- (3) 長さ45mのテープをあすかさんとゆうかさんで4:5に分けます。ゆうかさんのテープの長さは、クmです。

〈計算用紙〉

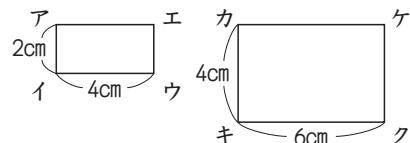
## 第22講・拡大図と縮図①



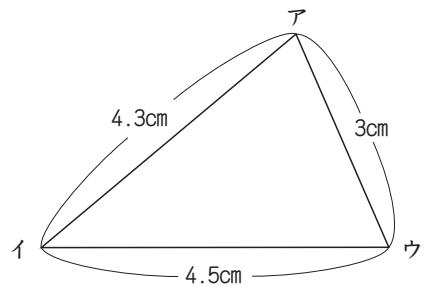
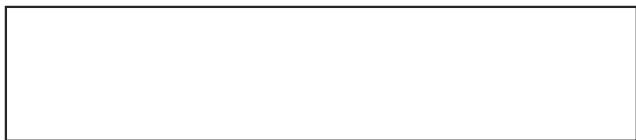


## ○練習 1

長方形アイウエのたてと横の長さを2cmずつ  
のばして、長方形カキクケをかきました。

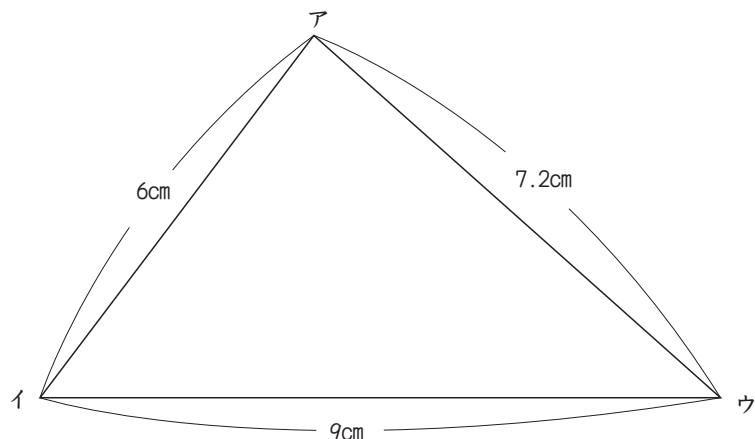


- ① 長方形カキクケは、長方形アイウエの拡大図といえるでしょうか。
- ② 長方形カキクケを長方形アイウエの2.5倍の拡大図にするには、たて、  
横の長さをそれぞれ何cmにすればよいでしょうか。



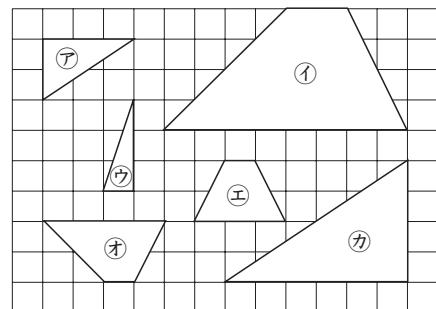
## 練習 2

右の三角形アイウを $\frac{1}{3}$ に縮小した三角形をかきましょう。



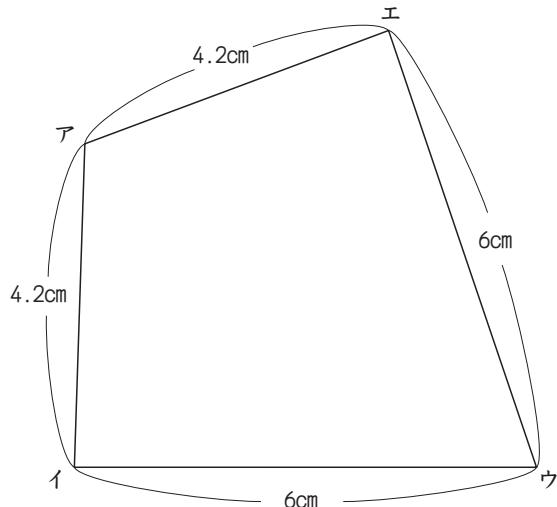
## 練習 3

右の図で、どれがどれの拡大図になっているでしょうか。



## 練習 4

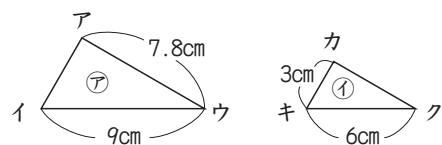
以下の四角形アイウエの2倍の拡大図をかきましょう。また、 $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



## (練習) 5

三角形①は三角形Ⓐの縮図です。

- ① 辺イウと辺キクの長さの比を求めましょう。

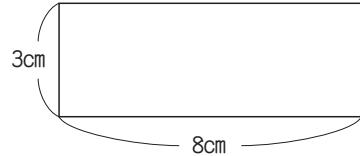


- ② ①はⒶの何倍の縮図でしょうか。

- ③ 辺アイ, 辺カクの長さを求めましょう。

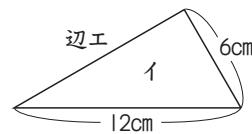
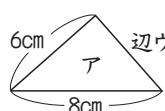
## 第22講・確認テスト

- (1) たて3cm、横8cmの長方形があります。この長方形のたての長さと横の長さを1.5倍にすると、たての長さは  ア cm、横の長さは  イ cmになります。



- (2) 三角形アは三角形イの縮図です。

- ① 三角形アと三角形イの辺の長さの比は、 ウ :  エ です。

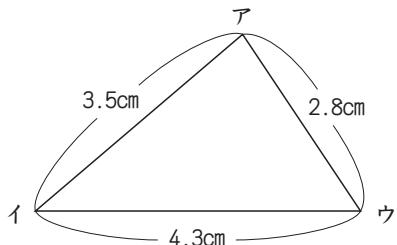


- ② 辺ウの長さは、 才 cmです。

- ③ 辺エの長さは、 力 cmです。

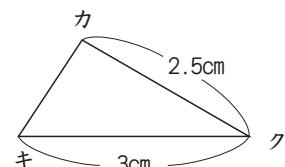
〈計算用紙〉

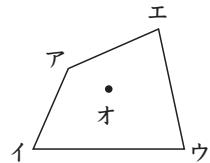
## 第23講・拡大図と縮図②



## 練習 1

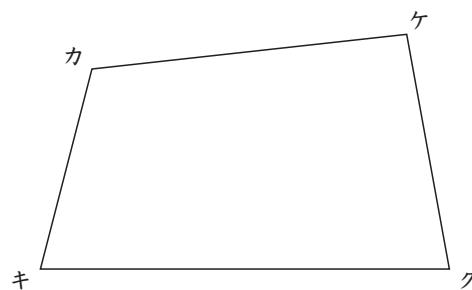
クを中心に三角形カキクの3倍の拡大図をかきましょう。

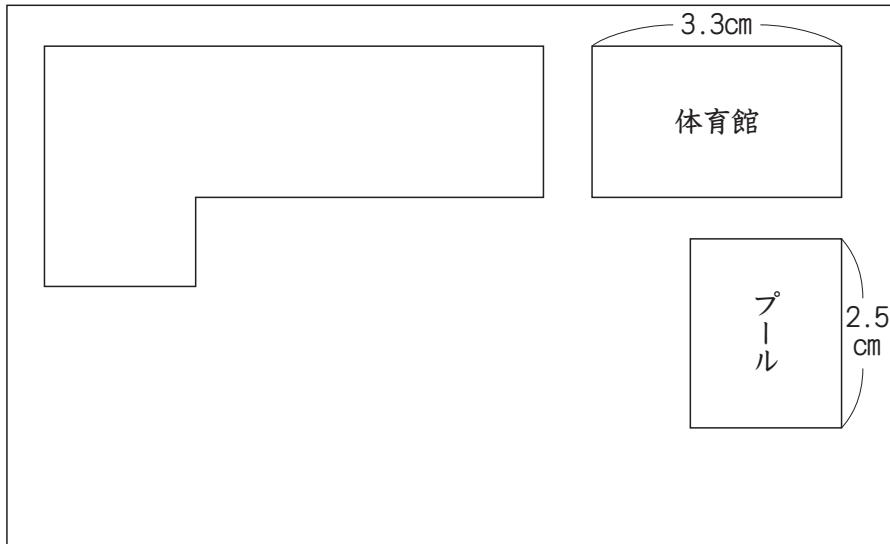




練習 2

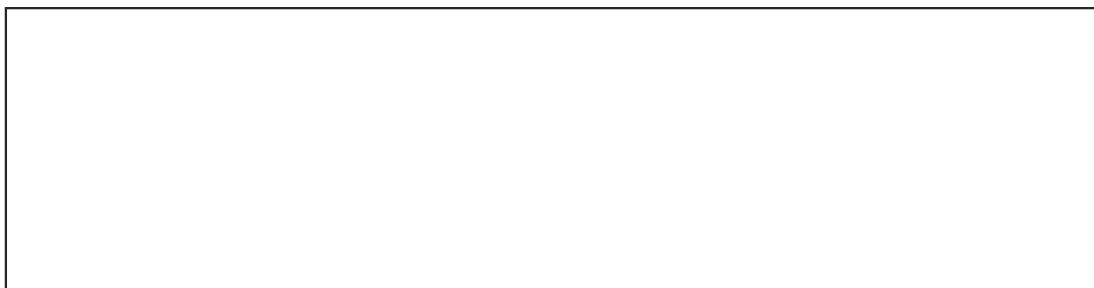
1つの点を中心にして、下の四角形カキクケの $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。





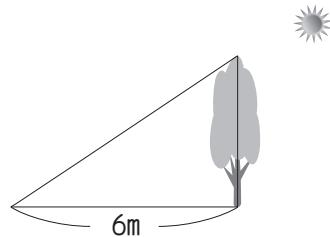
(1)

(2)



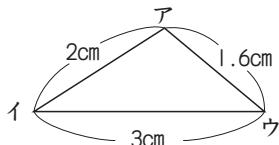
## (練習) 3

かげの長さを表した下の図を使って、実際の木の高さを求めましょう。



## (練習) 4

下の三角形アイウの2倍の拡大図をかきましょう。また、 $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



## (練習) 5

$\frac{1}{500}$  の縮尺でかいた公園の縮図があります。縮図では、屋根付き広場のたての長さが4cm、横の長さが2.3cmの長方形になっています。屋根付き広場の実際のたてと横の長さはそれぞれ何mでしょうか。

## 第23講・確認テスト

(1) 縮尺が $1:5000$ の地図があります。

① 地図の上で6cmの橋は、実際にはアmの長さです。

② 実際の長さが2kmの道路は、この地図の上ではイcmで表されます。

(2) 実際の長さが20kmの道路が、地図の上では5cmで表されています。

① この地図の縮尺は、ウ：エです。

② この地図上で7cmの道路の長さは、実際にはオkmです。

〈計算用紙〉

## 第24講・比例と反比例①



--	--	--	--	--	--	--

① 時速40kmで走ったときの時間と道のり

時間 $x$ (時)	1	2	3	4	5	6
道のり $y$ (km)	40	80	120			

② 正三角形の1辺の長さと周りの長さ

1辺の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	5	6
周りの長さ $y$ (cm)	3	6	9			

--	--	--	--	--	--	--

### 練習 1

車の走った時間  $x$  と道のり  $y$  km の関係を式で表しましょう。

時速80kmで走ったときの時間と道のり

時間 $x$ (時)	1	2	3	4	5	6
道のり $y$ (km)	80	160	240	320	400	480

## サイダーの量とさとうの量

サイダーの量 $x$ (mL)	0	1	50	100	150	180	350
さとうの量 $y$ (g)	0		4	8	12		

- ① さとうの量  $y$  g は、サイダーの量  $x$  mL に比例しているでしょうか？
- ② サイダー 350mL の中に、さとうは何 g あるでしょうか。
- ③  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。
- ④ サイダー 180mL には、さとうは何 g あるでしょうか。

## 練習 2

下の表のあいているところに、あてはまる数をかきましょう。

- ① えん筆の本数と代金

本数 $x$ (本)	1	2	3	4	5
代金 $y$ (円)	60	120			

- ② 歩いた時間と道のり

時間 $x$ (時)	1	2	3	4	5
道のり $y$ (km)	5	10			

## 練習 3

次の  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

はり金の長さと重さ

長さ $x$ (cm)	0	1	2	3	4	5	6
重さ $y$ (g)	0	4	8	12	16	20	24

## 練習 4

おもりの重さ  $x$  g と、ゴムののびる長さ  $y$  cm の関係をグラフに表しました。

- ① 重さが 20 g ふえると、ゴムは何 cm のびるでしょうか。

おもりの重さ $x$ (g)	20	40	60	80
のびる長さ $y$ (cm)	2	4	6	8

- ②  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

- ③ このゴムに石をつけたら、ゴムは 18 cm のびました。この石の重さは何 g といえるでしょうか。

## 第24講・確認テスト

- (1) 下の表は、えん筆の本数と代金の関係を表したものです。えん筆4本の代金は  円、5本の代金は  円です。

本数 $x$ (本)	1	2	3	4	5
代金 $y$ (円)	70	140	210	ア	イ

- (2) 下の表の  $x$  と  $y$  の関係を式に書きましょう。□には +, -, ×, ÷ のいずれかの記号が入ります。

はり金の長さと重さ

長さ $x$ (cm)	0	1	2	3	4	5
重さ $y$ (g)	0	6	12	18	24	30

$$y = \square \text{ウ} \quad \square \text{エ} \quad \square \text{オ}$$

- (3) 下の表は、おもりの重さ  $x$  g とゴムののびる長さ  $y$  cm の関係を表したものでです。

①  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

おもりの重さ $x$ (g)	25	50	75	100
のびる長さ $y$ (cm)	2	4	6	8

$$y = \square \text{カ} \times x$$

② ゴムが 14 cm のびました。このときのおもりの重さは  g です。

〈計算用紙〉

# 第25講・比例と反比例②



横の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	6	9	12	18	36
たての長さ $y$ (cm)	36	18	12	9					

--	--	--	--	--	--	--	--	--

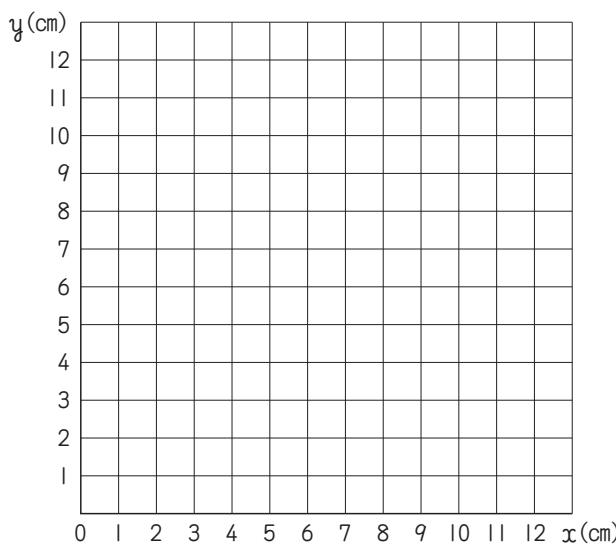
底辺の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	6	8	12	24
高さ $y$ (cm)								

--	--	--	--	--	--	--	--	--

① 表に表しましょう。

横の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	6	12
たての長さ $y$ (cm)						

② 表の  $x$  の値と対応する  $y$  の値を表す点をかき、直線で結びましょう。



水の重さ $x$ (kg)	0	1	2	3	4	5
深さ $y$ (cm)	0	2	4	6	8	10

## 練習 1

1人が1日に同じだけ仕事をすると24日かかる仕事があります。この仕事を $x$ 人だとすると $y$ 日かかります。

- ①  $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

$x$ (人)	1	2	3	4		8	12	24
$y$ (日)	24	12	8	6	4		2	1

- ② この仕事を8人とするときにかかる日数を求めましょう。

- ③ この仕事を4日とするのに必要な人数を求めましょう。

## 練習 2

下の表は面積が $18\text{cm}^2$ の三角形の底辺 $x\text{cm}$ と高さ $y\text{cm}$ の関係を表しています。

面積が $18\text{cm}^2$ の三角形の底辺と高さ

底辺 $x$ (cm)	1		3	4	6		12	18	36
高さ $y$ (cm)		18			6	4			

- ① 表のあいているところにあてはまる数を入れましょう。  
 ②  $y$ は $x$ に反比例しているでしょうか。  
 ③  $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。  
 ④ 底辺の長さが $10\text{cm}$ のとき、高さは何cmになるでしょうか。

## (練習) 3

東京から新潟まで車で行きます。東京から新潟まで約320kmあります。

- ① 車の時速を $x$ km, 時間を $y$ 時間として,  $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。
- ② 東京から新潟まで3時間20分で着こうと思います。時速何kmで走ればよいでしょうか。

〈計算用紙〉

## 第25講・確認テスト

(1) 1人が1日に同じだけ仕事をすると32日かかる仕事があります。この仕事を $x$ 人ですると $y$ 日かかります。

①  $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

$x$ (人)	1	2	4	8	16	32
$y$ (日)	32	16	8	4		

$$\boxed{\text{ア}} \times \boxed{\text{イ}} = \boxed{\text{ウ}}$$

② この仕事を16人でするとにかかる日数は  日, 32人でするときにかかる日数は  日です。

(2) 東京から仙台まで車で行きます。東京から仙台までは約350kmあります。

① 車の時速を $x$ km, 時間を $y$ 時間として,  $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

$$\boxed{\text{カ}} \times \boxed{\text{キ}} = \boxed{\text{ク}}$$

② 東京から仙台まで4時間で着くには, 時速  kmで走れば着きます。

〈計算用紙〉

## 第26講・資料の調べ方



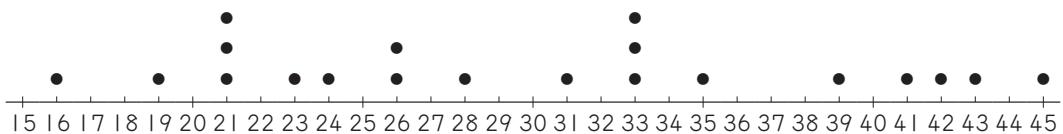
1組

番号	記録 (m)	番号	記録 (m)
1	21	11	26
2	31	12	42
3	43	13	16
4	24	14	19
5	23	15	21
6	45	16	39
7	35	17	28
8	21	18	26
9	33	19	33
10	41	20	33

2組

番号	記録 (m)	番号	記録 (m)
1	34	11	32
2	41	12	38
3	25	13	28
4	33	14	34
5	22	15	44
6	21	16	31
7	32	17	38
8	19	18	34
9	39	19	22
10	22		

1組

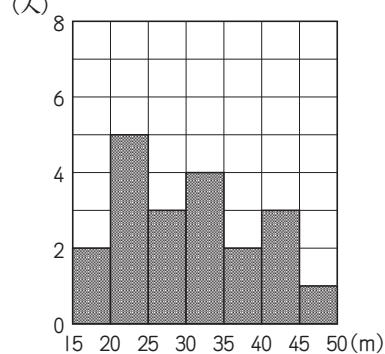


15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45

ソフトボール投げの記録

記録(m)	人数(人)
以上 未満 15~20	2
20~25	5
25~30	3
30~35	4
35~40	2
40~45	3
45~50	1

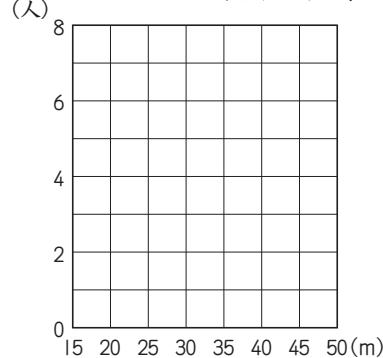
ソフトボール投げの記録



ソフトボール投げの記録

記録(m)	人数(人)
以上 未満	
15~20	1
20~25	4
25~30	2
30~35	7
35~40	3
40~45	2
45~50	0

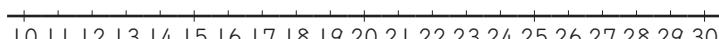
ソフトボール投げの記録



## 練習 1

右の表は、あすかさんのクラスの上体起こしの記録です。ドットプロットをかき、最頻値・中央値・平均値をそれぞれ求めましょう。

上体起こしの記録							
番号	回数(回)	番号	回数(回)	番号	回数(回)	番号	回数(回)
1	21	6	22	11	24	16	26
2	15	7	20	12	15	17	26
3	10	8	27	13	13	18	23
4	11	9	29	14	17	19	22
5	22	10	20	15	28	20	24



最頻値

中央値

平均値

## 練習 2

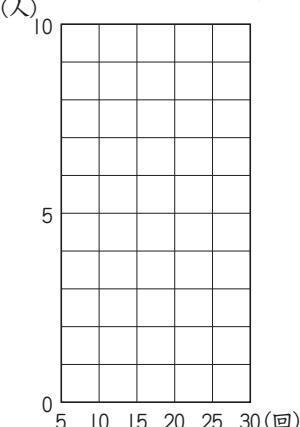
練習 1 の結果を使って、次の問いに答えましょう。

- ① 度数分布表を完成させましょう。また、柱状グラフもかきましょう。

上体起こしの記録

回数(回)	人数(人)
以上 未満	
5~10	
10~15	
15~20	
20~25	
25~30	
合計	20

上体起こしの記録



- ② 20回以上25回未満の階級の度数はいくつですか。

- ③ 回数が多い方から数えて8番目の人には、何回以上何回未満の階級に入りますか。

## 第26講・確認テスト

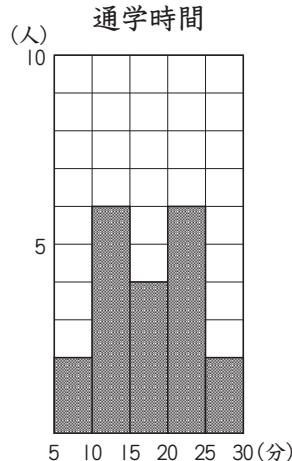
(1) 右の表は、あすかさんのクラスの通学時間を調べたものです。

- ① 最頻値は  ア 分です。
- ② 中央値は  イ 分です。
- ③ 平均値は  ウ 分です。

通学時間			
番号	時間(分)	番号	時間(分)
1	8	11	20
2	12	12	24
3	29	13	27
4	14	14	12
5	13	15	18
6	16	16	9
7	21	17	15
8	23	18	22
9	11	19	16
10	12	20	22

(2) 右の図は、上の表をもとにして柱状グラフにしたもののです。

- ① 20分以上25分未満の階級の度数は  工 人です。
- ② 通学時間の短い方から数えて8番目の人は  オ 分以上  カ 分未満の階級に入ります。



〈計算用紙〉

## 第27講・量と単位①



- ① 信濃川の長さ 367
- ② オリンピックプールの長さ 50
- ③ 教科書のたての長さ 25.7
- ④ 1円玉の厚さ 約1.5

**練習 1**

にあてはまる数を求めましょう。

- ①  $7\text{m} = \boxed{\phantom{00}}\text{cm}$  ②  $3\text{km} = \boxed{\phantom{00}}\text{m}$
- ③  $321\text{cm} = \boxed{\phantom{00}}\text{m}$  ④  $0.6\text{cm} = \boxed{\phantom{00}}\text{mm}$
- ⑤  $5600\text{m} = \boxed{\phantom{00}}\text{km}$  ⑥  $1.4\text{m} = \boxed{\phantom{00}}\text{cm}$
- ⑦  $301\text{cm} = \boxed{\phantom{00}}\text{m}$  ⑧  $94\text{mm} = \boxed{\phantom{00}}\text{cm}$

- ① 北海道の面積 83450
- ② コンビニエンスストアの面積 1
- ③ 学校のプールの水面の面積 425
- ④ 年賀はがきの面積 148

### ○練習 2

にあてはまる数を求めましょう。

- ①  $3\text{km}^2 = \boxed{\phantom{0000}}\text{ha}$       ②  $5\text{a} = \boxed{\phantom{0000}}\text{m}^2$
- ③  $5\text{km}^2 = \boxed{\phantom{0000}}\text{m}^2$       ④  $30\text{a} = \boxed{\phantom{0000}}\text{ha}$

## 練習 3

□にあてはまる単位を書きましょう。

① 仙台市の面積 785.8 □

② 教室の面積 66 □

③ 富士山の高さ 3776 □

④ コップの高さ 9.5 □

## 練習 4

□にあてはまる数を求めましょう。

①  $1.5 \text{ m}^2 = \boxed{\phantom{000}} \text{ cm}^2$  ②  $3 \text{ ha} = \boxed{\phantom{0000}} \text{ m}^2$

③  $300 \text{ m} = \boxed{\phantom{000}} \text{ km}$  ④  $0.73 \text{ m} = \boxed{\phantom{000}} \text{ cm}$

## 練習 5

たて30m、横40mの長方形の畠があります。この畠の面積は何 $\text{m}^2$ でしょうか。また、何aでしょうか。

## 第27講・確認テスト

(1) □にあてはまる数を求めましょう。

①  $205\text{cm} = \boxed{\text{ア}}\text{m}$

②  $107\text{mm} = \boxed{\text{イ}}\text{cm}$

③  $4\text{km}^2 = \boxed{\text{ウ}}\text{ha}$

④  $3\text{a} = \boxed{\text{エ}}\text{m}^2$

⑤  $50\text{a} = \boxed{\text{オ}}\text{ha}$

⑥  $2.3\text{m}^2 = \boxed{\text{カ}}\text{cm}^2$

⑦  $2\text{ha} = \boxed{\text{キ}}\text{m}^2$

⑧  $0.54\text{m} = \boxed{\text{ク}}\text{cm}$

(2) たて40m、横50mの長方形の畠があります。この畠の面積は□ケ $\text{m}^2$ です。また、□コaです。

〈計算用紙〉

## 第28講・量と単位②



- ① 学校のプールの水の体積 375
- ② 消しゴムの体積 8
- ③ ペットボトルに入っているお茶の体積 500
- ④ パック入りの牛乳の体積 1

## 練習 1

にあてはまる数をかきましょう。

- |   |  |
|---|--|
| ① $3\text{L} = \boxed{\phantom{000}}$ mL    | ② $2.5\text{kL} = \boxed{\phantom{000}}$ L             |
| ③ $450\text{mL} = \boxed{\phantom{000}}$ dL | ④ $7\text{kL} = \boxed{\phantom{000}}$ cm <sup>3</sup> |

- ① テレビの重さ 12  ② 500円玉の重さ 7.2

○練習 2

にあてはまる数を求めましょう。

- ①  $3t = \boxed{\phantom{000}}$  kg      ②  $2g = \boxed{\phantom{000}}$  mg  
③  $1200\text{kg} = \boxed{\phantom{000}}t$       ④  $800\text{mg} = \boxed{\phantom{000}}g$

--	--	--	--	--	--	--	--

	1000	100	10	1	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{1000}$
長さ							
面積							
体積							
重さ							

--	--	--	--	--	--	--	--

## (練習) 3

□にあてはまる数を求めましょう。

①  $2\text{m}^3 = \boxed{\phantom{000}}\text{cm}^3$

②  $3.5\text{t} = \boxed{\phantom{000}}\text{kg}$

③  $4.2\text{g} = \boxed{\phantom{000}}\text{mg}$

④  $700\text{L} = \boxed{\phantom{000}}\text{kL}$

## (練習) 4

次の□にあてはまる単位を書きましょう。

① マグカップに入ったココアの体積  $2.2\boxed{\phantom{00}}$

② 自家用車の重さ  $1.1\boxed{\phantom{00}}$

③ 家のお風呂に入るお湯の体積  $270\boxed{\phantom{00}}$

④ ノートの重さ  $90\boxed{\phantom{00}}$

## (練習) 5

たて50cm、横80cm、高さ50cmの内のりの水そうがあります。この水そうの容積は何cm<sup>3</sup>でしょうか。また、何L、何kLでしょうか。

## 第28講・確認テスト

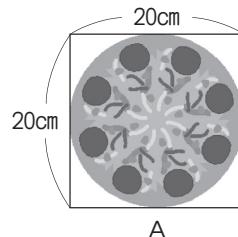
(1) □にあてはまる数を求めましょう。

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| ① $4\text{t} = \square \text{kg}$       | ② $7\text{g} = \square \text{mg}$   |
| ③ $2500\text{kg} = \square \text{t}$    | ④ $500\text{mg} = \square \text{g}$ |
| ⑤ $3.5\text{m}^3 = \square \text{cm}^3$ | ⑥ $2.4\text{t} = \square \text{kg}$ |
| ⑦ $5.3\text{g} = \square \text{mg}$     | ⑧ $600\text{L} = \square \text{kL}$ |

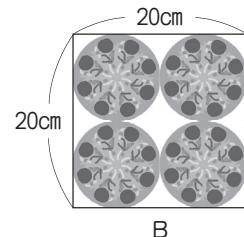
(2) たて40cm、横30cm、高さ20cmの内のりの水そうがあります。この水そうの容積は□cm<sup>3</sup>です。また、□kLです。

〈計算用紙〉

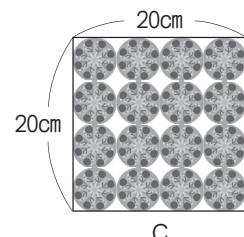
## 第29講・6年のまとめ①



A



B



C

次の計算をしましょう。

$$\begin{cases} \textcircled{1} & \frac{1}{3} \times \frac{1}{4} = \\ \textcircled{2} & \frac{1}{3} - \frac{1}{4} = \end{cases}$$

$$\begin{cases} \textcircled{3} & \frac{2}{3} \times \frac{2}{5} = \\ \textcircled{4} & \frac{2}{3} - \frac{2}{5} = \end{cases}$$

$$\begin{cases} \textcircled{5} & \frac{4}{2} \times \frac{4}{6} = \\ \textcircled{6} & \frac{4}{2} - \frac{4}{6} = \end{cases}$$

## ○練習 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{2}{5} \times \frac{3}{4}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{8} \div \frac{3}{7}$$

$$\textcircled{3} \quad 2\frac{1}{5} \times \frac{7}{11}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{5}{8} \div 1\frac{3}{5}$$

$$\textcircled{5} \quad 0.7 \times \frac{2}{3}$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{4}{5} \div 0.2$$

$$\textcircled{7} \quad 0.3 \times \frac{4}{5} \div 0.25$$

$$\textcircled{8} \quad 0.75 \div \frac{2}{3} \times 2\frac{1}{3}$$

## ○練習 2

$$\textcircled{1} \quad |2+x=|8$$

$$\textcircled{2} \quad x \times 8=48$$

$$\textcircled{3} \quad x \div 5+2=8$$

## 練習 3

底辺が4.6cm、面積が7.36cm<sup>2</sup>の三角形の高さは何cmでしょうか。

## 練習 4

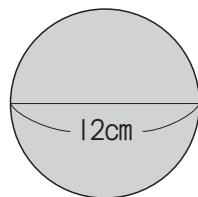
次の図形の面積を求める公式を書きましょう。

- ① 長方形の面積=  ×
- ② 平行四辺形の面積=  ×
- ③ 三角形の面積=  ×  ÷
- ④ 円の面積=  ×  ×

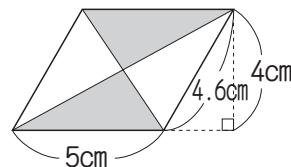
## 練習 5

次の色のついた部分の面積を求めましょう。

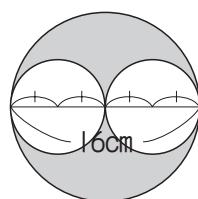
①



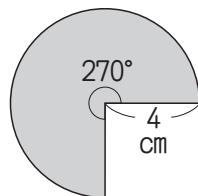
②



③



④



## 練習 6

あきら君は時速20kmで自転車をこいでいます。あきら君は50kmはなれたところへ向かって出発しました。1時間15分後には目的地まであと何kmのところにいるでしょうか。

〈計算用紙〉

## 第29講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{2}{5} \times \frac{3}{8} = \boxed{\text{ア}}$

②  $\frac{4}{7} \div \frac{8}{11} = \boxed{\text{イ}}$

③  $0.8 \times \frac{3}{5} = \boxed{\text{ウ}}$

④  $\frac{4}{5} \div 0.7 = \boxed{\text{エ}}$

(2) 底辺が5cm、面積が32cm<sup>2</sup>の三角形の高さは、オcmです。

(3) 直径6cmの円の面積は、カcm<sup>2</sup>です。

(4) さとる君は時速15kmで自転車をこいでいます。1時間30分後には、

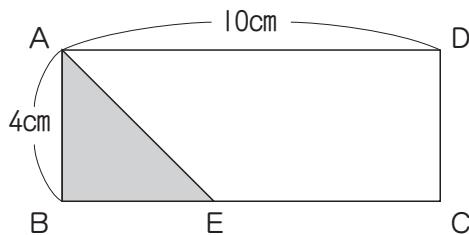
キkm進みます。

〈計算用紙〉

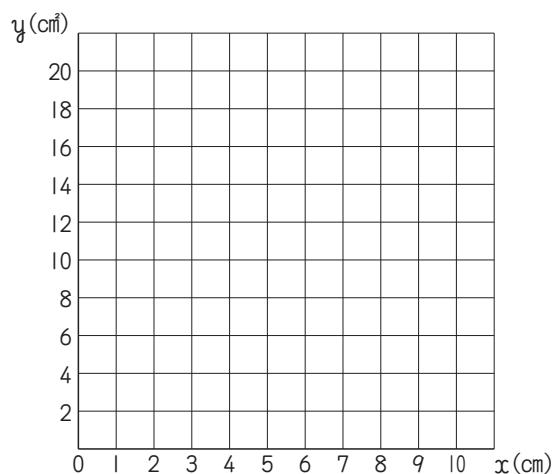
## 第30講・6年のまとめ②



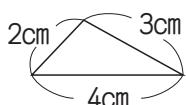
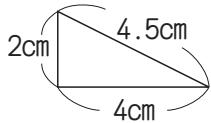
--



BEの長さ $x$ (cm)											
面積 $y$ (cm <sup>2</sup> )											



次の三角形の2倍, 3倍, 4倍の拡大図をかくときの, 辺の長さを考えよう。

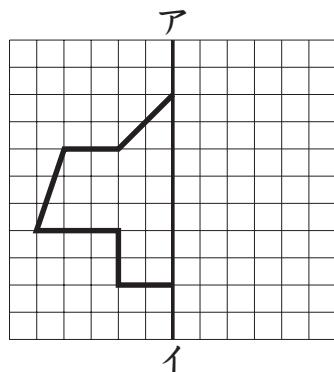


## 練習 1

次の図形をかきましょう。

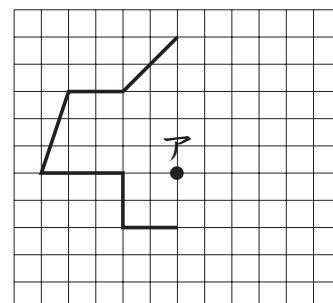
① 直線アイを対称の軸とする

線対称な図形

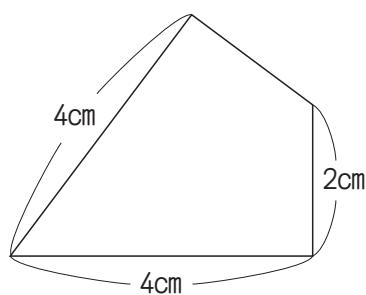


② 点アを対称の中心とする

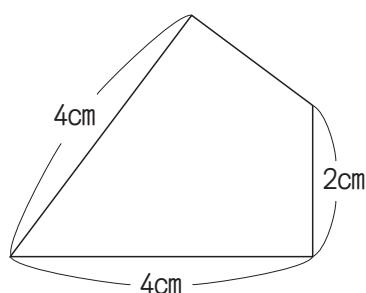
点対称な図形



③ 2倍の拡大図



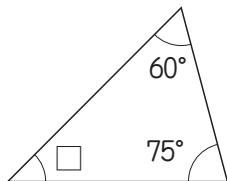
④  $\frac{1}{2}$  の縮図



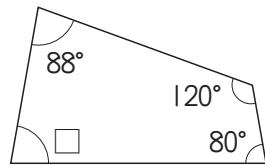
## 練習 2

次の□にあてはまる数を求めましょう。

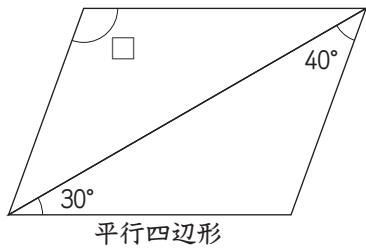
①



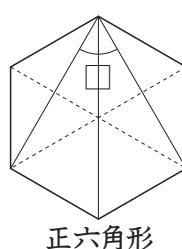
②



③



④



## 練習 3

くじを作るのに、はずれくじ60本とあたりくじ8本の割合でませました。わりあい

- ① あたりくじを2本にしたとき、はずれくじは何本にすればよいでしょうか。
- ② くじ全部の本数が102本のくじを作りました。あたりくじは何本あるでしょうか。

## (練習) 4

次の表のA, Bにまとめた $x$ と $y$ の関係について調べました。

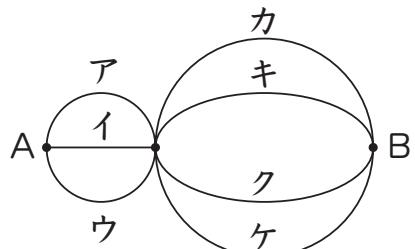
A	テーブルを分ける人数 $x$ (人)	2	3	4	6	8	12
	1人分のテーブルの長さ $y$ (m)	24	16	12	8	6	4

B	はり金の長さ $x$ (m)	1	2	3	4	5	6
	はり金の重さ $y$ (g)	9	18	27	36	45	54

- ①  $y$ が $x$ に比例するのと $y$ が $x$ に反比例するのとはどちらがどう違うか。
- ② A, Bの $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

## (練習) 5

下のような道路がありました。A地点からB地点への行き方は全部で何通りでしょうか。



〈計算用紙〉

## 第30講・確認テスト

(1) 次の角度を求めましょう。

- ① 三角形の角度で、2つの角が $40^\circ$ と $50^\circ$ のとき、のこりの角は  ア  $^\circ$  です。
- ② 四角形の角度で、3つの角が $50^\circ$ ,  $40^\circ$ ,  $60^\circ$ のとき、のこりの角は  イ  $^\circ$  です。

(2) くじを作るのに、はずれくじ50本とあたりくじ10本の割合でませます。

- ①あたりくじを12本にしたとき、はずれくじは、 ウ 本です。
- ②くじ全部の数が150本のとき、あたりくじは、 エ 本あります。

(3) 1, 2, 3, 4の4枚のカードが1枚ずつあります。このカードから3枚を使ってできる3けたの数は、 オ 通りあります。

〈計算用紙〉

2020年度教科書改訂

• 分数のかけ算とわり算①







## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{2}{5} \times 4$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{7}{9} \times 3$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{7}{6} \times 10$$

$$\textcircled{4} \quad 2\frac{3}{4} \times 8$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{5}{12} \times 6$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{3}{7} \times 21$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{9}{14} \times 7$$

$$\textcircled{8} \quad 3\frac{3}{10} \times 20$$

$$\textcircled{9} \quad \frac{7}{6} \times 12$$

## 練習 2

時間を分数で表そう。

① 20分は何時間ですか。分数で表しましょう。

② 8時間は何日ですか。分数で表しましょう。

③  $\frac{15}{4}$  秒は何分ですか。分数で表しましょう。

〈計算用紙〉

## 2020年度教科書改訂 ● 分数のかけ算とわり算① 確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{4}{5} \times 2 = \boxed{\text{ア}}$

②  $\frac{5}{9} \times 6 = \boxed{\text{イ}}$

③  $\frac{3}{8} \times 4 = \boxed{\text{ウ}}$

④  $1\frac{1}{4} \times 12 = \boxed{\text{エ}}$

⑤  $\frac{7}{12} \times 12 = \boxed{\text{オ}}$

⑥  $\frac{2}{3} \times 5 = \boxed{\text{カ}}$

⑦  $2\frac{6}{7} \times 14 = \boxed{\text{キ}}$

⑧  $\frac{2}{5} \times 15 = \boxed{\text{ク}}$

〈計算用紙〉

2020年度教科書改訂

• 分数のかけ算とわり算②





**練習 1**

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{5}{6} \div 3$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{4}{7} \div 2$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{3}{10} \div 9$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{2}{5} \div 9$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{3}{2} \div 4$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{10}{7} \div 20$$

$$\textcircled{7} \quad | \frac{3}{8} \div 4$$

$$\textcircled{8} \quad 5\frac{5}{6} \div 7$$

**練習 2**

長さ  $\frac{9}{10}$  m のテープがあります。これを6人で等しく分けると、1人分は何mになるでしょうか。

## 2020年度教科書改訂 ● 分数のかけ算とわり算② 確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

- ①  $\frac{3}{6} \div 5 = \boxed{\text{ア}}$     ②  $\frac{5}{9} \div 5 = \boxed{\text{イ}}$     ③  $\frac{3}{7} \div 9 = \boxed{\text{ウ}}$   
④  $\frac{3}{4} \div 12 = \boxed{\text{エ}}$     ⑤  $\frac{7}{12} \div 14 = \boxed{\text{オ}}$     ⑥  $1\frac{2}{3} \div 5 = \boxed{\text{カ}}$   
⑦  $2\frac{6}{7} \div 5 = \boxed{\text{キ}}$     ⑧  $\frac{2}{5} \div 2 = \boxed{\text{ク}}$

〈計算用紙〉

〈× も〉

〈メモ〉

〈メモ〉

# テキスト解答

※2020年度教科書改訂のテキスト解答・確認テスト解答は  
冊子の終わりにまとめてあります。

# 第1講 • 線対称



共通するところはどこかな？

① 若山や はるか光るは 山や川

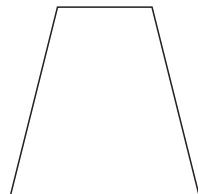
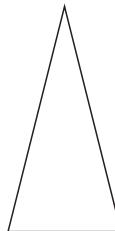
わかやまや はるか ②かるは やまやかわ

② 丸くなるな 車

まるくな③な くるま

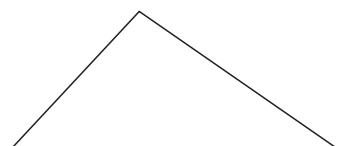
③ 軽いノリの イルカ

かるいの ④の いるか

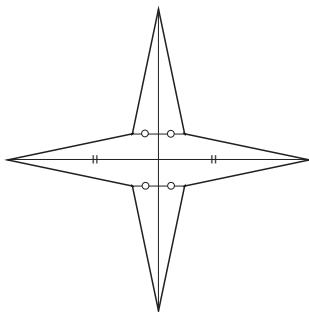


**サンポ**

1本の直線を折り目にして2つに折るとき、折り目の両側の形がきちんと重なり合う图形を線対称な图形といいます。折り目になる直線を、対称の軸といいます。

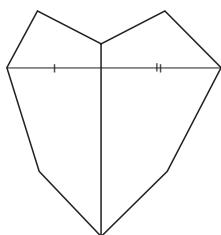


線対称ではない



せんたいいしょく  
線対称

たいしょく じく  
対称の軸から対応する点までの長さが全て等しい  
たいしょく じく  
対称の軸と対応する点を結ぶ直線が垂直に交わる



せんたいいしょく  
線対称ではない

たいしょく じく  
対称の軸から対応する点までの長さが異なるから

**サンポ**

せんたいいしょく  
線対称な図形を対称の軸で折ったとき、重なり合う点を対応する点、  
重なり合う辺を対応する辺、重なり合う角を対応する角といいます。

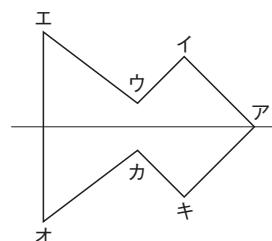
(練習 1)

右の図は線対称な図形です。対応する点、対応する辺、対応する角をすべて書きましょう。

【対応する点】 点エ—点オ、点ウ—点カ、点イ—点キ

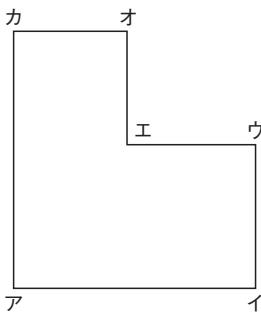
【対応する辺】 辺エウ—辺オカ、辺ウイ—辺カキ、辺イア—辺キア

【対応する角】 角エ—角オ、角ウ—角カ、角イ—角キ



## (練習) 2

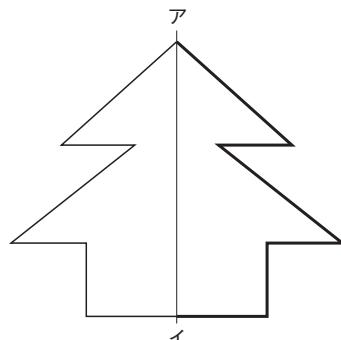
下の図形は線対称な図形ではありません。ゆうきさんはその理由を下のように説明しています。□の中に当てはまる言葉や数を書きましょう。



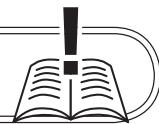
この図形は線対称ではありません。対称の軸を  
アエだとします。この対称の軸に対して対応する  
頂点 **力 (オ)** と **イ (ウ)** を直線で結びます。  
すると、対称の軸と対応する2つの頂点を結ぶ直線  
は **垂直** ではありません。また、対称の軸  
から対応する頂点 **力 (オ)** と **イ (ウ)** までの  
長さはそれぞれ **2cm (1cm)** と **2.3cm (1.2cm)** です。  
この2つの長さは **同じではありません**。だから、線  
対称ではありません。

## (練習) 3

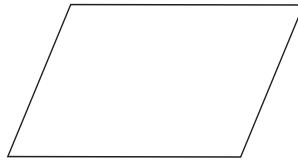
右の図は、直線アイを対称の軸とした  
線対称な図形の半分を表しています。  
残りの半分をかきましょう。



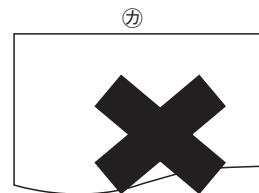
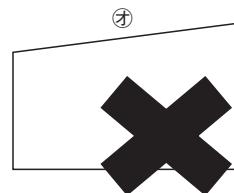
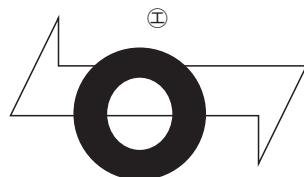
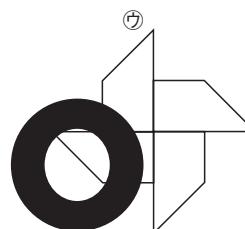
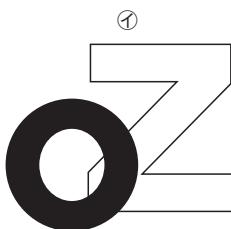
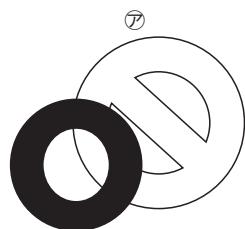
〈メモ〉

**第2講** • **てんたいじょう**  
**点対称**


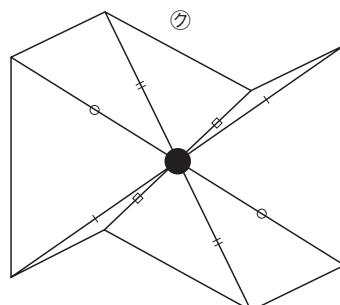
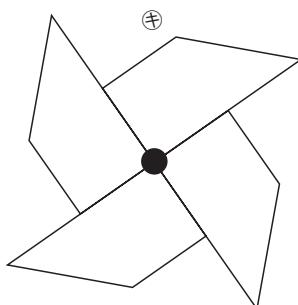
次の図形は回文に見えるでしょうか。



回して重なる图形は他にもあるかな。



○ どこを中心にして回転すると、ぴったり重なりますか。



**サンポ**

1つの点を中心にして $180^\circ$ 回転すると、もとの形にきちんと重なり合う図形を点対称な图形といいます。  
中心にした点を、対称の中心といいます。

**サンポ**

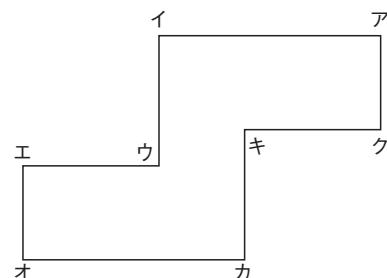
点対称な图形を $180^\circ$ 回転したときに重なり合う点を対応する点、辺を対応する辺、角を対応する角といいます。

**練習 1**

右の図は点対称な图形です。対応する点、対応する辺はどこでしょう。

【対応する点】 点オ一点ア、点カ一点イ、  
点キ一点ウ、点ク一点エ

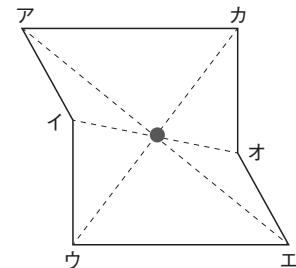
【対応する辺】 辺オカ—辺アイ、辺カキ—辺イウ、  
辺キク—辺ウエ、辺クア—辺エオ



## 練習 2

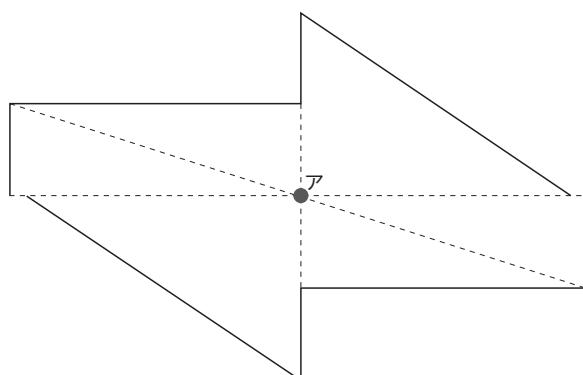
右の図形は点対称な図形です。対称の中心をかきましょう。また、対称の中心の見つけ方を説明した下の文の□の中に当てはまる言葉をかきましょう。

点対称な図形では、対応する2つの点を結ぶ直線は対称の① 中心を通ります。だから、頂点アと頂点イを直線で結びます。また、頂点ウと頂点オを直線で結びます。2本の直線が④ 交わるところが点対称の中心です。



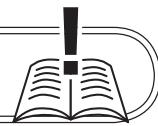
## 練習 3

右の図は、点アを対称の中心とした、点対称の図形の半分を表しています。  
残りの半分をかきましょう。

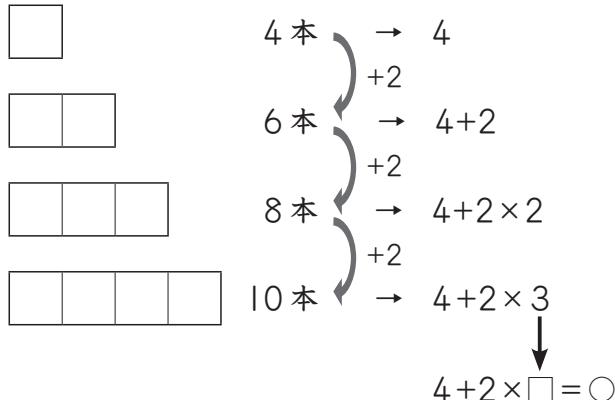


〈メモ〉

## 第3講・文字と式①



まわりの辺の数は何本でしょうか。



サンポ

数や量を表すとき、□や○などの記号の他に、 $a$ や $x$ 、 $y$ などの文字を使うことがあります。

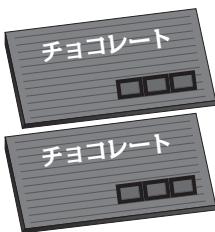
□が5個つながると、 $4+2\times 4$  でまわりの辺の本数がわかる

$$4+2\times \square = \bigcirc$$

$$\downarrow \qquad \downarrow$$

$$4+2\times x = y$$

チョコレートが2箱と4個あります。チョコレートは全部で何個になるでしょうか。



$$x \times 2 + 4 = y$$

☆ チョコレート全部の数が28個だったら？



$$x \times 2 + 4 = 28$$

$$x = 11 \text{だと } 11 \times 2 + 4 = 26 \quad \times$$

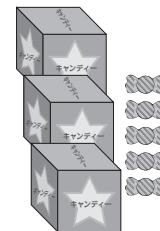
$$x = 12 \text{だと } 12 \times 2 + 4 = 28 \quad \bigcirc$$

$$x = 12$$

### 練習 1

| はこの中に入っているあめの数を  $x$  個として、右のあめ全部の数を  $x$  を使った式で求めましょう。

$$x \times 3 + 5$$



### 練習 2 次の文に合う $x$ を使った式をかきましょう。

① | たばが  $x$  円のふうとう6たばの代金は780円です。

$$x \times 6 = 780$$

② | さつが  $x$  円のノート7さつの代金は910円です。

$$x \times 7 = 910$$

③ おはじきを30個もっています。  $x$  個もらったので53個になりました。

$$30 + x = 53$$

④  $x$  cmのリボンがあります。40cm使ったので70cm残りました。

$$x - 40 = 70$$

## ○練習 3 ジュースが4本と2dLあります。

- ① 1本に入っているジュースの量を $x$ dLとして、ジュース全部の量を $x$ を使って式でかきましょう。

$$x \times 4 + 2$$



- ② 1本分を5dLとすると、全部で何dLあるでしょうか。

$$\begin{aligned} 5 \times 4 + 2 &= 20 + 2 \\ &= 22 \end{aligned}$$

答え 22dL

## ○練習 4 次の①～④の式は、Ⓐ～Ⓔのどの場面を表しているでしょうか。

- ①  $x+40$  ②  $x \times 40$  ③  $x \div 40$  ④  $x-40$

- Ⓐ  $x$ 個のあめを40人に同じ数ずつ分けると1人分は何個になるでしょうか。

- Ⓑ 面積 $x\text{cm}^2$ の正方形から、面積 $40\text{cm}^2$ の長方形をひいた面積は何 $\text{cm}^2$ でしょうか。

- Ⓒ たての長さが $x\text{cm}$ 、横の長さ $40\text{cm}$ の長方形の面積は何 $\text{cm}^2$ でしょうか。

- Ⓓ  $x\text{cm}$ のリボンに $40\text{cm}$ のリボンをつなげると、全部でリボンは何 $\text{cm}$ になるでしょうか。

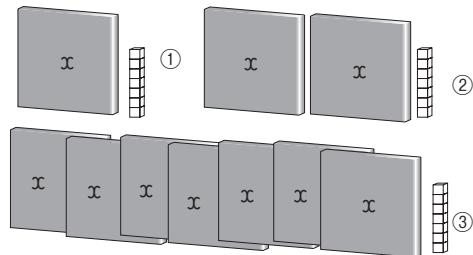
- Ⓐ — Ⓑ Ⓒ — Ⓓ Ⓓ — Ⓒ Ⓒ — Ⓑ

〈メモ〉

## 第4講・文字と式②



$x+7$  の式に合う絵はどれで  
しょうか。

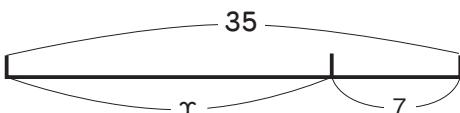


①

はじめにあったみかんの個数が35個のとき、1箱の個数は何個になるで  
しょうか。

$$x + 7 = 35$$

ゆうとさんは、下の数直線から $x$ に当てはまる数を求めまし  
た。ゆうとさんの考えは分かりますか。



みくさんは、天びんの図で考えました。みくさんの考えは分かりますか。

$$\begin{aligned} x + 7 &= 35 \\ (x + 7) - 7 &= 35 - 7 \\ x &= 35 - 7 \\ x &= 28 \end{aligned}$$

**サンポ**

$x$ に当てはまる数を求めるとき、 $x + 7 = 35$ のようにたし算の式になる場合、その逆のひき算で $x$ を求めることができます。

$$x + 7 = 35$$

$$x = 35 - 7$$

$$x = 28$$

**練習 1** まさおさんは、毎日、同じ量の牛乳を飲みます。3日間で2L飲みました。

- ① 1日 $x$ L飲んだとして、3日間で飲んだ牛乳の量を求める式をかきましょう。

$$x \times 3 = 2$$

- ② 1日に飲んだ牛乳は何Lですか。

$$(x \times 3) \div 3 = 2 \div 3$$

$$x = 2 \div 3$$

$$x = \frac{2}{3}$$

答え  $\frac{2}{3}$ L

牛乳	$x$ L	2 L
日数	1日	3日

$\div 3$

$\div 3$

## サンポ

$x$ に当てはまる数を求めるとき、 $x \times 3 = 2$ のようにかけ算の式になる場合、その逆のわり算で $x$ を求めることができます。

$$x \times 3 = 2$$

$$x = 2 \div 3$$

$$x = \frac{2}{3}$$

○練習 2  $x$ に当てはまる数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad x \times 4 = 22$$

$$\textcircled{2} \quad 38 + x = 54$$

$$\textcircled{3} \quad x - 6 = 15$$

$$x = 22 \div 4$$

$$x = 54 - 38$$

$$x = 15 + 6$$

$$x = 5.5$$

$$x = 16$$

$$x = 21$$

$$\textcircled{4} \quad x - 27 = 18$$

$$\textcircled{5} \quad 7 \times x = 5$$

$$\textcircled{6} \quad x \times 3 + 4 = 37$$

$$x = 18 + 27$$

$$x = 5 \div 7$$

$$x \times 3 = 37 - 4$$

$$x = 45$$

$$x = \frac{5}{7}$$

$$x \times 3 = 33$$

$$x = 33 \div 3$$

$$x = 11$$

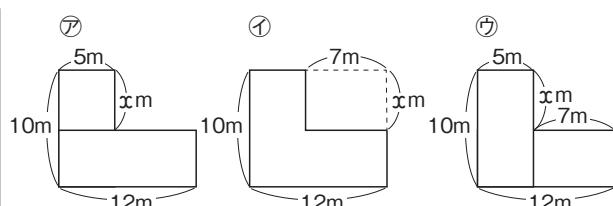
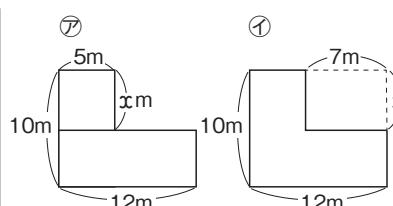
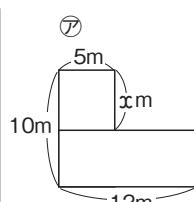
練習 3 次の①～③の式は、L字型の図形の面積を表しています。①～③の式は、下のア～ウのどの図形の面積を表していますか。

①  $10 \times 5 + (10-x) \times 7$

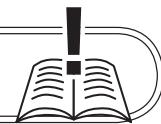
②  $10 \times 12 - x \times 7$

③  $x \times 5 + (10-x) \times 12$

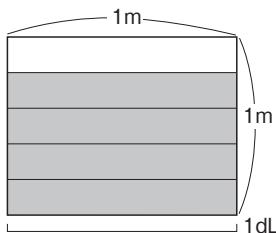
ウ
イ
ア



## 第5講・分数のかけ算①

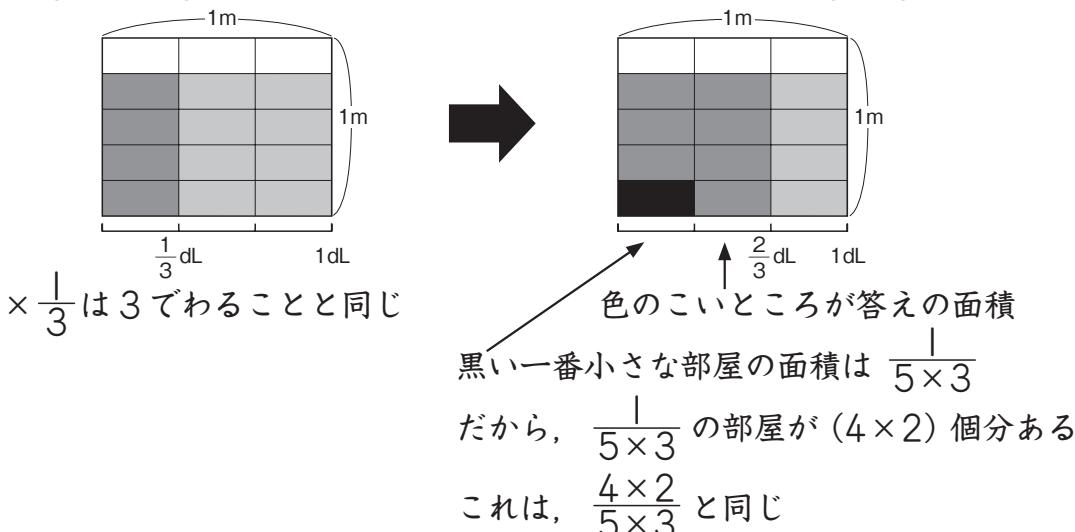


1 dLで $\frac{4}{5} m^2$ ぬれるペンキがあります。このペンキ $\frac{2}{3} dL$ では、何 $m^2$ ぬれますか。

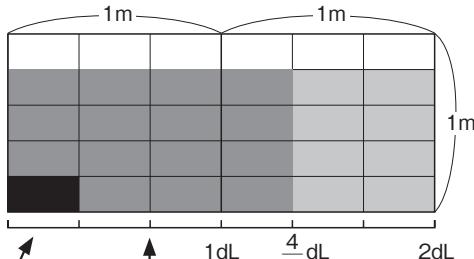
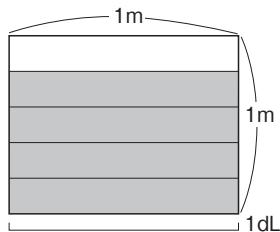


$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$ の計算はどうやつたらいいのかな。

$\times \frac{2}{3}$ は、 $\times \frac{1}{3}$ をしてから2倍することと同じ。つまり、 $\frac{2}{3} = \frac{1}{3} \times 2$ と同じ。



分母どうし、分子どうしをかけ算すれば答えが出るのは、  
偶然ではないですか？他の問題でも実験しよう。同じペン  
キ  $\frac{4}{3}$  dL なら何 m<sup>2</sup> ぬれるでしょうか。



色のこいところが答えの面積

黒い一番小さな部屋の面積は  $\frac{1}{5 \times 3}$   
だから、 $\frac{1}{5 \times 3}$  の部屋が (4 × 4) 個分ある  
これは、 $\frac{4 \times 4}{5 \times 3}$  と同じ

### サンポ

分数に分数をかける計算は、分母どうし、分子どうしをかけて計算します。

$$\frac{B}{A} \times \frac{D}{C} = \frac{B \times D}{A \times C}$$

## 練習 1

1 mの重さが  $\frac{4}{15}$  kg の鉄の棒があります。この鉄の棒  $\frac{5}{6}$  m の重さは何kgで  
しょう。

$$\frac{4}{15} \times \frac{5}{6} = \frac{\cancel{4}^2 \times \cancel{5}^1}{\cancel{15}^3 \times \cancel{6}^3}$$

$$= \frac{2}{9}$$

答え  $\frac{2}{9}$  kg

## 練習 2

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{4} \times \frac{1}{2} = \frac{3 \times 1}{4 \times 2} = \frac{3}{8}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{5} \times \frac{3}{8} = \frac{3 \times 3}{5 \times 8} = \frac{9}{40}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{5}{4} \times \frac{5}{3} = \frac{5 \times 5}{4 \times 3}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{3}{2} \times \frac{14}{9} = \frac{\cancel{3}^1 \times \cancel{14}^7}{\cancel{2}^1 \times \cancel{9}^3}$$

$$= \frac{25}{12}$$

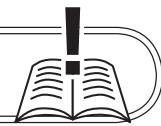
$$= \frac{7}{3}$$

$$= 2 \frac{1}{12}$$

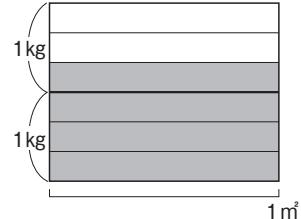
$$= 2 \frac{1}{3}$$

〈メモ〉

## 第6講・分数のかけ算②



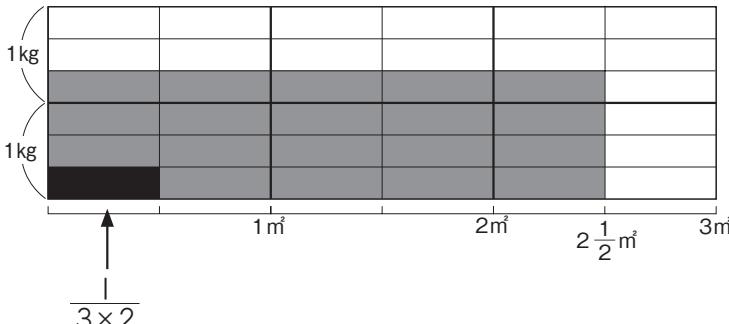
1m<sup>2</sup>当たり $1\frac{1}{3}$ kgの米がとれる田があります。  
この田 $2\frac{1}{2}$ m<sup>2</sup>から何kgの米がとれるでしょう。



$$\begin{aligned} & | \frac{1}{3} \times 2\frac{1}{2} \\ \textcircled{1} \quad & | \times 2 + \frac{1}{3} \times \frac{1}{2} = 2 + \frac{1}{6} \\ & \qquad \qquad \qquad = 2\frac{1}{6} ? \end{aligned}$$

面積	1m <sup>2</sup>	$2\frac{1}{2}m^2$
とれ高	$1\frac{1}{3}kg$	x kg

$\times 2\frac{1}{2}$



分母は $3 \times 2$  分子は $4 \times 5$  だから,  $\frac{4 \times 5}{3 \times 2} = \frac{20}{6} = \frac{10}{3}$

分数のかけ算では、帯分数は仮分数に直してから計算します。

## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 3\frac{1}{2} \times 1\frac{5}{9} &= \frac{7}{2} \times \frac{14}{9} \\ &= \frac{\cancel{7}^1 \times \cancel{14}^7}{\cancel{2}^1 \times \cancel{9}^9} = \frac{49}{9} = 5\frac{4}{9} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad 9\frac{1}{3} \times \frac{3}{8} &= \frac{28}{3} \times \frac{3}{8} \\ &= \frac{\cancel{28}^7 \times \cancel{3}^1}{\cancel{3}^1 \times \cancel{8}^2} = \frac{7}{2} = 3\frac{1}{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 2\frac{5}{8} \times 2\frac{2}{9} &= \frac{21}{8} \times \frac{20}{9} \\ &= \frac{\cancel{21}^7 \times \cancel{20}^5}{\cancel{8}^2 \times \cancel{9}^3} = \frac{35}{6} = 5\frac{5}{6} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad \frac{6}{7} \times 4\frac{2}{3} &= \frac{6}{7} \times \frac{14}{3} \\ &= \frac{\cancel{6}^2 \times \cancel{14}^2}{\cancel{7}^1 \times \cancel{3}^1} = \frac{4}{1} = 4 \end{aligned}$$

## 練習 2

1Lの重さが  $1\frac{2}{5}$  kg の砂があります。  $3\frac{3}{4}$  Lでは何 kg でしょう。

$$1\frac{2}{5} \times 3\frac{3}{4} = \frac{7}{5} \times \frac{15}{4} = \frac{\cancel{7}^1 \times \cancel{15}^3}{\cancel{5}^1 \times \cancel{4}^1} = \frac{21}{4} = 5\frac{1}{4}$$

答え  $5\frac{1}{4}$  kg

1~9までのカードが2枚ずつあります。これらの  
カードを使って右の計算を完成させましょう。

$$\square \times \square = 1$$

$$\frac{1}{3} \times \frac{3}{1} = 1 \quad \frac{3}{2} \times \frac{2}{3} = 1 \quad \frac{4}{5} \times \frac{5}{4} = 1$$

### サンポ

2つの数の積が1になるとき、一方の数をもう一方の数の逆数といいます。分数の逆数は、分母と分子を入れかえた分数になります。

$$\frac{B}{A} \rightarrow \frac{A}{B}$$

⑦ 6の逆数

$$6 = \frac{6}{1} \rightarrow \frac{1}{6}$$

① 0.4の逆数

$$0.4 = \frac{4}{10} = \frac{2}{5} \rightarrow \frac{5}{2}$$

☆ 整数や小数の逆数は、分数に直してから考えます。

## 練習 3

次の数の逆数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{4}{5} \rightarrow \frac{5}{4}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{10}{3} \rightarrow \frac{3}{10}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{1}{8} \rightarrow \frac{8}{1} = 8$$

$$\textcircled{4} \quad 1\frac{5}{6} = \frac{11}{6} \rightarrow \frac{6}{11}$$

$$\textcircled{5} \quad 0.6 = \frac{3}{5} \rightarrow \frac{5}{3}$$

$$\textcircled{6} \quad 7 = \frac{7}{1} \rightarrow \frac{1}{7}$$

## 第7講・分数のわり算①



次の計算はできるかな。

$$\frac{3}{4} \div \frac{1}{2}$$

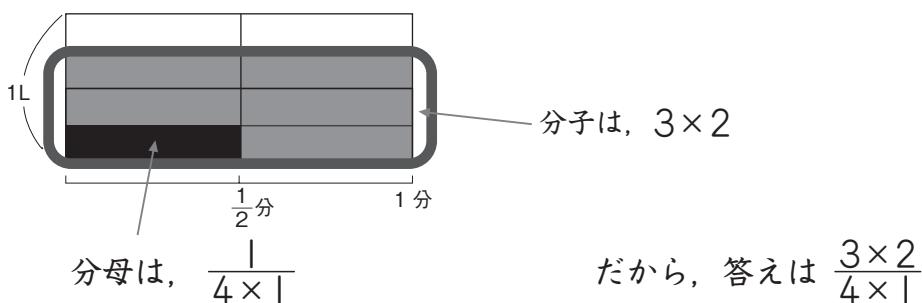
$$\begin{aligned}\frac{3}{4} \div \frac{1}{2} &= \frac{3 \div 1}{4 \div 2} \\ &= \frac{3}{2}\end{aligned}$$

☆ どうやったら、 $\frac{3}{2}$ でいいのかどうか確かめられるでしょうか。

☆  $\frac{3}{4} \div \frac{1}{2}$ になる問題文はあるでしょうか。

$\frac{1}{2}$ 分で $\frac{3}{4}$ Lのジュースを作る機械があります。1分では何Lのジュースが作れますか。

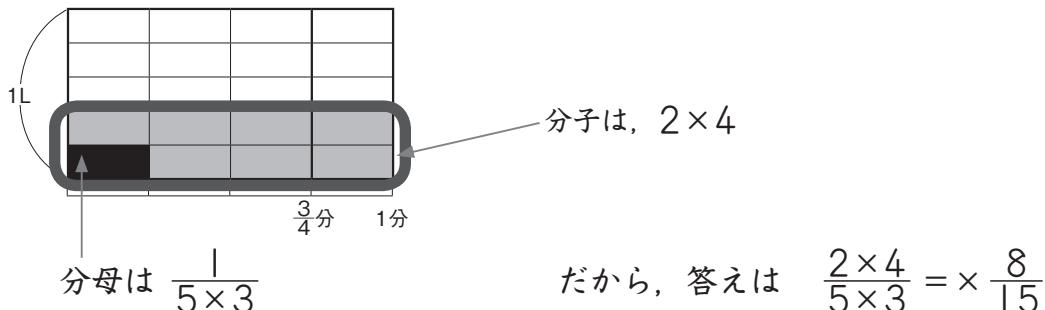
☆ 図で答えを確認しよう。



分母どうし、分子どうしがわり算できない場合はどうしたらいいかな？

$$\frac{2}{5} \div \frac{3}{4} = \frac{(2 \times 3 \times 4) \div 3}{(5 \times 4 \times 3) \div 4} = \frac{2 \times 4 \times 3 \div 3}{5 \times 3 \times 4 \div 4} = \frac{2 \times 4}{5 \times 3} = \frac{8}{15}$$

☆ 図で答えを確認しよう。



### サンポ

分数を分数でわる計算は、わる数の逆数をかけて計算します。

$$\frac{B}{A} \div \frac{D}{C} = \frac{B}{A} \times \frac{C}{D}$$

次の計算の仕方を考えよう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{4} \div \frac{1}{3} = \frac{1}{4} \times \frac{3}{1}$$

$$\textcircled{2} \quad 2 \div \frac{2}{5} = \frac{2}{1} \div \frac{2}{5} = \frac{1}{1} \times \frac{5}{2}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{2}{3} \div 5 = \frac{2}{3} \div \frac{5}{1}$$
$$= \frac{2}{3} \times \frac{1}{5}$$

☆ 途中で約分すると、簡単に計算できるね。

☆ 整数を分数の形に直せば、分数÷分数の計算と同じだね。

## 練習 1

次の計算をしましょう。

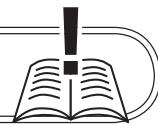
$$\begin{array}{lll} \textcircled{1} \quad \frac{1}{4} \div \frac{1}{3} = \frac{1}{4} \times \frac{3}{1} & \textcircled{2} \quad \frac{2}{7} \div \frac{3}{4} = \frac{2}{7} \times \frac{4}{3} & \textcircled{3} \quad \frac{2}{3} \div \frac{7}{8} = \frac{2}{3} \times \frac{8}{7} \\ = \frac{3}{4} & = \frac{8}{21} & = \frac{16}{21} \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} \textcircled{4} \quad \frac{3}{5} \div \frac{7}{4} = \frac{3}{5} \times \frac{4}{7} & \textcircled{5} \quad \frac{16}{7} \div \frac{4}{7} = \frac{16}{7} \times \frac{7}{4} & \textcircled{6} \quad \frac{4}{3} \div \frac{2}{3} = \frac{4}{3} \times \frac{3}{2} \\ = \frac{12}{35} & = \frac{4}{1} = 4 & = \frac{2}{1} = 2 \\ & \begin{array}{c} \frac{16 \times 7}{7 \times 4} \\ \hline 1 \quad 1 \end{array} & \begin{array}{c} \frac{4 \times 3}{3 \times 2} \\ \hline 1 \quad 1 \end{array} \end{array}$$

$$\begin{array}{ll} \textcircled{7} \quad 4 \div \frac{3}{5} = \frac{4}{1} \div \frac{3}{5} & \textcircled{8} \quad 8 \div \frac{2}{3} = \frac{8}{1} \div \frac{2}{3} \\ = \frac{4}{1} \times \frac{5}{3} & = \frac{8}{1} \times \frac{3}{2} \\ = \frac{4 \times 5}{1 \times 3} & = \frac{8 \times 3}{1 \times 2} \\ & \begin{array}{c} 4 \\ \cancel{8} \times 3 \\ \hline 1 \end{array} \end{array}$$

$$= \frac{20}{3} = 6\frac{2}{3} \qquad = \frac{12}{1} = 12$$

## 第8講 • 分数のわり算②



商が7よりも大きくなるのは①～④のどの計算ですか。  
2分で見つけましょう。

$$\textcircled{1} \quad 7 \div \frac{3}{4}$$

$$\textcircled{2} \quad 7 \div 1\frac{2}{3}$$

$$\textcircled{3} \quad 7 \div \frac{3}{2}$$

$$\textcircled{4} \quad 7 \div 7\frac{7}{8}$$

$$\textcircled{1} \quad 7 \div \frac{3}{4} = 7 \times \frac{4}{3} = \frac{28}{3} = 9\frac{1}{3}$$

$$\textcircled{2} \quad 7 \div 1\frac{2}{3} = 7 \div \frac{5}{3} \quad \star \text{わり算でも、帯分数は仮分数に直してから計算します。}$$

$$= 7 \times \frac{3}{5} = \frac{21}{5} = 4\frac{1}{5}$$

$$\textcircled{3} \quad 7 \div \frac{3}{2} = \frac{7}{1} \times \frac{2}{3} = \frac{14}{3} = 4\frac{2}{3} \quad \textcircled{4} \quad 7 \div 7\frac{7}{8} = 7 \div \frac{63}{8} = \frac{1}{7} \times \frac{8}{63} = \frac{8}{9}$$

☆ ①だけが商が7よりも大きくなっている。

☆ わる数が1より小さいと商はわられる数よりも大きくなっている。

### サンポ

分数のわり算でも小数と同じように、1よりも小さい数でわると商はわられる数よりも大きくなります。また、1より大きい数でわると商はわられる数よりも小さくなります。

- ① 長さが  $\frac{3}{4}$ mで重さが  $\frac{9}{5}$ kgの鉄の棒があります。同じ鉄の棒1mの重さは何kgでしょうか。

重さ	$\frac{9}{5}$ kg	x kg
長さ	$\frac{3}{4}$ m	1m

$\frac{3}{4}$

$\frac{3}{4}$

$$\begin{aligned} \frac{9}{5} \div \frac{3}{4} &= \frac{9}{5} \times \frac{4}{3} \\ &= \frac{12}{5} = 2\frac{2}{5} \end{aligned}$$

答え  $2\frac{2}{5}$ kg

- ② 針金があります。1mの重さは  $4\frac{1}{2}$ gです。針金全体の重さは 24g です。長さは何mあるでしょう。

$\div 4\frac{1}{2}$	$\left( \begin{array}{ c c } \hline 4\frac{1}{2}g & 24g \\ \hline 1m & x m \\ \hline \end{array} \right)$	$\div 4\frac{1}{2}$
---------------------	---	---------------------

$$24 \div 4\frac{1}{2} = 24 \div \frac{9}{2} = 24 \times \frac{2}{9} = \frac{16}{3} = 5\frac{1}{3}$$

答え  $5\frac{1}{3}$ m

- ③ へいにペンキをぬっています。1m<sup>2</sup>当たり  $\frac{5}{3}$ dLのペンキを使います。

$\frac{5}{2}$ m<sup>2</sup>ぬるには何dLのペンキが必要ですか。

$\times \frac{5}{2}$	$\left( \begin{array}{ c c } \hline 1m^2 & \frac{5}{2}m^2 \\ \hline \frac{5}{3}dL & x dL \\ \hline \end{array} \right)$	$\times \frac{5}{2}$
----------------------	---	----------------------

$$\frac{5}{3} \times \frac{5}{2} = \frac{25}{6} = 4\frac{1}{6}$$

答え  $4\frac{1}{6}$ dL

### 練習 1

商が5より大きくなるのはどの式でしょうか。

- ①  $5 \div \frac{2}{3}$       ②  $5 \div 1\frac{1}{2}$       ③  $5 \div \frac{5}{4}$       ④  $5 \div \frac{7}{9}$
- 答え ①, ④

## ○練習 2

$1\frac{4}{5}$ mのテープを $\frac{3}{10}$ mずつに切れます。 $\frac{3}{10}$ mのテープは何本とれるでしょうか。

$$1\frac{4}{5} \div \frac{3}{10} = \frac{9}{5} \div \frac{3}{10} = \frac{9}{5} \times \frac{10}{3}$$

$$= \frac{\cancel{9} \times \cancel{10}}{\cancel{5} \times \cancel{3}} = \frac{6}{1} = 6$$

答え 6本

## ○練習 3

$\frac{2}{3}$ Lのペンキがあります。このペンキの重さは $\frac{3}{4}$ kgです。このペンキ1Lの重さは何kgでしょうか。

$$\frac{3}{4} \div \frac{2}{3} = \frac{3}{4} \times \frac{3}{2}$$

$$= \frac{9}{8} = 1\frac{1}{8}$$

答え  $1\frac{1}{8}$  kg

## ○練習 4

底辺の長さが $2\frac{2}{5}$ cmで面積が $1\frac{3}{5}$ cm<sup>2</sup>の三角形があります。この三角形の高さは何cmでしょうか。

$$2\frac{2}{5} \times x \div 2 = 1\frac{3}{5}$$

$$2\frac{2}{5} \times x = 1\frac{3}{5} \times 2$$

$$2\frac{2}{5} \times x = \frac{8}{5} \times 2$$

$$2\frac{2}{5} \times x = \frac{16}{5}$$

$$x = \frac{16}{5} \div 2\frac{2}{5}$$

$$x = \frac{\cancel{16} \times \cancel{5}}{\cancel{5} \times \cancel{12}} = \frac{4}{3}$$

$$x = \frac{4}{3} = 1\frac{1}{3}$$

答え  $1\frac{1}{3}$  cm

## 練習 5

$\frac{3}{4}$ mが600円の水玉の布と、 $1\frac{1}{4}$ mが600円のしまもようの布があります。安い方を2m、高い方を1m買うと全部でいくらになるでしょうか。

$$\begin{array}{l} 600 \div \frac{3}{4} = \cancel{600}^{\text{200}} \times \frac{4}{\cancel{3}^1} \\ \quad = 800 \end{array} \qquad \begin{array}{l} 600 \div 1\frac{1}{4} = 600 \div \frac{5}{4} \\ \quad = \cancel{600}^{\text{120}} \times \frac{4}{\cancel{5}^1} \\ \quad = 480 \end{array}$$

$$800 + 480 \times 2 = 1760$$

答え 1760円

## 第9講 • 倍と割合



算数のテストをしました。あきらさんは60点、ゆうとさんは80点、みきさんは90点でした。

- ① あきらさんの点数は、ゆうとさんの点数の何倍ですか。

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 60\text{点} & 80\text{点} \\ \hline x\text{倍} & 1\text{倍} \\ \hline \end{array} \quad \div 80 \quad \div 80 \quad 60 \div 80 = 0.75$$

答え 0.75倍

- ② みきさんの点数は、あきらさんの点数の何倍ですか。

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 60\text{点} & 90\text{点} \\ \hline 1\text{倍} & x\text{倍} \\ \hline \end{array} \quad \div 60 \quad \div 60 \quad 90 \div 60 = 1.5$$

答え 1.5倍

### サンポ

2つの量を比べるとき、もとにする量を1として、比べられる量がいくつにあたるかを表した数が割合です。わりあい 割合は倍を使って表すことがあります。

- ③ みきさんの点数は、ゆうとさんの点数の何倍ですか。

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 80\text{点} & 90\text{点} \\ \hline 1\text{倍} & x\text{倍} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{l} \div 80 \quad \div 80 \\ \quad \quad \quad \quad \end{array} \quad 90 \div 80 = 1.125$$

答え 1.125倍

あすかさんはクラスでソフトボール投げをしました。クラスの平均は18mでした。あすかさんの記録は24mです。平均の何倍の記録ですか。

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 18\text{ m} & 24\text{ m} \\ \hline 1\text{倍} & x\text{倍} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{l} \div 18 \quad \div 18 \\ \quad \quad \quad \quad \end{array} \quad \begin{array}{l} 24 \div 18 = 1.333\dots \\ 24 \div 18 = \frac{24}{18} = \frac{4}{3} = 1\frac{1}{3} \end{array}$$

答え 1\frac{1}{3}倍

### サンポ

わりあい  
割合を分数で表すことがあります。

- ゆうかさんの記録は15mでした。クラスの平均の何倍ですか。

$$\begin{array}{|c|c|} \hline 15\text{ m} & 18\text{ m} \\ \hline x\text{倍} & 1\text{倍} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{l} \div 18 \quad \div 18 \\ \quad \quad \quad \quad \end{array} \quad \begin{array}{l} 15 \div 18 = 0.8333\dots \\ 15 \div 18 = \frac{15}{18} = \frac{5}{6} \end{array}$$

答え \frac{5}{6}倍

さとしさんたちがソフトボール投げをしたら、平均は30mでした。さとしさんの記録は、平均の $\frac{7}{5}$ 倍に当たります。さとさんは何m投げたでしょう。

$$30 \times \frac{7}{5} = 42$$

答え 42m

30 m	$x$ m
1倍	$\frac{7}{5}$ 倍

佐藤先生はソフトボール投げで56m投げました。これは先生たちの平均の $\frac{7}{6}$ 倍に当たります。先生たちの平均は何mだったのでしょうか。

$$56 \div \frac{7}{6} = 56 \times \frac{6}{7}$$

= 48

答え 48m

$x$ m	56 m
1倍	$\frac{7}{6}$ 倍

## 練習 1

□に当てはまる数を、分数で求めましょう。

① 15mは、12mの $\frac{5}{4}$ 倍です。

$$15 \div 12 = \frac{15}{12} = \frac{5}{4}$$

12 m	15 m
1倍	$x$ 倍

② 35kgは、49kgの $\frac{5}{7}$ 倍です。

$$35 \div 49 = \frac{35}{49} = \frac{5}{7}$$

35 kg	49 kg
$x$ 倍	1倍

## (練習) 2

□にあてはまる数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad 5\text{kg} \text{の } \frac{6}{5} \text{倍は, } \boxed{6}\text{kg} \quad \begin{array}{c} 5 \times \frac{6}{5} = 6 \\ | \end{array}$$

$$\textcircled{2} \quad \boxed{60}\text{kg} \text{の } \frac{5}{6} \text{倍は, } 50\text{kg}$$

$$50 \div \frac{5}{6} = 50 \times \frac{6}{5} \\ | \\ = 60$$

$50\text{ kg}$	$x\text{ kg}$
$\frac{5}{6}$ 倍	1倍

$\frac{\div 5}{6}$

$$\textcircled{3} \quad 18\text{kg} \text{の } \frac{7}{9} \text{倍は, } 14\text{kg}$$

$$14 \div 18 = \frac{14}{18} = \frac{7}{9}$$

$18\text{ kg}$	$14\text{ kg}$
1倍	$x$ 倍

$\frac{\div 18}{18}$

# 第10講・小数と分数の計算①



5%の消費税をふくめた値段が840円の筆箱があります。  
この筆箱は消費税が8%になったら、いくらで売ればいいでしょうか。

$\div 1.05$	$x$ 円	840円
	1	1.05

$$840 \div 1.05 = 800$$

$$800 \times 1.08 = 864$$

$\times 1.08$	800円	$x$ 円
	1	1.08

$$\times 1.08$$

答え 864円

☆ たての長さが4.2cm、横の長さがxcm、面積が27.3cm<sup>2</sup>の長方形があります。この長方形の横の長さは何cmですか。

$$4.2 \times x = 27.3$$

$$x = 27.3 \div 4.2$$

$$x = 6.5$$

答え 6.5cm

## 練習 1

高さ3.6cm、面積19.8cm<sup>2</sup>の平行四辺形の底辺の長さx cmを求めましょう。

$$3.6 \times x = 19.8$$

$$x = 19.8 \div 3.6$$

$$x = 5.5$$

答え 5.5cm

## (練習) 2

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 9 \div 0.6 = 15$$

$$\textcircled{2} \quad 1.2 \div 0.4 = 3$$

$$\textcircled{3} \quad 22.8 \div 0.4 = 57$$

$$\textcircled{4} \quad 7.14 \div 3.4 = 2.1$$

$$\textcircled{5} \quad 6.45 \div 1.5 = 4.3$$

$$\textcircled{6} \quad 6.66 \div 3.7 = 1.8$$

右の体の絵を見て、私たちの体について考えよう。



- ① 体重39kgの人の脳の重さは、約何kgですか。

$$\frac{13}{39} \times \frac{1}{\frac{45}{15}} = \frac{13}{15}$$

答え 約  $\frac{13}{15}$  kg

- ② 頭の骨の数の約  $\frac{1}{7}$  は頭にあります。体全体では約何個の骨があるでしょう。

29 個	$x$ 個
$\frac{1}{7}$	1

$$29 \div \frac{1}{7} = 29 \times 7 = 203$$

答え 約203個

- ③ 体重が45kgの人の体には、水分は約何kgありますか。

$$\frac{15}{45} \times \frac{2}{\frac{3}{1}} = 30$$

答え 約30kg

## 練習 3

- ① ご飯には全体の重さの約  $\frac{2}{5}$  の炭水化物がふくまれています。150gのご飯には、約何gの炭水化物がふくまれていますか。

$$150 \times \frac{2}{5} = 60$$

答え 約60g

- ② 魚のアジには全体の重さの約  $\frac{1}{4}$  のタンパク質がふくまれています。アジを食べて20gのタンパク質をとろうと思ったら、アジを何g食べればよいですか。

$$20 \div \frac{1}{4} = 20 \times 4 \\ = 80$$

答え 約80g

$20\text{ g}$	$x\text{ g}$
$\frac{1}{4}$	1

$\div \frac{1}{4}$

## 練習 4

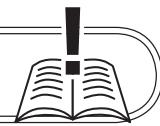
次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \frac{3}{6} + \frac{2}{6} = \frac{5}{6} \quad \textcircled{2} \quad | \frac{3}{4} + \frac{5}{6} = | \frac{9}{12} + \frac{10}{12} = | \frac{19}{12} = 2 \frac{7}{12}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{7}{8} - \frac{1}{4} = \frac{7}{8} - \frac{2}{8} = \frac{5}{8} \quad \textcircled{4} \quad | \frac{7}{8} - \frac{1}{6} = | \frac{21}{24} - \frac{4}{24} = | \frac{17}{24}$$

〈メモ〉

## 第11講・小数と分数の計算②



右のカードと、 $\boxed{+}$   $\boxed{-}$   $\boxed{\times}$   $\boxed{\div}$  を組み合わせて問題を作ろう。

$\frac{2}{5}$

$0.9$

$0.5$

$\frac{1}{6}$

$7$

$1.4$

$\frac{1}{3}$

Ⓐ  $0.9 + 0.5$

Ⓑ  $\frac{1}{6} \times \frac{1}{3}$

Ⓒ  $\frac{2}{5} + 0.5$

Ⓓ  $0.9 - \frac{1}{6}$

Ⓔ  $7 \times \frac{1}{6} \div 1.4$

かんたん  
簡単に計算できるのは、どの計算かな → Ⓢ, Ⓣ

Ⓐ, Ⓣは簡単に計算できないのは、なぜ？ → 小数と分数がまざっているから  
→ 小数か分数にそろえれば計算ができる

【小数に直して計算しよう】

Ⓐ  $\frac{2}{5} = 2 \div 5 = 0.4$

$0.4 + 0.5 = 0.9$

【分数に直して計算しよう】

Ⓑ  $0.5 = \frac{5}{10} = \frac{1}{2}$

$\frac{2}{5} + \frac{1}{2} = \frac{4}{10} + \frac{5}{10} = \frac{9}{10}$

☆ 同じように Ⓣ も計算できるでしょうか？

【小数に直して計算しよう】

Ⓓ  $\frac{1}{6} = 1 \div 6$

$= 0.1666\cdots$

【分数に直して計算しよう】

Ⓔ  $0.9 = \frac{9}{10}$

$\frac{9}{10} - \frac{1}{6} = \frac{27}{30} - \frac{5}{30}$

$= \frac{22}{30} = \frac{11}{15}$

## サンポ

分数と小数の混じったたし算やひき算は、分数または小数にそろえてから計算します。小数の数字がずっと続くときは、分数にそろえてから計算します。

## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 0.6 + \frac{4}{9} = \frac{3}{5} + \frac{4}{9}$$

$$= \frac{27}{45} + \frac{20}{45}$$

$$= \frac{47}{45} = 1\frac{2}{45}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{7} + 0.4 = \frac{3}{7} + \frac{2}{5}$$

$$= \frac{15}{35} + \frac{14}{35}$$

$$= \frac{29}{35}$$

$$\textcircled{3} \quad 0.7 + \frac{4}{5} = 0.7 + 0.8 = 1.5$$

$$0.7 + \frac{4}{5} = \frac{7}{10} + \frac{4}{5}$$

$$= \frac{7}{10} + \frac{8}{10}$$

$$= \frac{15}{10} = 1\frac{1}{2}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{2}{3} + 0.45 = \frac{2}{3} + \frac{9}{20}$$

$$= \frac{40}{60} + \frac{27}{60}$$

$$= \frac{67}{60} = 1\frac{7}{60}$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{7}{8} - 0.3 = 0.875 - 0.3 = 0.575$$

$$\frac{7}{8} - 0.3 = \frac{7}{8} - \frac{3}{10}$$

$$= \frac{35}{40} - \frac{12}{40} = \frac{23}{40}$$

$$\textcircled{6} \quad 1\frac{4}{7} - 0.4 = \frac{11}{7} - \frac{2}{5}$$

$$= \frac{55}{35} - \frac{14}{35}$$

$$= \frac{41}{35} = 1\frac{6}{35}$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{7}{8} - 0.25 = 0.875 - 0.25 = 0.625$$

$$\frac{7}{8} - 0.25 = \frac{7}{8} - \frac{1}{4}$$

$$= \frac{7}{8} - \frac{2}{8} = \frac{5}{8}$$

$$\textcircled{8} \quad \frac{1}{5} - 0.12 = 0.2 - 0.12 = 0.08$$

$$\frac{1}{5} - 0.12 = \frac{1}{5} - \frac{3}{25}$$

$$= \frac{5}{25} - \frac{3}{25} = \frac{2}{25}$$

④  $7 \times \frac{1}{6} \div 1.4$  の計算をしよう

$$\frac{1}{6} = 0.1666\cdots \rightarrow \text{小数では}\times$$

$$7 = \frac{7}{1} \quad 1.4 = \frac{14}{10}$$

$$\begin{aligned} 7 \times \frac{1}{6} \div 1.4 &= \frac{7}{1} \times \frac{1}{6} \div \frac{14}{10} = \frac{7}{1} \times \frac{1}{6} \times \frac{10}{14} \\ &= \frac{\cancel{7}^1 \times \cancel{1}^1 \times \cancel{10}^5}{\cancel{1}^1 \times \cancel{6}^3 \times \cancel{14}^2} = \frac{5}{6} \end{aligned}$$

 サンポ

分数のかけ算とわり算の混じった式は、わる数を逆数に変えてかけるとかけ算だけの式に直せます。

$$0.3 \times 0.48 \div 0.45 = 0.144 \div 0.45 = 0.32$$

$$\begin{aligned}0.3 \times 0.48 \div 0.45 &= \frac{3}{10} \times \frac{48}{100} \div \frac{45}{100} = \frac{3}{10} \times \frac{48}{100} \times \frac{100}{45} \\&= \frac{\cancel{3}}{10} \times \frac{\overset{24}{\cancel{48}}}{\cancel{100}} \times \frac{\cancel{100}}{\cancel{45}} = \frac{8}{25}\end{aligned}$$

$$14 \div 6 \times 3 = 6.999\dots \times$$

$$14 \div 6 \times 3 = \frac{14}{1} \times \frac{1}{6} \times \frac{3}{1}$$

$$= \frac{\overset{7}{\cancel{14}} \times \cancel{1} \times \cancel{3}}{\cancel{1} \times \overset{2}{\cancel{6}} \times \cancel{1}} = 7$$

(練習) 2

次の計算をしましょう。

$$\begin{aligned}\textcircled{1} \quad \frac{1}{3} \div 0.4 \times \frac{3}{5} &= \frac{1}{3} \div \frac{2}{5} \times \frac{3}{5} \\&= \frac{1}{3} \times \frac{5}{2} \times \frac{3}{5} \\&= \frac{\cancel{1} \times \cancel{5} \times \cancel{3}}{\cancel{3} \times 2 \times \cancel{5}} = \frac{1}{2} \\&\quad (= 0.5)\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\textcircled{2} \quad 27 \div 48 \div 32 &= 27 \times \frac{1}{48} \times \frac{1}{32} \\&= \frac{\overset{9}{\cancel{27}} \times \cancel{1} \times \cancel{1}}{\cancel{1} \times \overset{16}{\cancel{48}} \times \cancel{32}} \\&= \frac{9}{512}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 ③ \quad 0.8 \times \frac{3}{5} \div 0.36 &= \frac{4}{5} \times \frac{3}{5} \div \frac{9}{25} \\
 &= \frac{4}{5} \times \frac{3}{5} \times \frac{25}{9} \\
 &= \frac{4 \times 3 \times 25}{5 \times 5 \times 9} \\
 &= \frac{4}{3} = 1 \frac{1}{3}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 ④ \quad \frac{3}{7} \div 0.75 \times \frac{9}{14} &= \frac{3}{7} \div \frac{3}{4} \times \frac{9}{14} \\
 &= \frac{3}{7} \times \frac{4}{3} \times \frac{9}{14} \\
 &= \frac{3 \times 4 \times 9}{7 \times 3 \times 14} \\
 &= \frac{18}{49}
 \end{aligned}$$

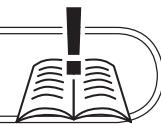
$$\begin{aligned}
 ⑤ \quad 0.7 \times 0.35 \div 0.25 &= \frac{7}{10} \times \frac{7}{20} \div \frac{1}{4} \\
 &= \frac{7}{10} \times \frac{7}{20} \times \frac{4}{1} \\
 &= \frac{7 \times 7 \times 4}{10 \times 20 \times 1} = \frac{49}{50}
 \end{aligned}$$

$0.7 \times 0.35 \div 0.25 = 0.98$

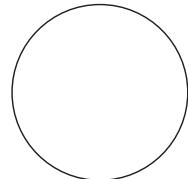
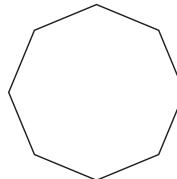
$$\begin{aligned}
 ⑥ \quad 0.5 \div 0.21 \times 0.7 &= \frac{1}{2} \div \frac{21}{100} \times \frac{7}{10} \\
 &= \frac{1}{2} \times \frac{100}{21} \times \frac{7}{10} \\
 &= \frac{1 \times 100 \times 7}{2 \times 21 \times 10} = \frac{5}{3} = 1 \frac{2}{3}
 \end{aligned}$$

〈メモ〉

# 第12講・円の面積①



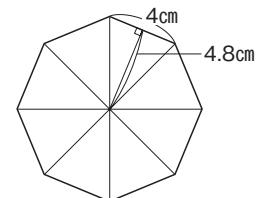
まわりの長さが32cmの円と正八角形、面積が大きいのはどちらでしょう。



☆正八角形の面積は求められる

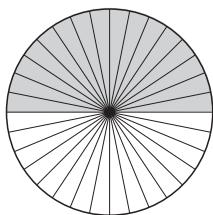
$$(4 \times 4.8 \div 2) \times 8 = 9.6 \times 8 \\ = 76.8$$

答え  $76.8\text{cm}^2$

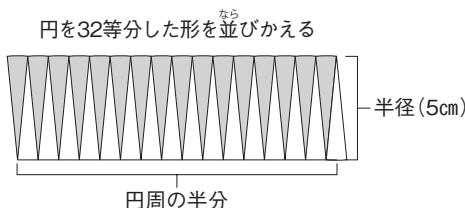


☆円はどうやって求めるの

ゆうかさんの考えは見えますか？



ゆうかさんの考え方



☆平行四辺形だと考えると面積が求められる

$$\begin{aligned} \text{円周の半分} \times \text{半径} &= (\text{半径} \times 2 \times 3.14 \div 2) \times \text{半径} \\ &= (\text{半径} \times 3.14 \times 2 \div 2) \times \text{半径} \\ &= (\text{半径} \times 3.14) \times \text{半径} \\ &= \text{半径} \times \text{半径} \times 3.14 \\ &= 5 \times 5 \times 3.14 \\ &= 78.5 \end{aligned}$$

答え  $78.5\text{cm}^2$  だから円の方が面積が大きい

☆もっと細かく円を区切っていくと、本物の平行四辺形に近付く

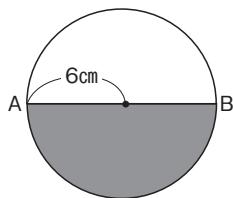
**サンポ**

円の面積は、次の公式で求めることができます。

円の面積 = 半径 × 半径 × 3.14

☆半径6cmの円を直径で切った図形について、次のものを求めましょう。

① AからBまでの長さ



$$6 \times 2 = 12$$

答え 12cm

② この図形のまわりの長さと面積

【長さ】  $6 \times 2 \times 3.14 = 37.68$      $37.68 \div 2 = 18.84$

$$18.84 + 12 = 30.84$$

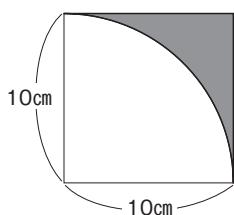
答え 30.84cm

【面積】  $6 \times 6 \times 3.14 = 113.04$

$$113.04 \div 2 = 56.52$$

答え 56.52cm<sup>2</sup>

☆1辺の長さが10cm正方形の内部に、円の $\frac{1}{4}$ の部分がぴったりと入っています。



色のついた部分の面積を求めましょう。

$$10 \times 10 = 100$$

$$10 \times 10 \times 3.14 \div 4 = 78.5$$

$$100 - 78.5 = 21.5$$

答え 21.5cm<sup>2</sup>

## 練習 1

次の円の面積を求めましょう。

- ① 半径3cmの円

$$3 \times 3 \times 3.14 = 28.26$$

答え 28.26cm<sup>2</sup>

- ② 直径12cmの円

$$12 \div 2 = 6$$

$$6 \times 6 \times 3.14 = 113.04$$

答え 113.04cm<sup>2</sup>

## 練習 2

次の①～②は円周の長さです。それぞれの円の半径と面積を求めましょう。

- ① 62.8cm

$$62.8 \div 3.14 = 20 \quad 20 \div 2 = 10$$

$$10 \times 10 \times 3.14 = 314$$

答え 半径10cm 面積314cm<sup>2</sup>

- ② 15.7cm

$$15.7 \div 3.14 = 5 \quad 5 \div 2 = 2.5$$

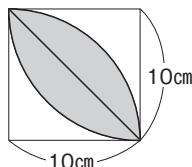
$$2.5 \times 2.5 \times 3.14 = 19.625$$

答え 半径2.5cm 面積19.625cm<sup>2</sup>

## 練習 3

色のついた部分の面積を求めましょう。

- ①



$$10 \times 10 \times 3.14 = 314$$

$$314 \div 4 = 78.5$$

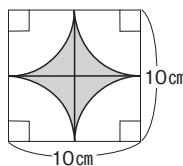
$$10 \times 10 \div 2 = 50$$

$$78.5 - 50 = 28.5$$

$$28.5 \times 2 = 57$$

答え 57cm<sup>2</sup>

- ②



$$10 \div 2 = 5$$

$$5 \times 5 = 25$$

【別解】  $10 \times 10 = 100$

$$5 \times 5 \times 3.14 \div 4 = 19.625$$

$$5 \times 5 \times 3.14 = 78.5$$

$$25 - 19.625 = 5.375$$

$$100 - 78.5 = 21.5$$

$$5.375 \times 4 = 21.5$$

答え 21.5cm<sup>2</sup>

答え 21.5cm<sup>2</sup>

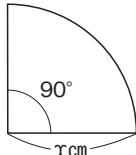
## 第13講・円の面積②



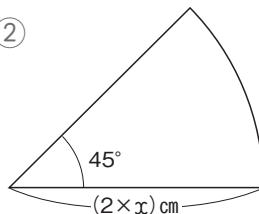
サンポ

2本の半径で分けられた円の一部分をおうぎ形といいます。2本の半径でできる角を中心角といいます。

①



②



半径 $x\text{cm}$ , 中心角 $90^\circ$ のおうぎ形①があります。このおうぎ形の半径を2倍にのばします。逆に, 中心角を半分の $45^\circ$ にしたおうぎ形を②とします。①と②の面積は同じですか。

①の面積 中心角 $90^\circ$ は $360^\circ$ の $\frac{1}{4}$ だから、円の面積÷4  
もし、半径xが2cmだとしたら？

$$2 \times 2 \times 3.14 = 12.56$$

$$12.56 \div 4 = 3.14$$

答え  $3.14\text{cm}^2$

$\times 4$

②の面積 中心角 $45^\circ$ は $360^\circ$ の $\frac{1}{8}$ だから、円の面積÷8  
もし、半径xが2cmだとしたら、②の半径は $2 \times 2$ で4cm

$$4 \times 4 \times 3.14 = 50.24$$

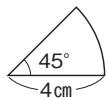
$$50.24 \div 8 = 6.28$$

答え  $6.28\text{cm}^2$

②の面積は、①の面積の2倍になっている。

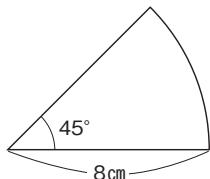
辺の長さが2倍になると、面積は $2 \times 2$ で4倍になっている  
 辺の長さが3倍になると、面積は $3 \times 3$ で9倍になる？  
 辺の長さが4倍になると、面積は $4 \times 4$ で16倍になる？

半径4cm、中心角45°のおうぎ形②を基準に考えよう。



半径4cm

面積  $6.28\text{cm}^2$

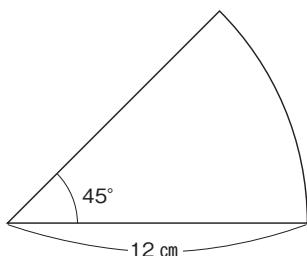


半径8cm  $8 \times 8 \times 3.14 = 200.96$

$$200.96 \div 8 = 25.12$$

$$25.12 \div 6.28 = 4$$

答え 4倍



半径12cm  $12 \times 12 \times 3.14 = 452.16$

$$452.16 \div 8 = 56.52$$

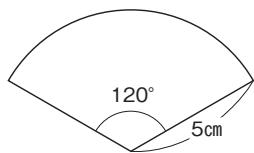
$$56.52 \div 6.28 = 9$$

答え 9倍

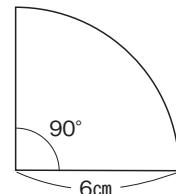
## 練習 1

次のおうぎ形の面積を求めましょう。

①



②



$$5 \times 5 \times 3.14 = 78.5$$

$$6 \times 6 \times 3.14 = 113.04$$

$$78.5 \times \frac{1}{3} = \frac{78.5}{10} \times \frac{1}{3} = \frac{157}{6} = 26\frac{1}{6}$$

$$113.04 \div 4 = 28.26$$

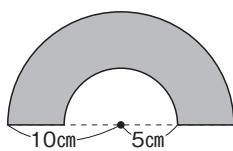
答え 28.26cm<sup>2</sup>

答え 26\frac{1}{6}cm^2

## 練習 2

色のついた部分の面積を求めましょう。

①



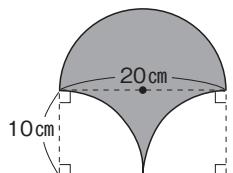
$$10 \times 10 \times 3.14 \div 2 = 157$$

$$5 \times 5 \times 3.14 \div 2 = 39.25$$

$$157 - 39.25 = 117.75$$

答え 117.75cm<sup>2</sup>

②



$$20 \div 2 = 10$$

$$10 \times 10 \times 3.14 \div 2 = 157$$

$$10 \times 20 = 200$$

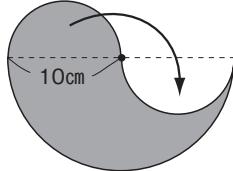
$$10 \times 10 \times 3.14 \div 2 = 157$$

$$200 - 157 = 43$$

$$157 + 43 = 200$$

答え 200cm<sup>2</sup>

③



$$10 \times 10 \times 3.14 \div 2 = 157$$

答え 157cm<sup>2</sup>

## 第14講・ならべ方と組み合わせ方①



① ② ③ ④ のカードが1枚ずつあります。この4枚のカードで4けたの整数を作ります。整数は何通り作れますか。

1	2	3	4
2	3	1	4
3	1	4	2
4	2	3	1

千	百	十	一
1	2	3	4
1	2	4	3
1	3	2	4
1	3	4	2
1	4	2	3
1	4	3	2

6通り

6×4で計算できるという人の気持ちちは分かりますか。

千	百	十	一
1	2	3	4
1	2	4	3
1	3	2	4
1	3	4	2
1	4	2	3
1	4	3	2

6通り

千	百	十	一
2	1	3	4
2	1	4	3
2	3	1	4
2	3	4	1
2	4	1	3
2	4	3	1

6通り

千	百	十	一
3	1	2	4
3	1	4	2
3	2	1	4
3	2	4	1
3	4	1	2
3	4	2	1

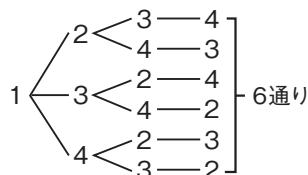
6通り

千	百	十	一
4	1	2	3
4	1	3	2
4	2	1	3
4	2	3	1
4	3	1	2
4	3	2	1

6通り

$$6 \times 4 = 24$$

あすかさんは、次のような図で考えました。あすかさんの気持ちちは分かりますか。



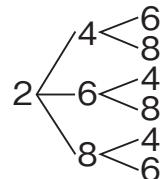
$$6 \times 4 = 24$$

## サンポ

あすかさんのかいた図を、**樹形図**といいます。

**2 4 6 8**のカードが1枚ずつあります。この4枚のカードから3枚を使って3けたの整数を作ります。整数は何通り作れますか。

百	十	一
2	4	6
2	4	8
2	6	4
2	6	8
2	8	4
2	8	6



$$6 \times 4 = 24 \text{ (通り)}$$

$$6 \times 4 = 24 \text{ (通り)}$$

輪投げをします。3回続けて投げた時、どのような成績の場合があるでしょうか。

1回	2回	3回
○	○	○
○	○	×
○	×	○
○	×	×

1回	2回	3回
×	○	○
×	○	×
×	×	○
×	×	×

$$4 \times 2 = 8 \text{ (通り)}$$

## 練習 1

**0 2 4 6**のカードが1枚ずつあります。この4枚のカードから3枚使って3けたの整数を作ります。整数は何通りできるでしょうか。

百	十	一
2	0	4
2	0	6
2	4	0
2	4	6
2	6	0
2	6	4

百の位に0がくることはないので、

$$6 \times 3 = 18$$

答え 18通り

## (練習) 2

あきらさん、ただしさん、ゆうかさん、かおりさんの4人の班で、班長と副班長を決めます。決め方は全部で何通りあるでしょう。

班長	副班長
あきら	ただし
あきら	ゆうか
あきら	かおり

$$3 \times 4 = 12$$

答え 12通り

## (練習) 3

10円玉を続けて3回投げます。このとき、表と裏の出方は全部で何通りあるでしょうか。

1回	2回	3回
○	○	○
○	○	×
○	×	○
○	×	×

$$4 \times 2 = 8$$

答え 8通り

## (練習) 4

0 1 2 3のカードが1枚ずつあります。4枚で4けたの整数を作ります。

- ① 作ることのできる整数はいくつあるでしょうか。

千	百	十	一
1	0	2	3
1	0	3	2
1	2	3	0
1	2	0	3
1	3	0	2
1	3	2	3

$$6 \times 3 = 18$$

答え 18通り

- ② 作ることのできる整数のうち、偶数はいくつあるでしょうか。

一	十	百	千
2	0	1	3
2	0	3	1
2	1	0	3
2	3	0	1

一	十	百	千
0	1	3	2
0	1	2	3
0	2	1	2
0	2	2	1
0	3	1	2
0	3	2	1

$$4 + 6 = 10$$

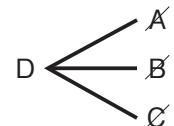
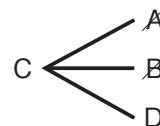
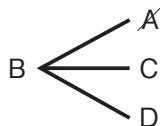
答え 10通り

〈メモ〉

## 第15講・ならべ方と組み合わせ方②



あすかさんの学校には、A, B, C, Dの4つのバスケットボールチームがあります。どのチームとも1回ずつ試合をすると、全部で何試合になるでしょう。



・AとB, BとAは同じだから消す

・6試合

あすかさんの考え方

	A	B	C	D
A	○	○	○	○
B		○	○	
C			○	
D				○

A - Bに○

B - Aは同じだから△

☆どの方法でも6種類

ゆうかさんの考え方

A	○	○	○			
B	○			○	○	
C		○		○		○
D			○		○	○

2つを選んで○をつける

れなさんの考え方



2組ずつ線でつなぐ

イチゴ, リンゴ, みかん, キウイ, さくらんぼの5種類のくだ物の中から2種類を選びます。組み合わせは全部で何通りあるでしょう。

	イ	リ	み	キ	さ
イ		○	○	○	○
リ			○	○	○
み				○	○
キ					○
さ					

10通り

イ	○	○	○	○					
リ	○				○	○	○		
み		○			○		○	○	
キ			○			○		○	○
さ				○		○		○	○

10通り



10通り

☆どの方法でも、組み合わせ方を調べることができるでしょうか？

5種類のくだ物から3種類選ぶ組み合わせは、今までのやり方で調べられるかな？

イ	○	○	○	○	○	○			
リ	○	○	○				○	○	○
み	○		○	○		○	○		○
キ		○	○		○	○		○	○
さ			○		○	○	○	○	○

10通り

他のやり方は、3種類だとできない

イ	○	○	○	○	
リ	○	○	○		○
み	○	○			○
キ	○		○	○	○
さ		○	○	○	○

5通り

→ 表に整理するやり方なら、  
4種類でもできそう

## (練習) 1

6チームが参加してサッカーの試合をします。どのチームとも1回ずつ試合をします。試合の数は、全部で何試合ですか。

	1	2	3	4	5	6
1		○	○	○	○	○
2			○	○	○	○
3				○	○	○
4					○	○
5						○
6						

答え 15試合

## (練習) 2

1円、10円、50円、100円の硬貨が1個ずつあります。この4個の中から3個を選んで金額を求めます。できる金額は全部で何通りあるでしょうか。また、できる金額を全て書き出しましょう。

61円、111円、151円、160円

答え 4通り

## (練習) 3

4 5 6の3枚のカードがあります。

- ① 3枚のカードから2枚を取り出すとき、何種類の組み合わせができるでしょうか。また、それらの組み合わせを全て書き出しましょう。

4と5, 4と6, 5と6

答え 3種類

- ② 2枚取り出して2けたの整数を作るとき、大きい方から3番目の数はいくつでしょう。

65→64→56→54→46→45

答え 56

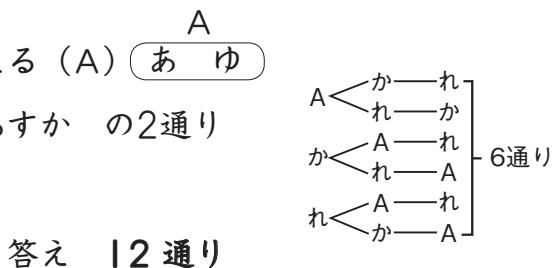
## 練習 4

あすかさん、 ゆうかさん、 かおりさん、 れなさんが4人がけのベンチに座ります。 あすかさん、 ゆうかさんがとなりどうしになる座り方は全部で何通りありますか。

あすか、 ゆうかで1セットと考える (A) (あ ゆ)

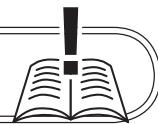
Aはあすか—ゆうか、 ゆうか—あすか の2通り

だから、  $6 \times 2 = 12$



答え 12通り

## 第16講・速さ①



あすかさん、ゆうかさん、あきとさん、さきさんの4人が走る速さをくらべました。だれが一番速いですか。

	道のり (m)	時間 (秒)
あすか	100	16
ゆうか	100	20
あきと	108	24
さき	120	24

- ・道のりも時間もバラバラだ
- ・でも、2人ずつならくらべられる

だれとだれなら速さをくらべられますか？

- ・あすかさんとゆうかさんなら、道のりが同じだからあすかさんの方が速い
- ・あきとさんとさきさんなら、時間が同じだからさきさんの方が速い

☆ 100mを16秒で走るあすかさんと、120mを24秒で走るさきさん、速いのはどっち？

- ・道のりはバラバラ
- ・時間もバラバラ

**道のりか時間をそろえてくらべればよさそうだね。どうやってくらべますか？**

かおりさんの考え方

$$\begin{aligned} \text{あすか: } 100 \div 16 &= 6.25 \text{ (m)} \\ \text{さき: } 120 \div 24 &= 5 \text{ (m)} \\ \rightarrow &\text{ 1秒当たりに進む道のり} \end{aligned}$$

たつやさんの考え方

$$\begin{aligned} \text{あすか: } 16 \div 100 &= 0.16 \text{ (秒)} \\ \text{さき: } 24 \div 120 &= 0.2 \text{ (秒)} \\ \rightarrow &\text{ 1mを進む時間} \end{aligned}$$

→単位道のり当たりの時間で速さをくらべると、時間が少ない方が速くなる

→単位時間当たりの道のりで速さをくらべると、道のりが大きい方が速くなる

**サンポ**

速さは単位時間当たりに進む道のりで表します。

$$\text{速さ} = \text{道のり} \div \text{時間}$$

☆ ゆうかさんの速さを求めましょう。

$$100 \div 20 = 5$$

答え 秒速5m

☆ あきとさんの速さを求めましょう。

$$108 \div 24 = 4.5$$

答え 秒速4.5m

東海道新幹線ひかり号は、東京と名古屋の間366kmを約2時間で走ります。東北新幹線はやて号は、東京と盛岡の間535kmを約3時間で走ります。どちらの新幹線が速いといえるでしょうか。

ひかり号： $366 \div 2 = 183$  (km)  $\Rightarrow$  1時間当たりに進む道のり

はやて号： $535 \div 3 = 178.33\cdots$  (km)

答え ひかり号が速い

**サンポ**

速さも単位量当たりの大きさです。速さは単位時間のちがいによって、いろいろな表し方があります。

時速：1時間当たりに進む道のりで表した速さ

分速：1分間当たりに進む道のりで表した速さ

秒速：1秒間当たりに進む道のりで表した速さ

(練習) 1

上越新幹線とき号は、東京と新潟の間334kmを2時間で走ります。時速を求めましょう。

$$334 \div 2 = 167$$

答え 167km

(練習) 2

49mを7秒で走ったあきら君と、66mを11秒で走ったゆうと君とでは、どちらが速いでしょうか。秒速でくらべましょう。

$$\text{あきら} : 49 \div 7 = 7$$

$$\text{ゆうと} : 66 \div 11 = 6$$

答え あきら君が速い

## 練習 3

8分間で576m歩くさおりさんと、5分間で234m歩くゆうこさんでは、どちらが速いでしょうか。分速でくらべましょう。

$$\text{さおり} : 576 \div 8 = 72$$

$$\text{ゆうこ} : 234 \div 5 = 46.8$$

答え さおりさんが速い

## 練習 4

4時間で300km走る電車と、3時間で234km走る自動車があります。どちらが速いでしょうか。時速でくらべましょう。

$$\text{電車} : 300 \div 4 = 75$$

$$\text{自動車} : 234 \div 3 = 78$$

答え 自動車が速い

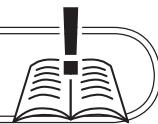
## 練習 5

新潟港から佐渡・両津港までフェリーで2時間30分かかります。2つの港の海路は67kmです。フェリーの時速は何kmでしょうか。

$$67 \div 2\frac{30}{60} = 67 \div 2.5 \\ = 26.8$$

答え 26.8km

## 第17講・速さ②



3時間で270km走る電車があります。この電車の時速は何kmでしょうか。

$$270 \div 3 = 90$$

答え 90km

☆ この電車の分速は何kmかな？

$$90 \div 60 = 1.5$$

答え 1.5km

☆ この電車の秒速は何mかな？

$$1\text{分} = 60\text{秒} \quad 1.5\text{km} = 1500\text{m}$$

$$1500 \div 60 = 25$$

答え 25m

**サンポ**



| 秒間当たり  $\longleftrightarrow$  60秒間当たり | 分間当たり  $\longleftrightarrow$  60分間当たり | 時間当たり

## (練習) 1

次の①～④の中で、もっとも速いのはどれでしょうか。

① 時速30kmで走る自動車。  $30\text{km}=30000\text{m}$   $30000 \div 60 = 500(\text{m})$

② 分速520mで走る自転車。

③ 秒速10mで走る100m競争の選手。  $10 \times 60 = 600(\text{m})$

答え もっとも速いのは④

**時速80kmで走る電車があります。3時間では何km進むでしょうか。**

$$80 \times 3 = 240$$

答え 240km

☆ 4時間30分なら何km進むでしょうか？

$$4\text{時間}30\text{分}=4.5\text{時間}$$

$$80 \times 4.5 = 360$$

答え 360km

**サンポ**

道のりを求める式

道のり = 速さ × 時間

## (練習) 2

分速300mの速さで自転車で走ります。

① 5分では何m進むでしょうか。

$$300 \times 5 = 1500$$

答え 1500m

② 8分20秒では何m進むでしょうか。

$$300 \times 8\frac{20}{60} = 300 \times 8\frac{1}{3}$$

$$= 300 \times \frac{25}{3}$$

$$= 2500$$

答え 2500m

分速400mで走る自転車は、3200mの道のりを進むのに何分かかるでしょうか。

400m	3200m
1分	x分

$$3200 \div 400 = 8$$

答え 8分

サンボ

時間を求める式

時間 = 道のり ÷ 速さ

(練習) 3

分速70mで歩く人がいます。

- ① 8分間では、何m進むでしょうか。

$$70 \times 8 = 560$$

答え 560m

- ② 3500m進むのには何分かかるでしょうか。

$$3500 \div 70 = 50$$

答え 50分

70m	3500m
1分	x分

(練習) 4

秒速30mで走るチーターは、240m進むのに何秒かかるでしょうか。

$$240 \div 30 = 8$$

答え 8秒

30m	240m
1秒	x秒

(練習) 5

音は秒速340mで進みます。音の分速、時速を求めましょう。

$$\text{分速} : 340 \times 60 = 20400$$

$$20400 \text{m} = 20.4 \text{km}$$

答え 分速20.4km

$$\text{時速} : 20.4 \times 60 = 1224$$

答え 時速1224km

## (練習) 6

時速54kmで走っている自動車がトンネルを通過するのに4分かかりました。このトンネルの長さは何mでしょうか。ただし、自動車の長さは考えません。

・分速を求めよう→ $54\text{km} = 54000\text{m}$

$$54000 \div 60 = 900$$

$$900 \times 4 = 3600$$

答え 3600m

## (練習) 7

あきらさんの歩く速さは分速50mです。

① この速さで20分歩くとすると、何m進むでしょうか。

$$50 \times 20 = 1000$$

答え 1000m

② あきらさんの歩く速さは、時速何kmでしょうか。

$$50 \times 60 = 3000$$

$$3000\text{m} = 3\text{km}$$

答え 3km

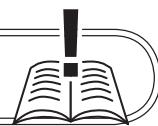
③ あきらさんの家からおじさんの家までは13.5kmあります。あきらさんが歩くとすると、何時間何分かかるでしょうか。

$\div 3$	
3km	13.5km
1時間	x時間

$$13.5 \div 3 = 4.5$$

答え 4時間30分

# 第18講・立体の体積①



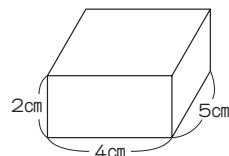
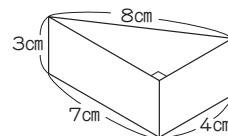
体積が大きいのはどちらの立体でしょうか。

- ・周りの辺の長さは三角柱が長いね
  - ・長さと体積は関係ないよ
  - ・直方体の体積は分かるね
- ☆ 直方体の体積を求めてみよう

$$5 \times 4 \times 2 = 40$$

答え  $40\text{cm}^3$

たて×横×高さ



- ☆ 三角柱の体積はどうやって求めればいいかな?

- ・底面に  $1\text{cm}^3$  の立方体は並ばないよ
- ・直方体の半分と考えたら?

$$(4 \times 7 \times 3) \div 2 = 84 \div 2$$

= 42 答え  $42\text{cm}^3$

直方体になおせば、三角柱の体積はいつでも求められるかな？

- ・底面が直角三角形なら求められるね

☆ 底面の角が直角のときしか体積は求められないのかな？

たて×横×高さ

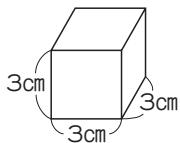
直方体  $5 \times 4 \times 2$

三角柱  $4 \times 7 \times 3 \div 2 \rightarrow$  何か見えないかな？

$$(4 \times 7 \div 2) \times 3$$

三角柱の底面積  $\longrightarrow$  底面積×高さ とも言える

直方体も、 $(5 \times 4) \times 2$ とみると、底面積×高さ と言える



立方体も同じように考えられる

$$3 \times 3 \times 3 = (3 \times 3) \times 3$$

底面積

**サンポ**

角柱の体積は、次の公式で求められます。

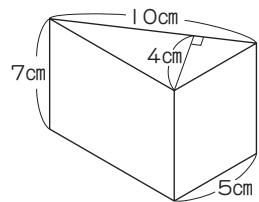
$$\text{角柱の体積} = \text{底面積} \times \text{高さ}$$

① 右の立体の体積を求めましょう。

☆ 底面積は?  $10 \times 4 \div 2 = 20 \text{ (cm}^2\text{)}$

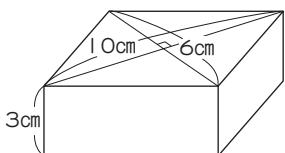
☆ 体積は?

$$(10 \times 4 \div 2) \times 7 = 140$$



答え  $140 \text{cm}^3$

② 底面がひし形の四角柱の体積はどうすれば求められますか?

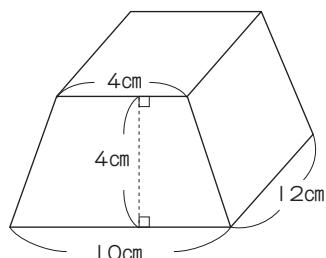


底面積  $6 \times 10 \div 2 = 30 \rightarrow$  高さは3cm

$$(6 \times 10 \div 2) \times 3 = 90$$

答え  $90 \text{cm}^3$

③ 底面が台形の四角柱の体積はどうすれば求められるかな?



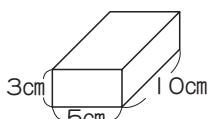
$$(4 + 10) \times 4 \div 2 \times 12 = 336$$

答え  $336 \text{cm}^3$

### 練習 1

次の立体の体積を求めましょう。

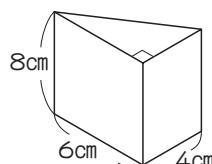
①



$$10 \times 5 \times 3 = 150$$

答え  $150 \text{cm}^3$

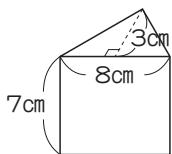
②



$$4 \times 6 \div 2 \times 8 = 96$$

答え  $96 \text{cm}^3$

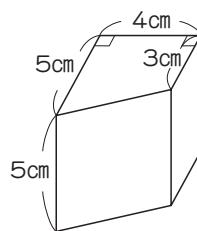
(3)



$$8 \times 3 \div 2 \times 7 = 84$$

答え  $84\text{cm}^3$ 

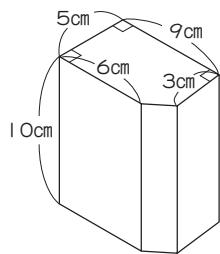
(4)



$$(5+3) \times 4 \div 2 \times 5 = 80$$

答え  $80\text{cm}^3$ 

(5)

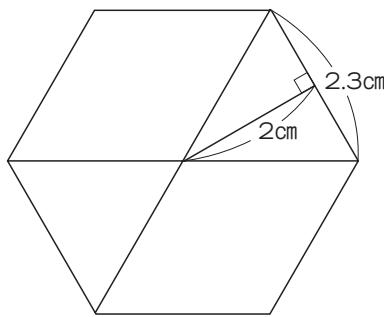
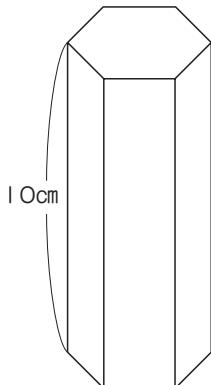


$$5 \times 9 - 3 \times 2 \div 2 = 42$$

$$42 \times 10 = 420$$

答え  $420\text{cm}^3$ **(練習) 2**

必要な長さを測って、次の立体の体積を求めましょう。

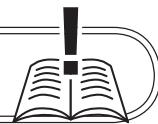


$$2.3 \times 2 \div 2 \times 6 = 13.8$$

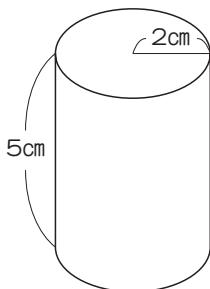
$$13.8 \times 10 = 138$$

答え  $138\text{cm}^3$

## 第19講・立体の体積②



下の円柱の体積を求めよう。



- ・角柱の体積と同じように考えれば求められそう
- ・円の面積×高さで求められそう

【円の面積】  $2 \times 2 \times 3.14 = 12.56 \rightarrow$  円柱の底面の面積も底面積とい  
います

$$12.56 \times 5 = 62.8$$

答え 62.8cm<sup>3</sup>

サンポ

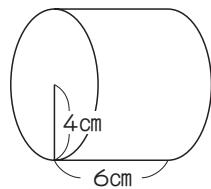
円柱の体積は、次の公式で求められます。

$$\text{円柱の体積} = \text{底面積} \times \text{高さ}$$

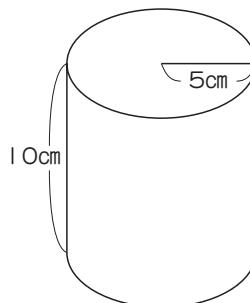
## 練習 1

次の立体の体積を求めましょう。

①



②



$$4 \times 4 \times 3.14 \times 6 = 301.44$$

答え 301.44cm<sup>3</sup>

$$5 \times 5 \times 3.14 \times 10 = 785$$

答え 785cm<sup>3</sup>

③ | 円玉



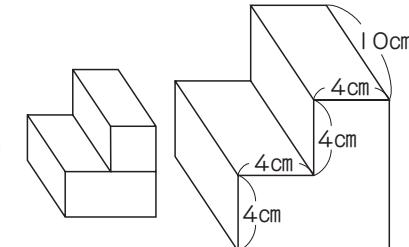
$$\pi \times \pi \times 3.14 \times 0.15 = 0.471$$

答え 0.471cm<sup>3</sup>

次の図のような立体があります。体積を求めましょう。

【あきとさんの考えは見える?】

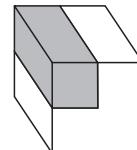
$$\begin{aligned}10 \times 4 \times 4 + 10 \times (4+4) \times 4 &= 160 + 320 \\&= 480\end{aligned}$$



答え  $480\text{cm}^3$

【ゆうかさんの考えは見える?】

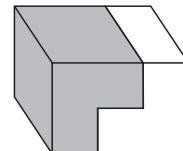
$$10 \times (4+4) \times (4+4) - 10 \times 4 \times 4 = 480$$



答え  $480\text{cm}^3$

【みきさんの考えは見える?】

$$\begin{aligned}10 \times (4 \times 3) \times (4 \times 2) &= 960 \\960 \div 2 &= 480\end{aligned}$$

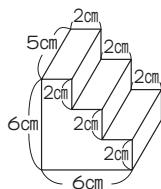


答え  $480\text{cm}^3$

## 練習 2

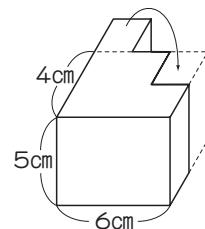
次の立体の体積を求めましょう。

①



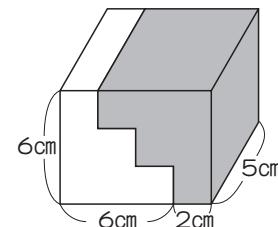
$$6 \times 4 = 24$$

$$24 \times 5 = 120$$

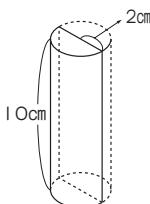


【別の解き方】

$$(6+2) \times 5 \times 6 \div 2 = 120$$

答え  $120\text{cm}^3$ 

②



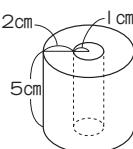
$$(2 \times 2 \times 3.14 \div 2) \times 10 = 62.8$$

【別の解き方】

$$2 \times 2 \times 3.14 \times 10 \div 2 = 62.8$$

答え  $62.8\text{cm}^3$ 

③



$$(2+1) \times (2+1) \times 3.14 - 1 \times 1 \times 3.14 = (9-1) \times 3.14 \\ = 25.12$$

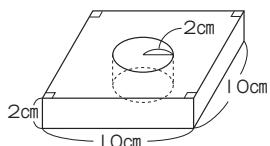
$$25.12 \times 5 = 125.6$$

答え  $125.6\text{cm}^3$

## 練習 3

次の立体の体積を求めましょう。

①

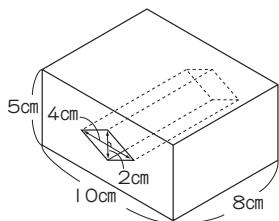


$$10 \times 10 - 2 \times 2 \times 3.14 = 87.44$$

$$87.44 \times 2 = 174.88$$

答え 174.88cm<sup>3</sup>

②

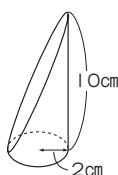


$$10 \times 5 - 4 \times 2 \div 2 = 50 - 4 = 46$$

$$46 \times 8 = 368$$

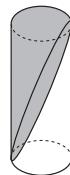
答え 368cm<sup>3</sup>

③



$$2 \times 2 \times 3.14 \times 10 \div 2 = 62.8$$

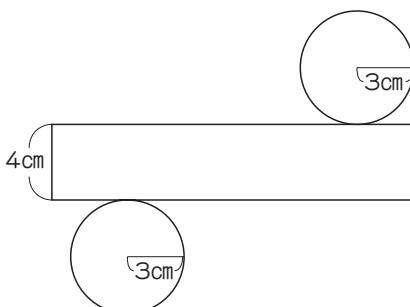
答え 62.8cm<sup>3</sup>



## 練習 4

てんかい ぎ

次の展開図を組み立ててできる立体の体積を求めましょう。



$$3 \times 3 \times 3.14 \times 4 = 113.04$$

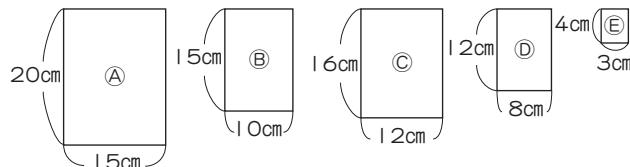
答え 113.04cm<sup>3</sup>

〈メモ〉

# 第20講・比とその利用①



Ⓐと同じ長方形はどれかな？



☆ ⓒは同じ形の長方形かな？

→5cmずつ減っていくと、次はたて10cm、横5cmになるからⒶとたて  
と横の割合がちがう

☆ ⓐとⒺが同じ形の長方形と言っている人の気持ちはわかるかな？

たては $20 \rightarrow 4$ で $\div 5$   
横は $15 \rightarrow 3$ で $\div 5$

で同じ数で  
わっている

Ⓐは横を基準にするとたては $\frac{20}{15} = \frac{4}{3}$   
Ⓔも横を基準にするとたては $\frac{4}{3}$

たてと横は  
同じ割合

・たてと横の割合は同じ。たてと横を同じ数でわっても同じ割合だね。

サンポ

たての長さを20としたとき、横の長さが15であることを「：」の記号を使って20：15と表します。「20対15」と読みます。このような表し方を比といいます。

☆ ⓒを比で表すと、4：3

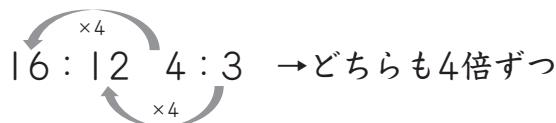
Ⓐと同じ形の長方形は、もうないかな？

・Ⓒは同じ長方形かな？ →

Ⓒを比に表すと  $16:12$

$20:15$  と同じ比かな？

ⒶとⒺは同じ比だから、Ⓔをもとにするとわかりやすい



横を基準にしたたての割合 → Ⓜは  $\frac{4}{3}$

横を基準にしたときのた

⌚は  $\frac{16}{12} = \frac{4}{3}$  ての割合は、⌚も⌚もⒶ  
も同じ

サンポ

比がA:Bで表せるとき、BをもとにしてAがBの何倍に当たるかを表した数を

A:Bの比の値といいます。

A:Bの比の値は、 $A \div B$ の商になります。

Ⓑのたて：横の比の値は？  $15:10 \rightarrow 15 \div 10 = \frac{15}{10} = \frac{3}{2}$

Ⓓのたて：横の比の値は？  $12:8 \rightarrow 12 \div 8 = \frac{12}{8} = \frac{3}{2}$

最初の問題で比の値が等しいのは、ⒶとⒸ、ⒶとⒺ、ⒸとⒺでした。

**サンポ**

2つの比で、その比の値が等しいとき、2つの比は等しいといい、次のように書きます。

$$20 : 15 = 4 : 3 \quad \textcircled{A} = \textcircled{E}$$

☆  $\textcircled{A}$ と $\textcircled{C}$ なら? →  $20 : 15 = 16 : 12$

☆  $\textcircled{C}$ と $\textcircled{E}$ なら? →  $16 : 12 = 4 : 3$

$$20 : 15 = 4 : 3$$

$\div 5$        $\div 5$

$$20 : 15 = 16 : 12$$

$\div 1.25$        $\div 1.25$

$$16 : 12 = 4 : 3$$

$\div 4$        $\div 4$

全部同じ数でわっている。反対に見たら、同じ数をかけている。

**サンポ**

比 $A : B$ の、 $A$ と $B$ に同じ数をかけてできる比も、 $A$ と $B$ を同じ数でわってできる比も、 $A : B$ と等しくなります。

**(練習) 1**

$3 : 1$ と等しい比を3つ作りましょう。 答え  $6 : 2, 9 : 3, 12 : 4$  など

**(練習) 2**

次の比の中で、 $3 : 2$ と等しい比はどれでしょうか。

- ①  $6 : 3$     ②  $6 : 4$     ③  $4 : 3$     ④  $13 : 12$     ⑤  $9 : 6$

比の値	2	$\frac{3}{2}$	$\frac{4}{3}$	$\frac{13}{12}$	$\frac{3}{2}$
-----	---	---------------	---------------	-----------------	---------------

答え ②と⑤

## 練習 3

$x$ にあてはまる数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad 2 : 3 = 6 : x$$

$$6 \div 2 = 3$$

$$3 \times 3 = 9$$

答え 9

$$\textcircled{2} \quad 4 : 5 = x : 125$$

$$125 \div 5 = 25$$

$$4 \times 25 = 100$$

答え 100

$$\textcircled{3} \quad 15 : x = 3 : 5$$

$$15 \div 3 = 5$$

$$5 \times 5 = 25$$

答え 25

$$\textcircled{4} \quad x : 10 = 9 : 2$$

$$10 \div 2 = 5$$

$$9 \times 5 = 45$$

答え 45

## 練習 4

たての長さと横の長さの比が、 $1 : 3$ になるように長方形をかきます。たての長さを $15\text{cm}$ にすると、横の長さは何 $\text{cm}$ になるでしょうか。

$$1 : 3 = 15 : x$$

$$15 \div 1 = 15$$

$$3 \times 15 = 45$$

答え 45cm

## 練習 5

あたりとはずれのくじの比が、 $2 : 7$ になるようにくじを作ります。はずれくじを84本にしました。あたりくじは何本作ればよいでしょうか。

$$2 : 7 = x : 84$$

$$84 \div 7 = 12$$

$$2 \times 12 = 24$$

答え 24本

## 第21講・比とその利用②



12 : 18と等しい比を見つけましょう。

$$\textcircled{ア} \ 6:8 \quad \textcircled{イ} \ 6:9 \quad \textcircled{ウ} \ 3:2 \quad \textcircled{エ} \ 2:3 \quad \textcircled{オ} \ 0.4:0.6$$

$$\textcircled{カ} \ \frac{4}{10} : \frac{3}{5} \quad \textcircled{キ} \ \frac{3}{4} : \frac{2}{3}$$

比の値になおして見つけよう。  $12:18 \rightarrow 12 \div 18 = \frac{12}{18} = \frac{2}{3}$

$$\textcircled{ア} \ 6:8 \rightarrow 6 \div 8 = \frac{6}{8} = \frac{3}{4}$$

$$\textcircled{イ} \ 6:9 \rightarrow 6 \div 9 = \frac{6}{9} = \frac{2}{3}$$

$$\textcircled{ウ} \ 3:2 \rightarrow 3 \div 2 = \frac{3}{2}$$

$$\textcircled{エ} \ 2:3 \rightarrow 2 \div 3 = \frac{2}{3}$$

$$\textcircled{オ} \ 0.4:0.6 \rightarrow 0.4 \div 0.6 = \frac{4}{6} = \frac{2}{3} \quad \textcircled{カ} \ \frac{4}{10} : \frac{3}{5} \rightarrow \frac{4}{10} \div \frac{3}{5} = \frac{20}{30} = \frac{2}{3}$$

$$\textcircled{キ} \ \frac{3}{4} : \frac{2}{3} \rightarrow \frac{3}{4} \div \frac{2}{3} = \frac{9}{8}$$

☆ どの比がわかりやすかったですか？

→ 一番小さい整数の $\textcircled{エ} 2:3$  がわかりやすい。

### サンポ

比の値を変えないで、比ができるだけ小さい整数の比になおすことを、比を簡単にするといいます。

### 練習 1

次の比を簡単にしましょう。

$$\textcircled{①} \ 25:30 = \underline{\underline{5:6}}$$

$$\textcircled{②} \ 120:150 = \underline{\underline{4:5}}$$

$$\textcircled{③} \ 0.7:2.7 = \underline{\underline{7:27}}$$

$$\textcircled{④} \ \frac{3}{4} : \frac{1}{3} = \underline{\underline{9:4}}$$

高さ2mの棒のかけの長さが4mでした。このとき、近くの木のかげの長さは16mでした。木の高さは何mですか。

☆ 木の高さを $x$ mとして、比の等しい式をかいて考えよう。

$$\begin{array}{c} \text{2 : } 4 = x : 16 \\ \times 4 \quad \times 4 \\ 2 \times 4 = 8 \end{array}$$



答え 8m

### 練習 2

今の問題で、木の高さが15mのとき、木のかげの長さは何mになりますか。

$$\begin{array}{c} \text{2 : } 4 = 15 : x \\ \times 7.5 \quad \times 7.5 \\ 2 \times 7.5 = 15 \end{array}$$

$$\begin{array}{c} 15 \div 2 = 7.5 \\ 4 \times 7.5 = 30 \end{array}$$

答え 30m

長さ56cmのリボンがあります。このリボンをあすかさんとゆうかさんが4:3に分けます。それぞれ何cmになるでしょうか。

みきさんの考え方

$$\begin{array}{c} \text{あすかさんのリボンの長さを } x \text{ cmとする。あすかは } \frac{4}{7} \rightarrow \text{リボン全体を } 1 \text{ と} \\ 4 : 7 = x : 56 \quad 7 \text{ は, } 4 : 3 \text{ の割合} \\ \times 8 \quad \times 8 \\ 4 \times 8 = 32 \quad 4 \text{ と } 3 \text{ をあわせた数} \end{array}$$

かおりさんの考え方

$$\begin{array}{c} \text{考えたときのあすかの割合} \\ 56 \times \frac{4}{7} = 32 \quad \text{あすかさん } 32 \text{ cm} \\ \rightarrow \text{ 全体の } \frac{4}{7} \text{ 倍だから,} \end{array}$$

$$4 \times 8 = 32 \quad \text{あすかさん } 32 \text{ cm}$$

$$56 - 32 = 24 \quad \text{ゆうかさん } 24 \text{ cm}$$

$$56 - 32 = 24 \quad \text{ゆうかさん } 24 \text{ cm}$$

## 練習 3

600mLのジュースを、あきらさんとさきさんが3:2になるように分けます。それぞれ何mLずつに分けられるでしょうか。

あきらさんのジュースを $x$ mLとする。

$$3+2=5 \quad 3:5=x:600 \quad | 20 \times 3=360$$

$$600 \div 5=120 \quad 600-360=240$$

答え あきらさん 360mL さきさん 240mL

## 練習 4

$x$ にあてはまる数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad 3:7=x:21$$

$$\underline{x=9}$$

$$\textcircled{2} \quad 6:5=36:x$$

$$\underline{x=30}$$

$$\textcircled{3} \quad 90:x=5:8$$

$$\underline{x=144}$$

$$\textcircled{4} \quad x:150=4:5$$

$$\underline{x=120}$$

## 練習 5

次の比を簡単にしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 14:49=\underline{2:7}$$

$$\textcircled{2} \quad 800:1200=\underline{2:3}$$

$$\textcircled{3} \quad 1.2:0.4=\underline{3:1}$$

## 練習 6

長さ150cmのはり金で、たてと横の長さの比が8:7になるように長方形を作ります。たてと横の長さをそれぞれ何cmにすればよいでしょうか。

たての長さをxcmとする。

$$150 \div 2 = 75$$

$$8+7=15$$

$$8 : 15 = x : 75$$

$$75 \div 15 = 5$$

$$8 \times 5 = 40$$

$$75 - 40 = 35$$

答え たて40cm 横35cm

## 練習 7

4人分のココアを作るために、80gのココアの粉と480gの牛乳ぎゅうにゅうを使います。

- ① 2人分のココアを作るのに、ココアの粉と牛乳はそれぞれどれだけ必要でしょうか。

$$80 : 480 = 40 : 240$$

答え ココアの粉40g 牛乳240g

- ② 8人分では、ココアの粉と牛乳はそれぞれどれだけ必要でしょうか。

$$80 : 480 = 160 : 960$$

答え ココアの粉160g 牛乳960g

- ③ 120gのココアの粉があります。4人分のときと同じ比でココアを作るには、何gの牛乳が必要でしょうか。

牛乳をxgとする。

$$80 : 480 = 120 : x \quad 120 \div 80 = 1.5$$

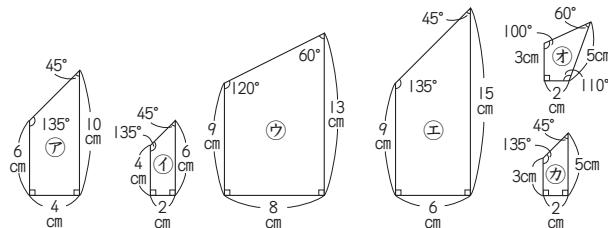
$$480 \times 1.5 = 720$$

答え 720g

## 第22講・拡大図と縮図①



Ⓐと同じ形はどれで  
しょうか。



- Ⓐ 角は $90^\circ$ ,  $90^\circ$ ,  $45^\circ$ ,  $135^\circ$ で同じ ○  
辺の比は,  $6:4:10 \rightarrow 4:2:6$  ×
  - Ⓑ 角は $90^\circ$ ,  $90^\circ$ ,  $60^\circ$ ,  $120^\circ$   
辺の比は,  $6:4:10 \rightarrow 9:8:13$  ×
  - Ⓒ 角は $90^\circ$ ,  $90^\circ$ ,  $45^\circ$ ,  $135^\circ$ で同じ ○  
辺の比は,  $6:4:10 \rightarrow 9:6:15$  ○
  - Ⓓ 角は $90^\circ$ ,  $110^\circ$ ,  $60^\circ$ ,  $100^\circ$   
辺の比は,  $6:4:10 \rightarrow 3:2:5$  ○
  - Ⓔ 角は $90^\circ$ ,  $90^\circ$ ,  $45^\circ$ ,  $135^\circ$ で同じ ○  
辺の比は,  $6:4:10 \rightarrow 3:2:5$  ○
- 角の大きさと、辺の比が等しい図形がⒶと同じ形 ⓒ, Ⓟ

### サンポ

対応する角の大きさがそれぞれ等しく、対応する辺の長さの比がすべて等しくなるようにのばした図を拡大図、縮めた図を縮図といいます。

Ⓐを基準にすると、Ⓑは1.5倍の拡大図といいます。では、Ⓒは何といったらよいでしょうか。

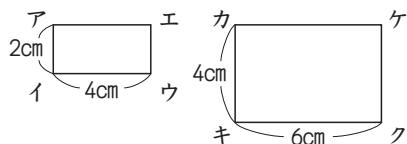
- 辺の比は $\frac{1}{2}$ だから、 $\frac{1}{2}$ の縮図といいます。

☆ Ⓢの2倍の拡大図の辺は何cmになるでしょうか。

答え 12cm, 8cm, 20cm

練習 1

長方形アイウエのたてと横の長さを2cmずつ  
のばして、長方形カキクケをかきました。



① 長方形カキクケは、長方形アイウエの拡大図といえるでしょうか。

角はすべて $90^\circ$ で同じ ○

辺の比は、2:4と4:6 ×

答え 対応する辺の比がちがうので拡大図ではない

② 長方形カキクケを長方形アイウエの2.5倍の拡大図にするには、たて、  
横の長さをそれぞれ何cmにすればよいでしょうか。

$$2 : 4 = \square : \square$$

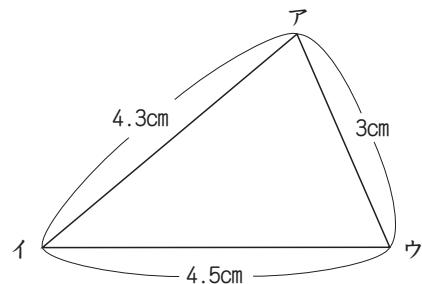
$\times 2.5$

$$2 \times 2.5 = 5$$

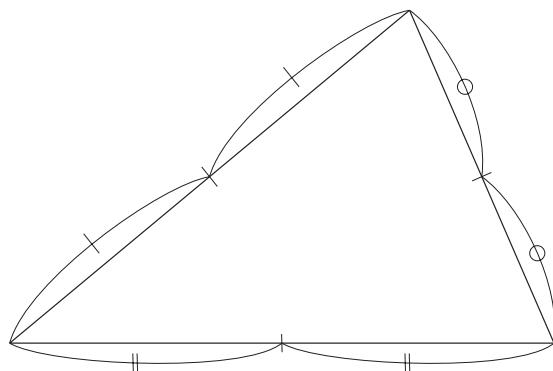
$$4 \times 2.5 = 10$$

答え たて5cm, 横10cm

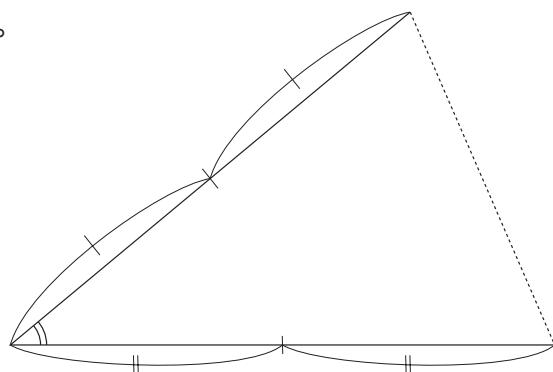
右の三角形アイウを2倍に拡大した  
三角形をかこう。



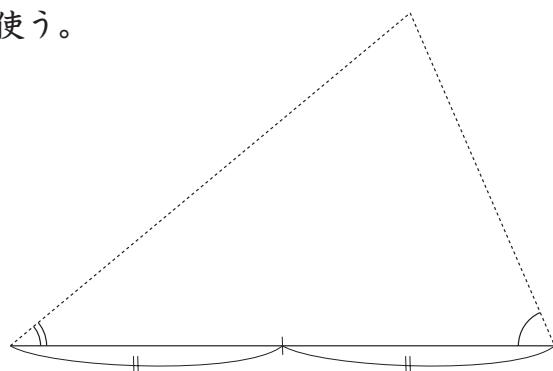
- ① 3辺を使う。



- ② 2辺とその間の1つの角を使う。



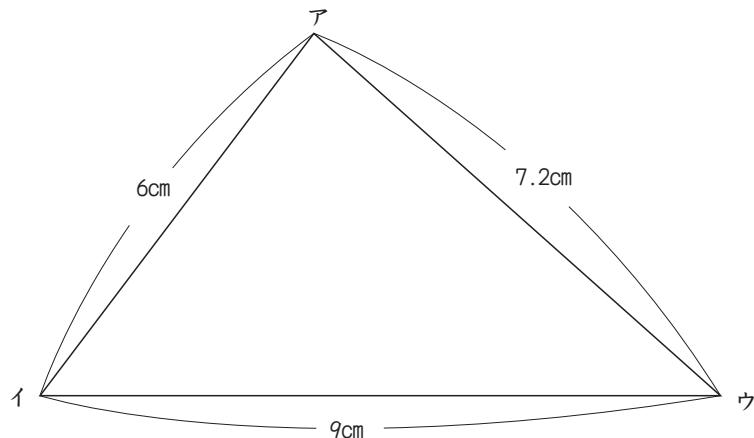
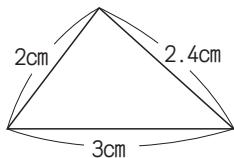
- ③ 1辺とその両はしの2つの角を使う。



## 練習 2

右の三角形アイウを $\frac{1}{3}$ に縮小した三角形をかきましょう。

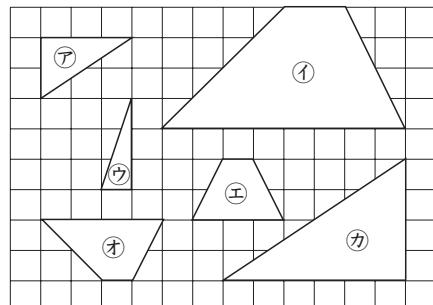
答え



## 練習 3

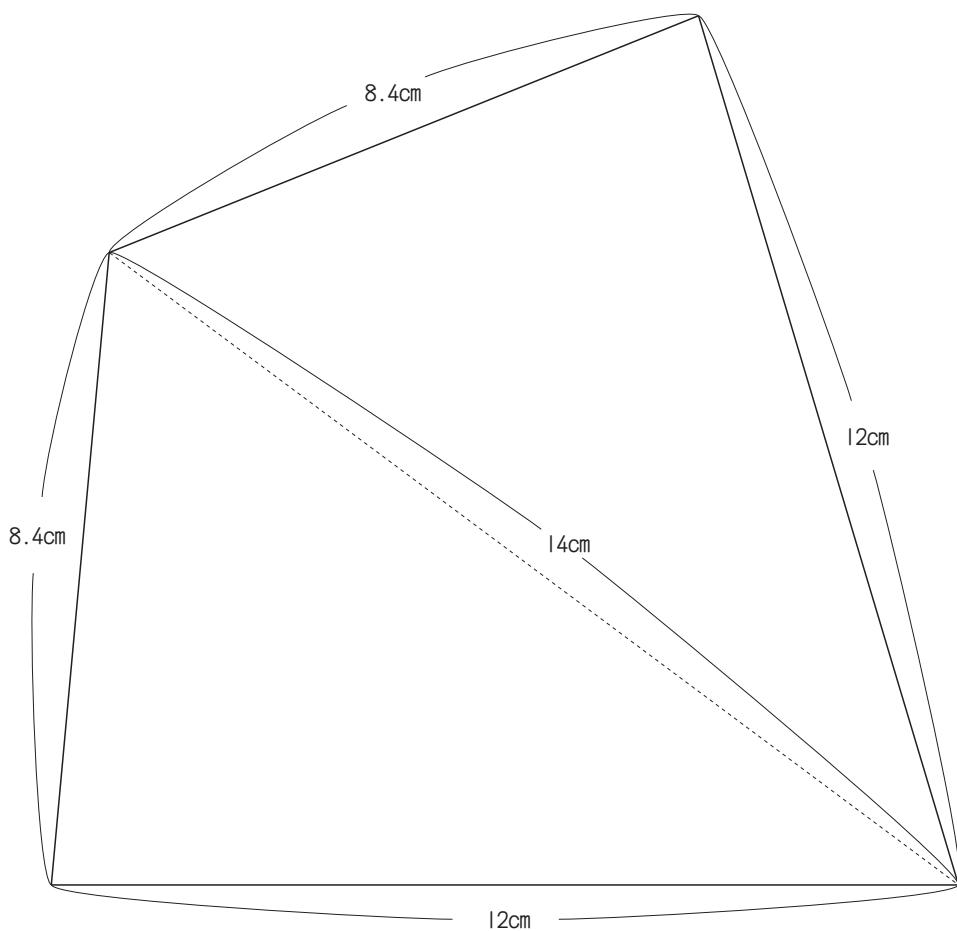
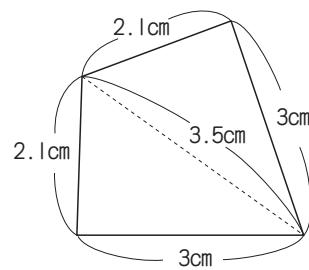
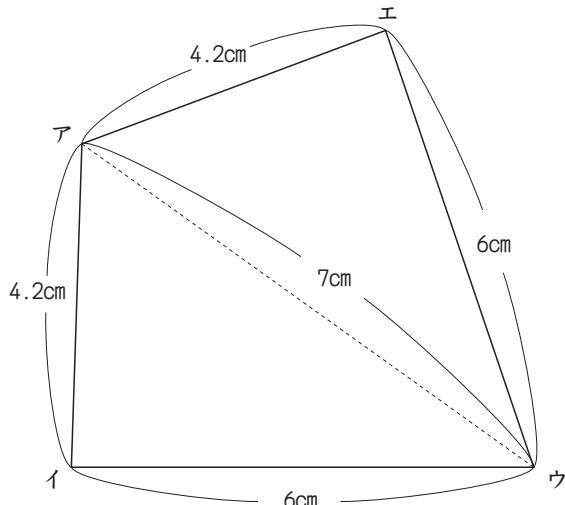
右の図で、どれがどれの拡大図になっているでしょうか。

ⒶがⒷの拡大図

答え Ⓛがⓐの拡大図

## 練習 4

以下の四角形アイウエの2倍の拡大図をかきましょう。また、 $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



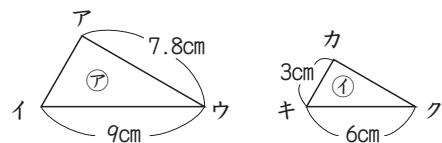
## (練習) 5

三角形①は三角形Ⓐの縮図です。

- ① 辺イウと辺キクの長さの比を求めましょう。

$$9 : 6 = 3 : 2$$

答え 3 : 2



- ② ①はⒶの何倍の縮図でしょうか。

答え  $\frac{2}{3}$ 倍

- ③ 辺アイ, 辺カクの長さを求めましょう。

$$\text{辺アイ } x : 9 = 3 : 6$$

$$9 \div 6 = 1.5$$

$$3 \times 1.5 = 4.5$$

答え 4.5cm

$$\text{辺カク } 9 : 7.8 = 6 : x$$

$$9 \div 6 = 1.5$$

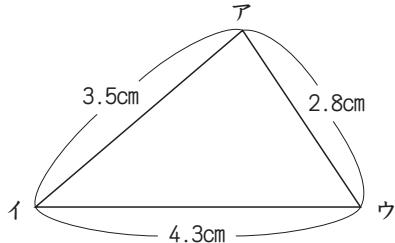
$$7.8 \div 1.5 = 5.2$$

答え 5.2cm

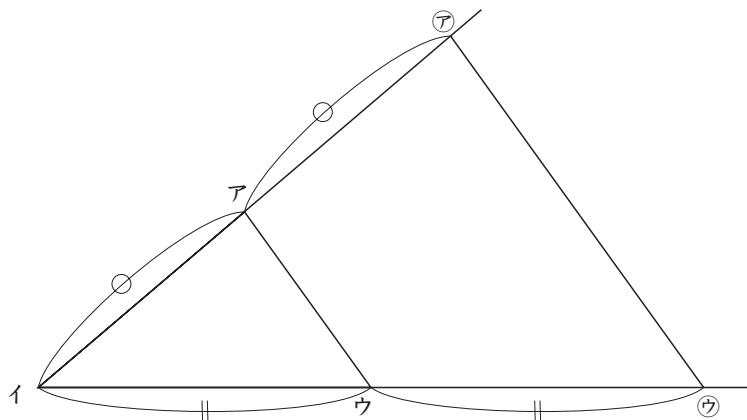
## 第23講・拡大図と縮図②



かくだいす  
1つの点を中心に三角形アイウの2倍の拡大図はかけるかな？



- ① アとウの点を、イからアイ、ウイの長さの2倍のところに打つ。
- ② アとウを結ぶ。
- ③ アウは5.6cmで2倍だ。

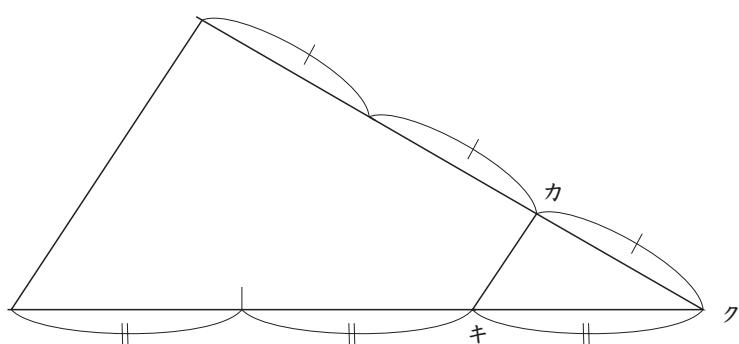


### サンポ

1つの頂点とほかの頂点を結ぶ直線を利用して拡大図や縮図をかくことができます。このもとにする点を中心といいます。

### 練習 1

クを中心に三角形カキ  
クの3倍の拡大図をか  
きましょう。



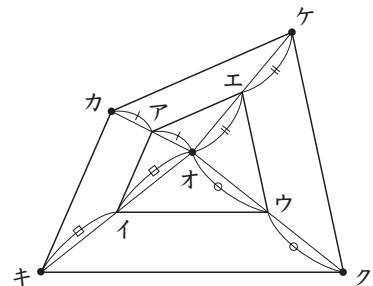
四角形アイウエで、四角形の中心にある点オを中心にして、2倍に拡大した四角形カキクケはかけるかな。

中心オから頂点アの長さを2倍にする。

中心オから頂点イの長さを2倍にする。

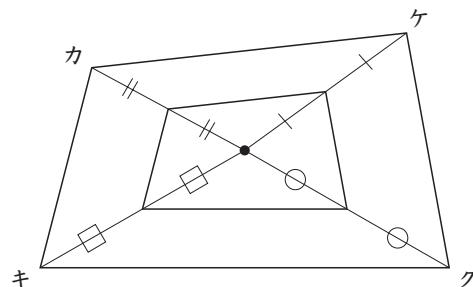
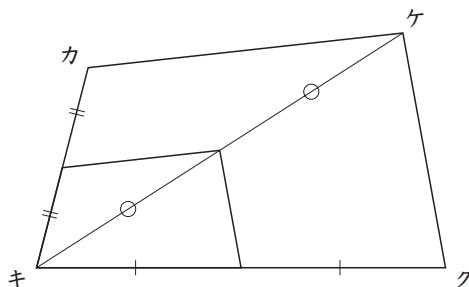
中心オから頂点ウの長さを2倍にする。

中心オから頂点エの長さを2倍にする。

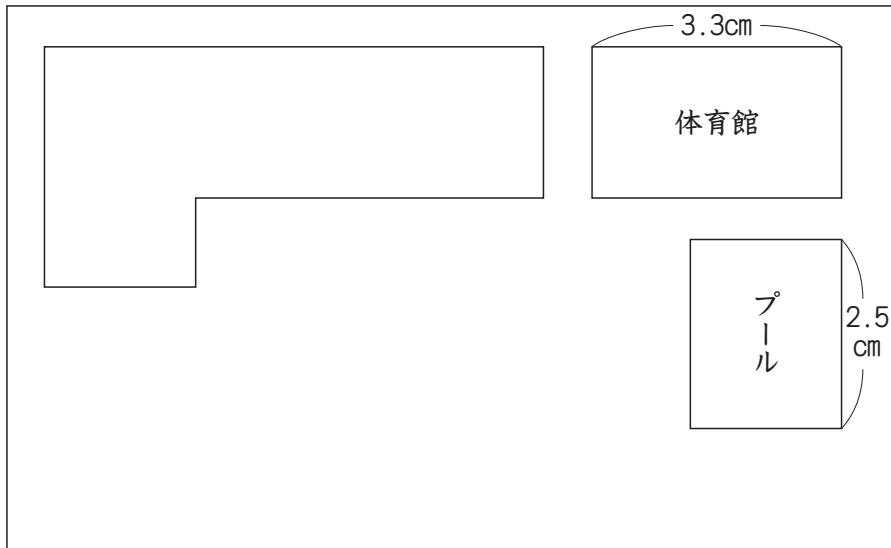


### 練習 2

1つの点を中心にして、下の四角形カキクケの $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



この図は、ゆうかさんの学校の縮図です。



- ① プールの実際のたての長さ25mは、縮図の上では何cmですか。

縮図の長さは、2.5cm

→ 実際の長さの何分の1かな？

$$25\text{m} = 2500\text{cm} \quad \frac{2.5}{2500} = \frac{1}{1000}$$

- ② 縮図の上で1cmは、実際には何mでしょうか？

$$1 \times 1000 = 1000$$

$$1000\text{cm} = 10\text{m}$$

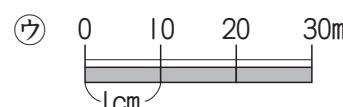
答え 10m

**サンポ**

実際の長さを縮めた割合を縮尺といいます。上の図は、縮尺  $\frac{1}{1000}$  の縮図です。縮尺には、次の3つの表し方があります。

Ⓐ  $\frac{1}{1000}$

Ⓑ 1 : 1000



- ☆ 体育館の横の長さは何mでしょうか。

$$3.3 \times 1000 = 3300$$

$$3300\text{cm} = 33\text{m}$$

答え 33m

## (練習) 3

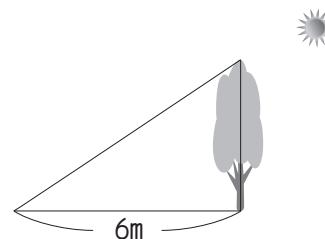
かげの長さを表した下の図を使って、実際の木の高さを求めましょう。

$$6\text{m}=600\text{cm}$$

$$\text{縮尺は } \frac{3}{600} = \frac{1}{200}$$

$$2 \times 200 = 400$$

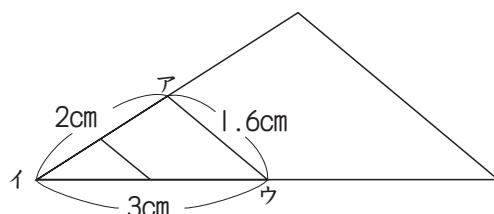
$$400\text{cm}=4\text{m}$$



答え 4m

## (練習) 4

下の三角形アイウの2倍の拡大図をかきましょう。また、 $\frac{1}{2}$ の縮図をかきましょう。



## (練習) 5

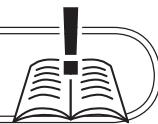
$\frac{1}{500}$  の縮尺でかいた公園の縮図があります。縮図では、屋根付き広場のたての長さが4cm、横の長さが2.3cmの長方形になっています。屋根付き広場の実際のたてと横の長さはそれぞれ何mでしょうか。

$$\text{たて } 4 \times 500 = 2000 \quad 2000\text{cm}=20\text{m}$$

$$\text{横 } 2.3 \times 500 = 1150 \quad 1150\text{cm}=11.5\text{m}$$

答え たて20m 横11.5m

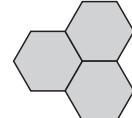
## 第24講・比例と反比例①



正六角形があります。周りの辺の数は何本でしょうか。

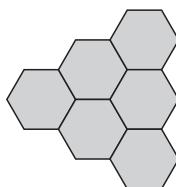


辺の数は6本 → 正六角形が2段に重なると何本?



12本

- 3段だと何本? → 18本



- 4段だと何本? → 24本

- 5段だと何本? → 30本

- 何かおもしろいことが見えないかな?

$x$	段の数(段)	1	2	3	4	5
$y$	辺の数(本)	6	12	18	24	30

$\times 2 \downarrow \quad \times 3 \downarrow \quad \times 4 \downarrow \quad \times 5 \downarrow$

$\uparrow \times 2 \quad \uparrow \times 3 \quad \uparrow \times 4 \quad \uparrow \times 5$

・段の数が2倍, 3倍, …になると、辺の数も2倍, 3倍, …になっている。

・逆にみると、 $\div 2$ ,  $\div 3$ , …の関係になっている。

**サンポ**

ともなって変わる2つの量 $x$ と $y$ があって、 $x$ の値が2倍, 3倍, …になると、 $y$ の値も2倍, 3倍, …になるとき、 $y$ は $x$ に比例するといいます。

次の表のあいているところに、あてはまる数をかきましょう。

① 時速40kmで走ったときの時間と道のり

時間 $x$ (時)	1	2	3	4	5	6
道のり $y$ (km)	40	80	120	160	200	240

- $40 \times 4, 40 \times 5, 40 \times 6$
- $40 \times x$  で求められる。

② 正三角形の1辺の長さと周りの長さ

1辺の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	5	6
周りの長さ $y$ (cm)	3	6	9	12	15	18

- $3 \times 4, 3 \times 5, 3 \times 6$
- $3 \times x$  で求められる。

### サンポ

2つの量  $x$  と  $y$  があって、  $y$  が  $x$  に比例するとき、この関係を式で表すと次のようにになります。

$$y = \text{きまつた数} \times x$$

### 練習 1

車の走った時間  $x$  と道のり  $y$  km の関係を式で表しましょう。

時速80kmで走ったときの時間と道のり

時間 $x$ (時)	1	2	3	4	5	6
道のり $y$ (km)	80	160	240	320	400	480

答え  $y = 80 \times x$

この表は、サイダーの量とその中にあるさとうの量の関係を表したもののです。

サイダーの量とさとうの量

サイダーの量 $x$ (mL)	0	1	50	100	150	180	350
さとうの量 $y$ (g)	0		4	8	12		

- ① さとうの量  $y$  g は、サイダーの量  $x$  mL に比例しているでしょうか？

50mLを基準にすると、 $x$  が2倍、3倍になると  $y$  も2倍、3倍になるから比例している。

答え 比例している

- ② サイダー350mLの中に、さとうは何gあるでしょうか。

$$350 \div 50 = 7$$

【別の解き方】  $4 \div 50 = 0.08$

$$4 \times 7 = 28$$

$$0.08 \times 350 = 28$$

答え 28g

- ③  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

$$y = \square \times x$$

$$4 = \square \times 50$$

$$4 \div 50 = \square$$

$$0.08 = \square$$

答え  $y = 0.08 \times x$

- ④ サイダー180mLには、さとうは何gあるでしょうか。

$$0.08 \times 180 = 14.4$$

答え 14.4g

## ○練習 2

下の表のあいているところに、あてはまる数をかきましょう。

- ① えん筆の本数と代金

本数 $x$ (本)	1	2	3	4	5
代金 $y$ (円)	60	120	180	240	300

- ② 歩いた時間と道のり

時間 $x$ (時)	1	2	3	4	5
道のり $y$ (km)	5	10	15	20	25

## ○練習 3

次の  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

はり金の長さと重さ

長さ $x$ (cm)	0	1	2	3	4	5	6
重さ $y$ (g)	0	4	8	12	16	20	24

答え  $y=4 \times x$

## 練習 4

おもりの重さ  $x$  g と、ゴムののびる長さ  $y$  cm の関係をグラフに表しました。

- ① 重さが 20 g ふえると、ゴムは何 cm のびるでしょうか。

おもりの重さ $x$ (g)	20	40	60	80
のびる長さ $y$ (cm)	2	4	6	8

答え 2 cm

- ②  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

答え  $y = 0.1 \times x$

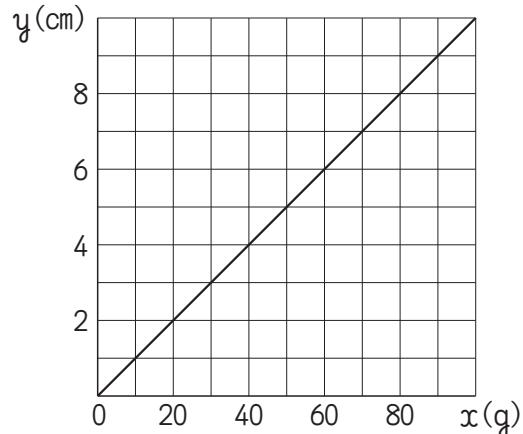
- ③ このゴムに石をつけたら、ゴムは 18 cm のびました。この石の重さは何 g といえるでしょうか。

$$18 = 0.1 \times x$$

$$x = 18 \div 0.1$$

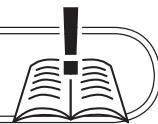
$$x = 180$$

答え 180 g



〈メモ〉

## 第25講・比例と反比例②



面積が $36\text{cm}^2$ の長方形があります。たてと横の長さの関係を調べよう。

- ① 横の長さが $1\text{cm}$ のとき、たての長さは? →  $36\text{cm}$        $1 \times 36$
- ② 横の長さが $2\text{cm}$ のとき、たての長さは? →  $18\text{cm}$        $2 \times 18$
- ③ 横の長さが $3\text{cm}$ のとき、たての長さは? →  $12\text{cm}$        $3 \times 12$
- ④ 横の長さが $4\text{cm}$ のとき、たての長さは? →  $9\text{cm}$        $4 \times 9$

☆ 何か気付かないかな?

→ 横の長さが2倍、3倍になると、たての長さが $\frac{1}{2}$ 倍、 $\frac{1}{3}$ 倍になっている。

☆ これは、横の長さが変わってもあてはまるかな?

横の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	6	9	12	18	36
たての長さ $y$ (cm)	36	18	12	9	6	4	3	2	1

### サンポ

ともなって変わる2つの量 $x$ と $y$ があって、 $x$ の値が2倍、3倍、…になると、 $y$ の値は $\frac{1}{2}$ 倍、 $\frac{1}{3}$ 倍、…になると、 $y$ は $x$ に反比例するといいます。

面積が $24\text{cm}^2$ の平行四辺形で、底辺の長さを $x\text{cm}$ 、高さを $y\text{cm}$ として $x$ と $y$ の関係を表に表しましょう。

底辺の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	6	8	12	24
高さ $y$ (cm)	24	12	8	6	4	3	2	1

☆ 何かおもしろいことが見えないかな？

$$\rightarrow 1 \times 24 = 24, 2 \times 12 = 24, \dots \text{どこも } x \times y = 24 \text{ になっている。}$$

$$\rightarrow x \times y = 24$$

### サンポ

2つの量 $x$ と $y$ があって、 $y$ が $x$ に反比例するとき、この関係を式に表すと、次のようにになります。

$$x \times y = \text{きままった数}$$

☆  $x$ の値が5のとき、 $y$ の値はいくつでしょうか。

$$5 \times y = 24$$

$$y = 24 \div 5$$

$$y = 4.8$$

答え 4.8cm

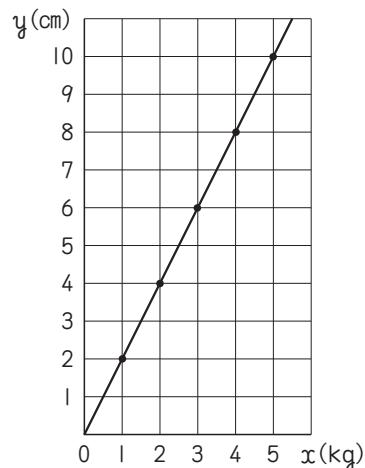
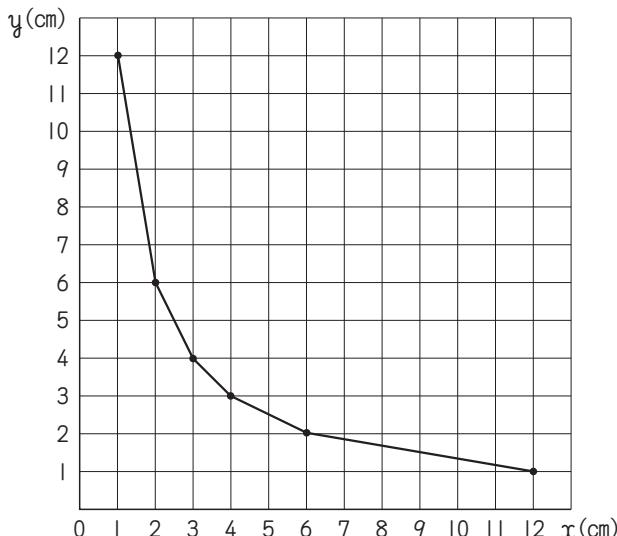
$y$ が $x$ に反比例するとき、 $y = \text{きままった数} \div x$  とも表せます。

面積が $12\text{cm}^2$ の長方形の横の長さ $x\text{cm}$ とたての長さ $y\text{cm}$ の関係を表にしてみよう。

① 表に表しましょう。

横の長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	6	12
たての長さ $y$ (cm)	12	6	4	3	2	1

② 表の $x$ の値と対応する $y$ の値を表す点をかき、直線で結びましょう。



水の重さ $x$ (kg)	0	1	2	3	4	5
深さ $y$ (cm)	0	2	4	6	8	10

☆ 比例のグラフとくらべよう。

- ・形が違うね。・反比例は0を通らないね。

## (練習) 1

1人が1日に同じだけ仕事をすると24日かかる仕事があります。この仕事を $x$ 人ですると $y$ 日かかります。

- ①  $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

$x$ (人)	1	2	3	4	6	8	12	24
$y$ (日)	24	12	8	6	4	3	2	1

答え  $x \times y = 24$

- ② この仕事を8人でするときにかかる日数を求めましょう。

$$8 \times y = 24$$

$$y = 24 \div 8$$

$$y = 3$$

答え 3日

- ③ この仕事を4日でするのに必要な人数を求めましょう。

$$x \times 4 = 24$$

$$x = 24 \div 4$$

$$x = 6$$

答え 6人

## (練習) 2

以下の表は面積が $18\text{cm}^2$ の三角形の底辺 $x\text{cm}$ と高さ $y\text{cm}$ の関係を表しています。

面積が $18\text{cm}^2$ の三角形の底辺と高さ

底辺 $x(\text{cm})$	1	2	3	4	6	9	12	18	36
高さ $y(\text{cm})$	36	18	12	9	6	4	3	2	1

- ① 表のあいているところにあてはまる数を入れましょう。

答え 上の通り

- ②  $y$ は $x$ に反比例しているでしょうか。

答え 反比例している

- ③  $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

答え  $x \times y = 36$

- ④ 底辺の長さが $10\text{cm}$ のとき、高さは何 $\text{cm}$ になるでしょうか。

$$10 \times y = 36$$

$$y = 36 \div 10 = 3.6$$

答え  $3.6\text{cm}$

## (練習) 3

東京から新潟まで車で行きます。東京から新潟まで約 $320\text{km}$ あります。

- ① 車の時速を $x\text{km}$ 、時間を $y\text{時間}$ として、 $x$ と $y$ の関係を式に表しましょう。

答え  $x \times y = 320$

- ② 東京から新潟まで3時間20分で着こうと思います。時速何 $\text{km}$ で走ればよいでしょうか。

$$3\text{時間}20\text{分} = 3\frac{1}{3}\text{時間} \quad x \times 3\frac{1}{3} = 320$$

$$x = 320 \div 3\frac{1}{3} = 96$$

答え  $96\text{km}$

〈メモ〉

## 第26講・資料の調べ方



1組と2組でソフトボール投げをしました。

1組

番号	記録 (m)	番号	記録 (m)
1	21	11	26
2	31	12	42
3	43	13	16
4	24	14	19
5	23	15	21
6	45	16	39
7	35	17	28
8	21	18	26
9	33	19	33
10	41	20	33

2組

番号	記録 (m)	番号	記録 (m)
1	34	11	32
2	41	12	38
3	25	13	28
4	33	14	34
5	22	15	44
6	21	16	31
7	32	17	38
8	19	18	34
9	39	19	22
10	22		

- どちらの記録がよいといえるでしょうか。

- ・最高記録は1組の45m
- ・最低記録も1組の16m
- ・人数がちがうから平均でくらべよう。

1組の平均  $600 \div 20 = 30$  (m)

2組の平均  $589 \div 19 = 31$  (m)

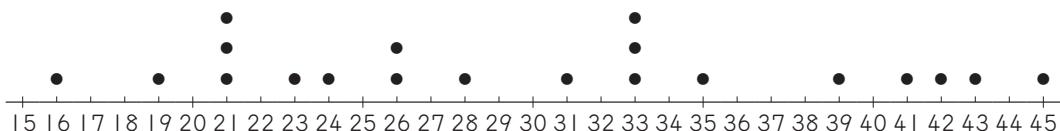
**サンポ**

いくつかの集団で記録をくらべるとき、集団の数がちがっても平均を求めてくらべることができます。

ソフトボールチームのかんとくになります。1組と2組、どちらを選びますか。

- ・平均値は2組が31m、1組が30mだから2組を選ぶ
- ・1組の方が遠くまで投げる人がいる
- ・バラバラでわかりにくいから、整理しよう

1組

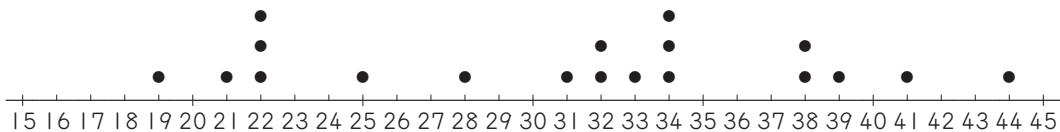


- ・どの記録がどれくらいあるか分かりやすい
- ・どの記録が多いかも分かりやすい

サンポ

このようなグラフをドットプロットといいます。たてを見ると、資料の数が分かります。横を見ると資料のちらばりのようすが分かります。

- 2組のデータをドットプロットにしよう



- 1番多いデータで比べると →一番多く現れた値を最頻値

- ・2組は34mが3人 1組は33mが3人だから2組を選ぶ

- 真ん中のデータで比べると →大きい順にならべかえたとき、ちょうど

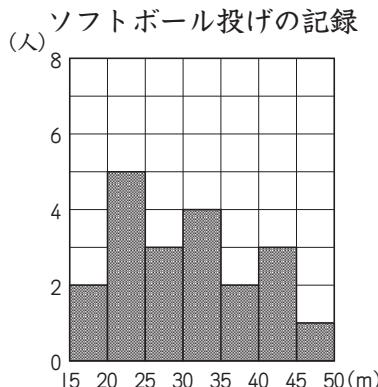
真ん中に位置する値を中央値

- ・2組は32m 1組は10番目と11番目は28mと31mだから、真ん中の29.5m

- データを代表する値（平均値、最頻値、中央値）を、代表値といいます。

あすかさんは、1組の記録を表とグラフにしました。

ソフトボール投げの記録	
記録(m)	人数(人)
以上 未満	
15~20	2
20~25	5
25~30	3
30~35	4
35~40	2
40~45	3
45~50	1



度数分布表

- 今まで勉強してきた表やグラフとなにがちがうのかな?
  - ・表やグラフにはばがある
  - ・データをまとめている→本当は16m, 19mなのに15~20mにまとめている→まとめた方が簡単
- 15m以上20m未満→階級

↓
- 「15, 16, 17, 18, 19m」5mのはば→階級のはば
- 15m以上20m未満は2人→階級の度数

サンポ

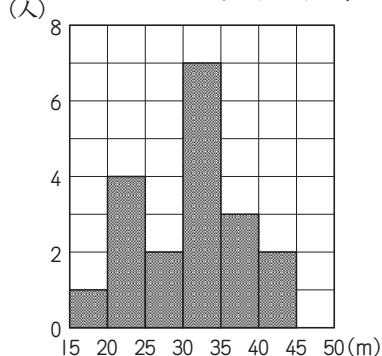
上のようなグラフを柱状グラフといいます。柱状グラフの横の軸は階級を示す数値で、たての軸はその階級に入る度数を表しています。

## ○ 2組の柱状グラフを完成させよう。

ソフトボール投げの記録

記録(m)	人数(人)
以上 未満	
15~20	1
20~25	4
25~30	2
30~35	7
35~40	3
40~45	2
45~50	0

ソフトボール投げの記録

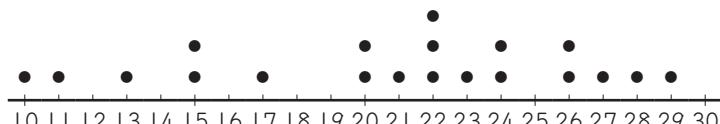


## 練習 1

右の表は、あすかさんのクラスの上体起こしの記録です。ドットプロットをかき、最頻値・中央値・平均値をそれぞれ求めましょう。

上体起こしの記録

番号	回数(回)	番号	回数(回)	番号	回数(回)	番号	回数(回)
1	21	6	22	11	24	16	26
2	15	7	20	12	15	17	26
3	10	8	27	13	13	18	23
4	11	9	29	14	17	19	22
5	22	10	20	15	28	20	24



最頻値 22回

中央値 22回

平均値  $20.75\text{回}$   $415 \div 20 = 20.75$

## 練習 2

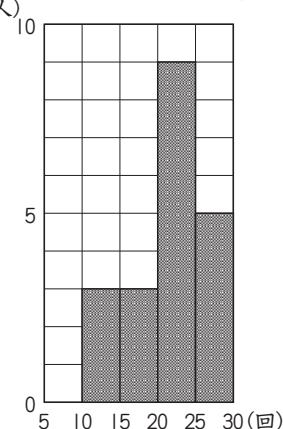
練習 1 の結果を使って、次の問いに答えましょう。

① 度数分布表を完成させましょう。また、柱状グラフもかきましょう。

上体起こしの記録

回数(回)	人数(人)
以上 未満	
5~10	0
10~15	3
15~20	3
20~25	9
25~30	5
合計	20

上体起こしの記録



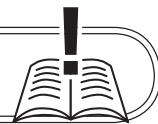
② 20回以上25回未満の階級の度数はいくつですか。

9人

③ 回数が多い方から数えて8番目の人には、何回以上何回未満の階級に入りますか。

20回以上25回未満

## 第27講・量と単位①



身の周りにはいろいろな単位があります。知っている単位を書こう。

☆ あすかさんは見つけた単位を次のように2つに分けました。

- (A) 個, 本, 冊, 人, 枚
- (B) m, L, kg, m<sup>2</sup>, cm<sup>3</sup>, 分

(A)と(B)の違いは?

→ (A)はバラバラの量。整数で表される。1つひとつ数える。

(B)はつながった量。小数や分数もある。単位を決めて測る。

### サンポ

量には、本や机のように1つひとつがばらばらになっている量と、ひとつの長さやねん土の重さのようにつながって切れ目のない量の2種類があります。

次の長さを表すには、どんな単位が使われているでしょうか。

① 信濃川の長さ 367  km

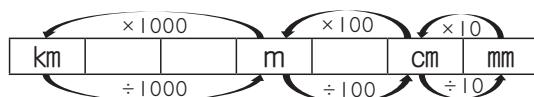
② オリンピックプールの長さ 50  m

③ 教科書のたての長さ 25.7  cm

④ 1円玉の厚さ 約1.5  mm

長さの単位には何があったかな？

- mm, cm, m, km → 4つの単位を表に整理しよう。



### 練習 1

□にあてはまる数を求めましょう。

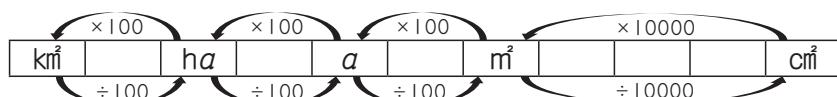
- |                                   |                                  |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| ① $7\text{m} = \boxed{700}$ cm    | ② $3\text{km} = \boxed{3000}$ m  |
| ③ $321\text{cm} = \boxed{3.21}$ m | ④ $0.6\text{cm} = \boxed{6}$ mm  |
| ⑤ $5600\text{m} = \boxed{5.6}$ km | ⑥ $1.4\text{m} = \boxed{140}$ cm |
| ⑦ $301\text{cm} = \boxed{3.01}$ m | ⑧ $94\text{mm} = \boxed{9.4}$ cm |

次の面積を表すには、どんな単位が使われるでしょうか。

- ① 北海道の面積 83450
- ② コンビニエンスストアの面積 1
- ③ 学校のプールの水面の面積 425
- ④ 年賀はがきの面積 148

面積の単位には何があったかな？

・ km<sup>2</sup>, ha, a, m<sup>2</sup>, cm<sup>2</sup> → 5つの単位を表に整理しよう。



$$1 \text{ km}^2 = 1000 \text{ m} \times 1000 \text{ m}$$

$$= 1000000 \text{ m}^2$$

### 練習 2

□にあてはまる数を求めましょう。

- ①  $3 \text{ km}^2 = \boxed{300} \text{ ha}$
- ②  $5 \text{ a} = \boxed{500} \text{ m}^2$
- ③  $5 \text{ km}^2 = \boxed{5000000} \text{ m}^2$
- ④  $30 \text{ a} = \boxed{0.3} \text{ ha}$

## 練習 3

□にあてはまる単位を書きましょう。

① 仙台市の面積 785.8

② 教室の面積 66

③ 富士山の高さ 3776

④ コップの高さ 9.5

## 練習 4

□にあてはまる数を求めましょう。

①  $1.5 \text{ m}^2 = \boxed{15000} \text{ cm}^2$  ②  $3 \text{ ha} = \boxed{30000} \text{ m}^2$

③  $300 \text{ m} = \boxed{0.3} \text{ km}$  ④  $0.73 \text{ m} = \boxed{73} \text{ cm}$

## 練習 5

たて30m、横40mの長方形の畠があります。この畠の面積は何 $\text{m}^2$ でしょうか。また、何aでしょうか。

式  $30 \times 40 = 1200$

答え  $1200 \text{ m}^2$

$1 \text{ a} = 100 \text{ m}^2$   $1200 \div 100 = 12$

答え  $12 \text{ a}$

## 第28講・量と単位②



次の体積を表すには、どんな単位が使われるでしょうか。

- ① 学校のプールの水の体積 375
- ② 消しゴムの体積 8
- ③ ペットボトルに入っているお茶の体積 500
- ④ パック入りの牛乳の体積 |

**サンポ**

Lをもとに決められた単位には、dL, mLの他に、KLがあります。

$$1\text{KL} = 1000\text{L} = 1\text{m}^3$$

体積の単位には何があったかな？

・ m³, cm³, KL, L, dL, mL → 6つの単位を表にしてみよう。

KL			L	dL		mL
m³			1000cm³	100cm³		mL
1m			×1000	×10	×100	

×1000000

| 10cm | 1cm

### 練習 1

□にあてはまる数を書きましょう。

- ①  $3\text{L} = \boxed{3000} \text{mL}$
- ②  $2.5\text{KL} = \boxed{2500} \text{L}$
- ③  $450\text{mL} = \boxed{4.5} \text{dL}$
- ④  $7\text{KL} = \boxed{7000000} \text{cm}^3$

次の重さを表すには、どんな単位が使われるでしょうか。

① テレビの重さ 12

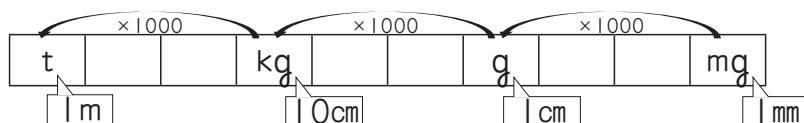
② 500円玉の重さ 7.2

**サンポ**

重さの単位には、ミリグラム mgがあります。 $1\text{mg} = \frac{1}{1000}\text{g}$

重さの単位には何があったかな？

・t, kg, g, mg → 4つの単位を表に整理しよう。



### 練習 2

□にあてはまる数を求めましょう。

①  $3\text{t} = \boxed{3000}\text{ kg}$       ②  $2\text{g} = \boxed{2000}\text{ mg}$

③  $1200\text{kg} = \boxed{1.2}\text{ t}$       ④  $800\text{mg} = \boxed{0.8}\text{ g}$

長さ・面積・体積・重さの単位には、どんな記号がついているでしょうか？

- km, kL, kg → <sup>キロ</sup>kが共通  
ヘクト デカ デシ センチ ミリ  
 h, da, d, c, m

この記号をもとに、単位を表に表そう。

	k	h	da		d	c	m
	1000	100	10	1	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{1000}$
長さ	km			m		cm	mm
面積		ha		a			
体積	kL			L	dL		mL
重さ	kg			g			mg

**サンポ**

kは1000倍, hは100倍, daは10倍, dは $\frac{1}{10}$ 倍, cは $\frac{1}{100}$ 倍,  
 mは $\frac{1}{1000}$ 倍を表します。mやkgなどをもとにして、10倍ごとに作  
 られている単位の仕組みをメートル法といいます。

## (練習) 3

□にあてはまる数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad 2\text{m}^3 = \boxed{2000000}\text{cm}^3$$

$$\textcircled{2} \quad 3.5\text{t} = \boxed{3500}\text{kg}$$

$$\textcircled{3} \quad 4.2\text{g} = \boxed{4200}\text{mg}$$

$$\textcircled{4} \quad 700\text{L} = \boxed{0.7}\text{kL}$$

## (練習) 4

次の□にあてはまる単位を書きましょう。

$$\textcircled{1} \quad \text{マグカップに入ったココアの体積} \quad 2.2 \boxed{\text{dL}}$$

$$\textcircled{2} \quad \text{自家用車の重さ} \quad 1.1 \boxed{\text{t}}$$

$$\textcircled{3} \quad \text{家のお風呂に入るお湯の体積} \quad 270 \boxed{\text{L}}$$

$$\textcircled{4} \quad \text{ノートの重さ} \quad 90 \boxed{\text{g}}$$

## (練習) 5

たて50cm、横80cm、高さ50cmの内のりの水そうがあります。この水そうの容積は何cm<sup>3</sup>でしょうか。また、何L、何kLでしょうか。

$$\text{式 } 50 \times 80 \times 50 = 200000 \quad \text{答え } \underline{200000\text{cm}^3}$$

$$1\text{L} = 1000\text{cm}^3 \quad 200000 \div 1000 = 200 \quad \text{答え } \underline{200\text{L}}$$

$$1\text{kL} = 1000000\text{cm}^3 \quad 200000 \div 1000000 = 0.2$$

$$\text{答え } \underline{0.2\text{kL}}$$

## 第29講・6年のまとめ①

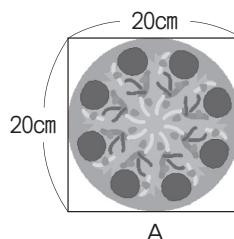


どちらのピザが大きいですか。

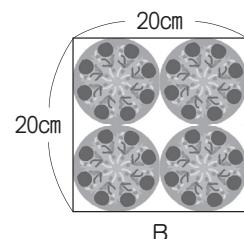
A  $10 \times 10 \times 3.14 = 314 \text{ (cm}^3\text{)}$

B  $20 \div 2 \div 2 = 5$

$5 \times 5 \times 3.14 \times 4 = 314 \text{ (cm}^3\text{)}$



A



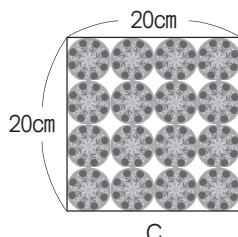
B

→ 同じ面積だね。だったらもっと小さいピザでも同じ面積かな？

☆ Cのピザで実験しよう。

$20 \div 4 \div 2 = 2.5$

$2.5 \times 2.5 \times 3.14 \times 16 = 314 \text{ (cm}^3\text{)}$



C

次の計算をしましょう。

$$\left\{ \begin{array}{l} \textcircled{1} \quad \frac{1}{3} \times \frac{1}{4} = \frac{1}{12} \\ \textcircled{2} \quad \frac{1}{3} - \frac{1}{4} = \frac{1}{12} \end{array} \right. \quad \left\{ \begin{array}{l} \textcircled{3} \quad \frac{2}{3} \times \frac{2}{5} = \frac{4}{15} \\ \textcircled{4} \quad \frac{2}{3} - \frac{2}{5} = \frac{4}{15} \end{array} \right. \quad \left\{ \begin{array}{l} \textcircled{5} \quad \frac{4}{2} \times \frac{4}{6} = \frac{4}{3} \\ \textcircled{6} \quad \frac{4}{2} - \frac{4}{6} = \frac{4}{3} \end{array} \right.$$

☆ 何かおもしろいことが見えないかな?

- ・分子が同じ。
- ・×とーがちがうけど、答えが同じだ。

これは偶然なのかな?

☆ いつでも答えが同じか実験しよう。

【例】  $\frac{2}{3} \times \frac{2}{4} = \frac{4}{12}$

$$\left. \begin{array}{l} \frac{2}{3} - \frac{2}{4} = \frac{2}{12} \end{array} \right\} \text{ちがう答え}$$

$$\left. \begin{array}{l} \frac{4}{3} \times \frac{4}{7} = \frac{16}{21} \\ \frac{4}{3} - \frac{4}{7} = \frac{16}{21} \end{array} \right\} \text{同じ答え}$$

○ 同じ答えになる秘密は見えたかな?

→ 分子は両方同じ。

分母の差が分子になっているときだけ、答えが同じになる。

## (練習) 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{2}{5} \times \frac{3}{4} = \underline{\underline{\frac{3}{10}}}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{8} \div \frac{3}{7} = \frac{3}{8} \times \frac{7}{3} \\ = \underline{\underline{\frac{7}{8}}}$$

$$\textcircled{3} \quad 2\frac{1}{5} \times \frac{7}{11} = \frac{11}{5} \times \frac{7}{11} \\ = \underline{\underline{\frac{7}{5} \left( 1\frac{2}{5} \right)}}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{5}{8} \div 1\frac{3}{5} = \frac{5}{8} \div \frac{8}{5} \\ = \frac{5}{8} \times \frac{5}{8} \\ = \underline{\underline{\frac{25}{64}}}$$

$$\textcircled{5} \quad 0.7 \times \frac{2}{3} = \frac{7}{10} \times \frac{2}{3} \\ = \underline{\underline{\frac{7}{15}}}$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{4}{5} \div 0.2 = \frac{4}{5} \div \frac{1}{5} \\ = \frac{4}{5} \times \underline{\underline{5}} \\ = \underline{\underline{4}}$$

$$\textcircled{7} \quad 0.3 \times \frac{4}{5} \div 0.25 = 0.3 \times 0.8 \div 0.25 \\ = \underline{\underline{0.96 \left( \frac{24}{25} \right)}}$$

$$\textcircled{8} \quad 0.75 \div \frac{2}{3} \times 2\frac{1}{3} = \frac{3}{4} \times \frac{3}{2} \times \frac{7}{3} \\ = \underline{\underline{\frac{21}{8} \left( 2\frac{5}{8} \right)}}$$

## 練習 2

$x$ にあてはまる数を求めましょう。

$$\begin{array}{lll} \textcircled{1} \quad 12+x=18 & \textcircled{2} \quad x \times 8=48 & \textcircled{3} \quad x \div 5+2=8 \\ x=18-12 & x=48 \div 8 & x \div 5=8-2 \\ x=\underline{6} & x=\underline{6} & x=6 \times 5 \\ & & x=\underline{30} \end{array}$$

## 練習 3

底辺が $4.6\text{cm}$ 、面積が $7.36\text{cm}^2$ の三角形の高さは何cmでしょうか。

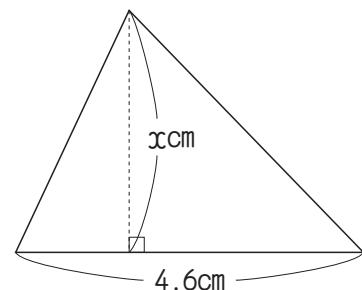
式 三角形の高さを $x$ とすると

$$4.6 \times x \div 2 = 7.36$$

$$4.6 \times x = 7.36 \times 2$$

$$x = 14.72 \div 4.6$$

$$x = 3.2$$



答え 3.2cm

## 練習 4

次の図形の面積を求める公式を書きましょう。

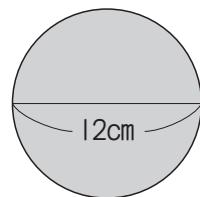
- ① 長方形の面積 =  **たて** ×  **横**
- ② 平行四辺形の面積 =  **底辺** ×  **高さ**
- ③ 三角形の面積 =  **底辺** ×  **高さ** ÷  **2**
- ④ 円の面積  **半径** ×  **半径** × **3.14 (円周率)**

## 練習 5

次の色のついた部分の面積を求めましょう。

① 式  $12 \div 2 = 6$

$$6 \times 6 \times 3.14 = 113.04 \text{ cm}^2 \quad \underline{\text{答え}} \quad 113.04 \text{ cm}^2$$

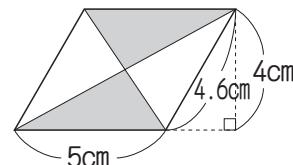


② 式  $4 \div 2 = 2$

$$(5 \times 2 \div 2) \times 2 = 5 \times 2$$

$$= 10$$

$$\underline{\text{答え}} \quad 10 \text{ cm}^2$$

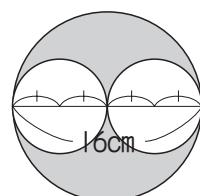


③ 式  $16 \div 2 \div 2 = 4 \quad 16 \div 2 = 8$

$$4 \times 4 \times 3.14 \times 2 = 100.48$$

$$8 \times 8 \times 3.14 = 200.96$$

$$200.96 - 100.48 = 100.48 \quad \underline{\text{答え}} \quad 100.48 \text{ cm}^2$$

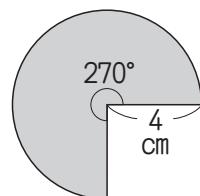


④ 式  $\frac{270}{360} = 270 \div 360$

$$= 0.75$$

$$4 \times 4 \times 3.14 \times 0.75 = 37.68$$

$$\underline{\text{答え}} \quad 37.68 \text{ cm}^2$$



## 練習 6

あきら君は時速20kmで自転車をこいでいます。あきら君は50kmはなれたところへ向かって出発しました。1時間15分後には目的地まであと何kmのところにいるでしょうか。

式  $1\text{時間}15\text{分} = 1\frac{1}{4}\text{時間}$

$$20 \times 1\frac{1}{4} = 20 \times \frac{5}{4}$$

$$= 25 \text{ (km)}$$

$$50 - 25 = 25$$

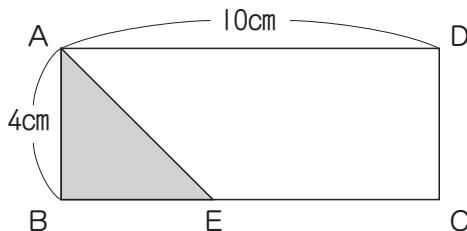
$$\underline{\text{答え}} \quad 25 \text{ km}$$

〈メモ〉

## 第30講・6年のまとめ②



点Eは辺BC上を動きます。そのときにできる三角形ABEの面積を考えよう。



☆もし、BEの長さが4cmなら？

$$4 \times 4 \div 2 = 8 \text{ (cm}^2\text{)}$$

☆もし、BEの長さが5cmなら？

$$5 \times 4 \div 2 = 10 \text{ (cm}^2\text{)}$$

☆どんなふうに面積は変わつて

いくのでしょうか？

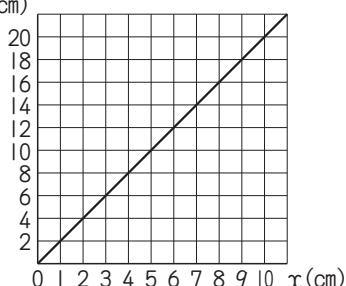
- 2cmずつふえる。

- 比例している。

BEの長さ $x$ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
面積 $y$ (cm $^2$ )	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20

- $x$ が2倍、3倍になると、 $y$ も2倍、3倍になるから比例だ。

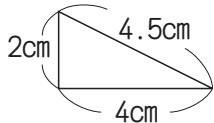
- $x$ と $y$ の関係を式にすると、 $y = 2 \times x$   $y$ (cm $^2$ )



☆この表をグラフにしてみよう。

→ 0を通る直線になっている。

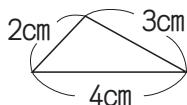
次の三角形の2倍, 3倍, 4倍の拡大図をかくときの, 辺の長さを考えよう。



☆ 次のように考えた友だちの気持ちはわかるかな?

$$2 : 4 : 4.5 = 4 : 8 : 9 = 6 : 12 : 13.5 = 8 : 16 : 18$$

・比を3つつなげて考えた。



$$2 : 4 : 3 = 4 : 8 : 6 = 6 : 12 : 9 = 8 : 16 : 12$$

☆  $\frac{1}{2}$ <sup>の縮図</sup>なら, 辺の長さはどうなるかな?

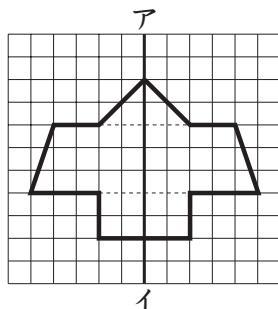
$$2 : 4 : 3 = 1 : 2 : 1.5$$

## 練習 1

次の図形をかきましょう。

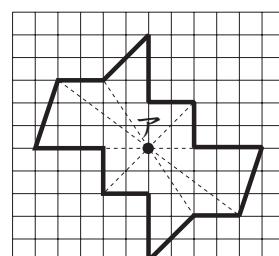
① 直線アイを対称の軸とする

線対称な図形

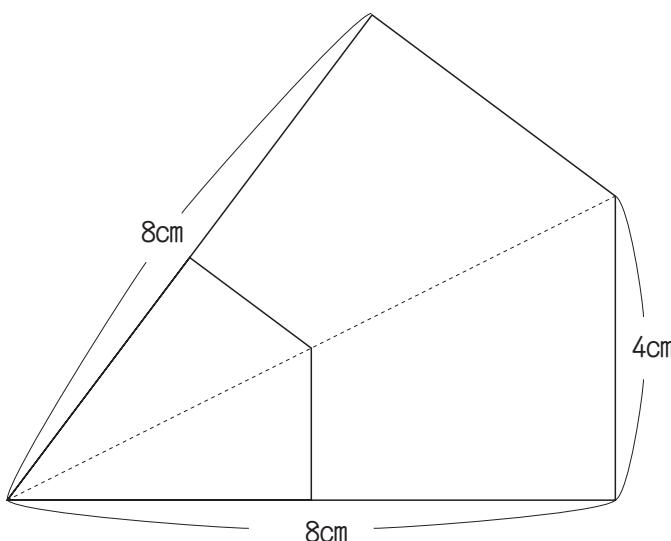


② 点アを対称の中心とする

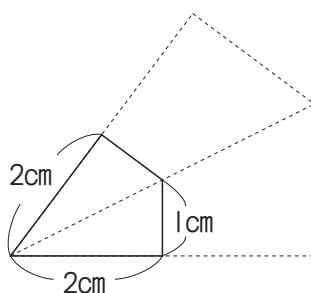
点対称な図形



③ 2倍の拡大図



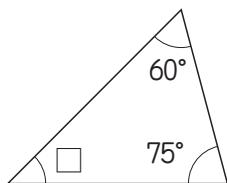
④  $\frac{1}{2}$  の縮図



## 練習 2

次の□にあてはまる数を求めましょう。

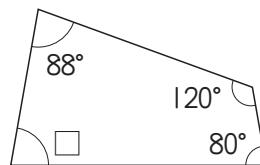
①



$$180 - (60 + 75) = 45$$

答え  $45^\circ$

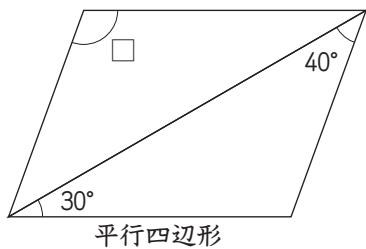
②



$$360 - (88 + 120 + 80) = 72$$

答え  $72^\circ$

③

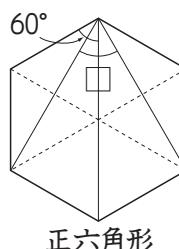


平行四辺形

$$180 - (30 + 40) = 110$$

答え  $110^\circ$

④



正六角形

$$60 \div 2 = 30 \quad 30 \times 2 = 60$$

答え  $60^\circ$

## 練習 3

くじを作るのに、はずれくじ60本とあたりくじ8本の割合でめざしました。

① あたりくじを2本にしたとき、はずれくじは何本にすればよいでしょうか。

$$8 \div 2 = 4$$

$$60 : 8 = x : 2 \quad 60 \div 4 = 15 \quad \text{答え } 15\text{本}$$

② くじ全部の本数が102本のくじを作りました。あたりくじは何本あるでしょうか。

$$60 + 8 = 68 \quad \text{くじ全部 : あたりくじ} = 68 : 8 = 102 : x$$

$$102 \div 68 = 1.5 \quad 8 \times 1.5 = 12 \quad \text{答え } 12\text{本}$$

## 練習 4

次の表のA, Bにまとめた $x$ と $y$ の関係について調べました。

A	テーブルを分ける人数 $x$ (人)	2	3	4	6	8	12
	1人分のテーブルの長さ $y$ (m)	24	16	12	8	6	4

B	はり金の長さ $x$ (m)	1	2	3	4	5	6
	はり金の重さ $y$ (g)	9	18	27	36	45	54

- ①  $y$  が  $x$  に比例するのと反比例するのどちらでしょうか。

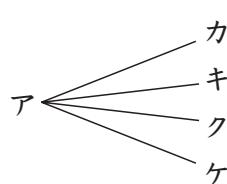
答え 比例 : B 反比例 : A

- ② A, B の  $x$  と  $y$  の関係を式で表しましょう。

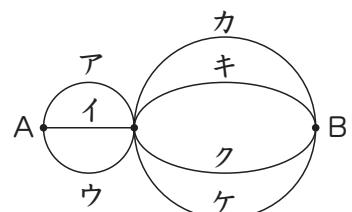
答え A  $x \times y = 48$  B  $y = 9 \times x$

## 練習 5

下のような道路がありました。A地点からB地点への行き方は全部で何通りでしょうか。



$$4 \times 3 = 12$$



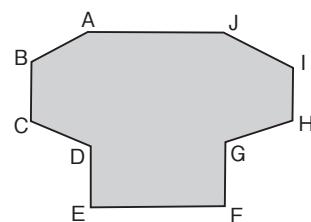
答え 12通り

〈× も〉

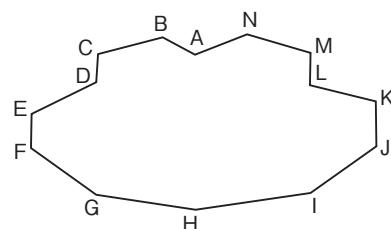
# 確認テスト解答

## 第1講・確認テスト

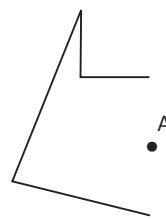
- (1) 右の図は線対称な図形です。点Aに対応する頂点は頂点  ア, 点Dに対応する頂点は頂点  イ, 角Cに対応する角は角  ウ, 辺ABに対応する辺は辺  エ, 辺DEに対応する辺は辺  オである。



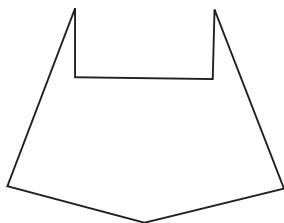
- (2) 右の図形は線対称ではありません。対称の軸をAHだとします。この対称の軸に對して対応する頂点Eと頂点  カを直線で結びます。すると、対称の軸と対応する頂点を結ぶ直線は  キで交わってはいません。また、対称の軸から対応する頂点Cと頂点  クまでの長さはそれぞれ  チ cmと  コ cmです。この2つの長さは  サ。だから、線対称ではありません。



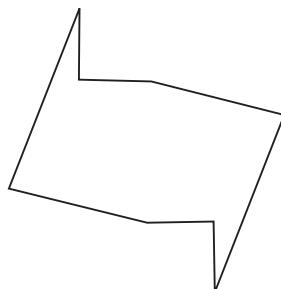
- (3) 右の図は、線対称な図形の半分を表しています。残り半分をかいた次の図形のうち、線対称な図形として正しくかかれているのは  
シである。



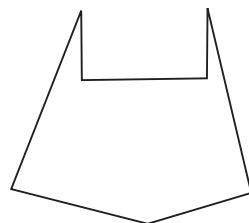
(1)



(2)



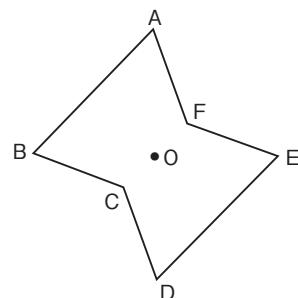
(3)

**解答例**

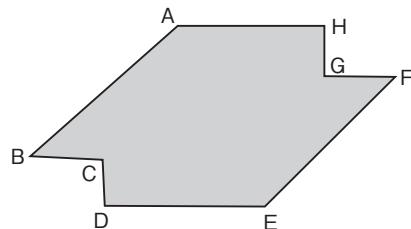
- (1) ア:J イ:G ウ:H エ:JI オ:GF  
 (2) カ:K キ:垂直 ク:M ケ:1.2 コ:1.5  
 サ:等しくありません  
 (3) シ:(1)

## 第2講・確認テスト

- (1) 右の図は点対称な図形です。頂点Aに対応する頂点は頂点 **ア** です。頂点Bに対応する頂点は頂点 **イ** です。辺ABに対応する辺は辺 **ウ** です。辺CDに対応する辺は辺 **エ** です。辺EFに対応する辺は辺 **オ** です。

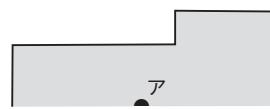


- (2) 右の図形は点対称な図形です。対称の中心は、次のようにして見つけます。対応する2つの頂点を結ぶ直線は対称の**力**を通ります。だから、頂点Aと頂点Eを直線で結びます。同じようにして、頂点Bと頂点**キ**を、頂点Cと頂点**ク**を、頂点Dと頂点**ケ**を直線で結びます。4本の直線が**コ**ところが点対称の中心です。

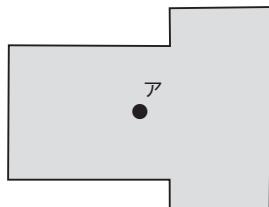


- (3) 右の図は、点アを対称の中心とした、<sup>たいしょう</sup><sup>てんたいしょう</sup>点対称な図形の半分を表しています。

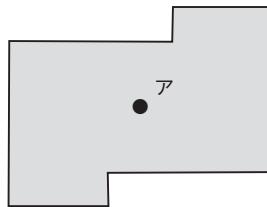
残りの半分をかいて完成した点対称な図形が正しく作図できているのは サ です。



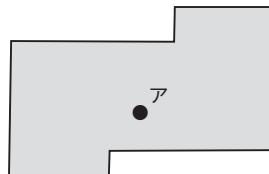
(1)



(2)



(3)



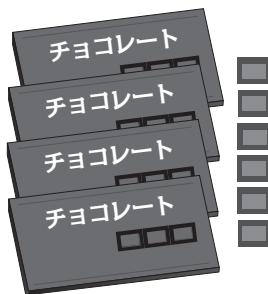
### 解答例

- (1) ア:D イ:E ウ:DE エ:F,A オ:BC  
 (2) カ:中心 キ:F ク:G ケ:H コ:交わる  
 (3) サ:(2)

## 第3講・確認テスト

(1) |はこの中に入っているチョコの数を $x$ 個として、右のチョコ全部の数を $x$ を使った式で表すと、下の①～③の中の [ア] になります。

- ①  $4 \times x + 6$
- ②  $x \times 4 + 6$
- ③  $x \times 6 + 4$



(2) 次の文に合う $x$ を使った式をかきましょう。ただし、[シ]には+、-、×、÷のどれかが入ります。

- ① |たばが $x$ 円のふうとう8たばの代金は1000円です。

$$\boxed{\text{イ}} \times \boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{エ}}$$

- ② |さつが $x$ 円のノート5さつの代金は750円です。

$$\boxed{\text{オ}} \times \boxed{\text{カ}} = \boxed{\text{キ}}$$

- ③ おはじきを40個もっています。 $x$ 個もらったので74個になりました。

$$\boxed{\text{ク}} + \boxed{\text{ケ}} = \boxed{\text{コ}}$$

- ④  $x$ cmのリボンがあります。25cm使ったので65cm残りました。

$$\boxed{\text{サ}} \quad \boxed{\text{シ}} \quad \boxed{\text{ス}} = \boxed{\text{セ}}$$

(3) ジュースが5本と3dLあります。

- ① |本に入っているジュースの量を $x$ dLとして、ジュース全部の量を $x$ を使って式でかきましょう。  $\boxed{\text{ソ}} \times \boxed{\text{タ}} + \boxed{\text{チ}}$

- ② |本分を4dLとすると、全部で何dLあるでしょうか。

$$\boxed{\text{ツ}} \times \boxed{\text{テ}} + \boxed{\text{ト}} = \boxed{\text{ナ}} + \boxed{\text{ニ}} \\ = \boxed{\text{ヌ}}$$

答え  $\boxed{\text{ネ}}$  dL

(4) 次の①～④の式は、Ⓐ～Ⓔのどの場面を表しているでしょうか。

①  $x + 30 \rightarrow \boxed{\text{ノ}}$

②  $x \times 30 \rightarrow \boxed{\text{ハ}}$

③  $x \div 30 \rightarrow \boxed{\text{ヒ}}$

④  $x - 30 \rightarrow \boxed{\text{フ}}$

Ⓐ 1箱 $x$ 個入りのチョコが30箱あると、チョコは全部で何個でしょうか。

Ⓑ 面積 $xc\text{m}^2$ の長方形から、面積 $30\text{cm}^2$ の正方形をひいた面積は何 $\text{cm}^2$ でしょうか。

Ⓒ  $x$ 円のおもちゃが30円値上がりした時の値段はいくらになるでしょうか。

Ⓓ  $x$ 個のおはじきを30人に同じ数ずつ分けると1人分は何個になるでしょうか。

### 解答例

(1) ア : ②

(2) ① イ :  $x$  ウ : 8 エ : 1000

② オ :  $x$  カ : 5 キ : 750

③ ク : 40 ケ :  $x$  コ : 74

④ サ :  $x$  シ : - ス : 25 セ : 65

(3) ① ソ :  $x$  タ : 5 チ : 3

② ツ : 4 テ : 5 ト : 3 ナ : 20 ニ : 3 ヌ : 23 ネ : 23

(4) ノ : Ⓛ ハ : Ⓜ ヒ : Ⓝ フ : Ⓛ

## 第4講・確認テスト

(1) あきらさんは、毎日、同じ量の緑茶を飲みます。4日間で2.4L飲みました。

- ① 1日 $x$ L飲んだとして、4日間で飲んだ緑茶の量を求める式をかきましょう。ただし、□イには+、-、×、÷のどれかが入ります。

$$\boxed{\text{ア}} \quad \boxed{\text{イ}} \quad \boxed{\text{ウ}} = \boxed{\text{エ}}$$

- ② 1日に飲んだ緑茶は何Lですか。ただし、□カには+、-、×、÷のどれかが入ります。

$$(\boxed{\text{オ}} \quad \boxed{\text{カ}} \quad \boxed{\text{キ}}) \div \boxed{\text{ク}} = \boxed{\text{ケ}} \div \boxed{\text{コ}}$$

$$x = \boxed{\text{サ}} \div \boxed{\text{シ}}$$

$$x = \boxed{\text{ス}}$$

答え スL

(2)  $x$ に当てはまる数を求めましょう。

①  $x \times 5 = 24$

$$x = \boxed{\text{セ}} \div \boxed{\text{ソ}}$$

$$x = \boxed{\text{タ}}$$

②  $42 + x = 61$

$$x = \boxed{\text{チ}} - \boxed{\text{ツ}}$$

$$x = \boxed{\text{テ}}$$

③  $x - 8 = 17$

$$x = \boxed{\text{ト}} + \boxed{\text{ナ}}$$

$$x = \boxed{\text{ニ}}$$

④  $x - 36 = 16$

$$x = \boxed{\text{ヌ}} + \boxed{\text{ネ}}$$

$$x = \boxed{\text{ノ}}$$

⑤  $6 \times x = 5$

$$x = \boxed{\text{ハ}} \div \boxed{\text{ヒ}}$$

$$x = \boxed{\text{フ}}$$

⑥  $x \times 5 - 6 = 44$

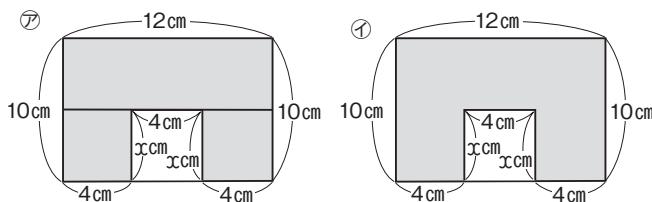
$$x \times 5 = \boxed{\text{ヘ}} + \boxed{\text{ホ}}$$

$$x \times 5 = \boxed{\text{マ}}$$

$$x = \boxed{\text{ミ}} \div \boxed{\text{ム}}$$

$$x = \boxed{\text{メ}}$$

- (3) 次の①～②の式は、コ  
の字型の図形の面積を  
表しています。①～②  
の式は、右の⑦～①の  
どの図形の面積を表し  
ていますか。



$$\textcircled{1} \quad 10 \times 12 - x \times 4 \rightarrow \boxed{\text{モ}}$$

$$\textcircled{2} \quad (10-x) \times 12 + x \times 4 \times 2 \rightarrow \boxed{\text{ヤ}}$$

### 解答例

$$(1) \quad \textcircled{1} \text{ア}: x \quad \text{イ}: \times \quad \text{ウ}: 4 \quad \text{エ}: 2.4$$

$$\textcircled{2} \text{オ}: x \quad \text{カ}: \times \quad \text{キ}: 4 \quad \text{ク}: 4$$

$$\text{ケ}: 2.4 \quad \text{コ}: 4 \quad \text{サ}: 2.4 \quad \text{シ}: 4 \quad \text{ス}: 0.6$$

$$(2) \quad \textcircled{1} \text{セ}: 24 \quad \text{ソ}: 5 \quad \text{タ}: 4.8 \quad \textcircled{2} \text{チ}: 61 \quad \text{ツ}: 42 \quad \text{テ}: 19$$

$$\textcircled{3} \text{ト}: 17 \quad \text{ナ}: 8 \quad \text{ニ}: 25 \quad \textcircled{4} \text{ヌ}: 16 \quad \text{ネ}: 36 \quad \text{ノ}: 52$$

$$\textcircled{5} \text{ハ}: 5 \quad \text{ヒ}: 6 \quad \text{フ}: \frac{5}{6}$$

$$\textcircled{6} \text{ヘ}: 44 \quad \text{ホ}: 6 \quad \text{マ}: 50 \quad \text{ミ}: 50 \quad \text{ム}: 5 \quad \text{メ}: 10$$

$$(3) \quad \text{モ}: \textcircled{1} \quad \text{ヤ}: \textcircled{7}$$

## 第5講・確認テスト

(1) 1mの重さが  $\frac{3}{14}$  kgの鉄の棒があります。この鉄の棒  $\frac{4}{5}$  mの重さは何kgでしょう。

ア  $\times$   イ =  ウ

答え  ウ kg

(2) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \boxed{\text{エ}}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{4}{5} \times \frac{7}{9} = \boxed{\text{オ}}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{6}{5} \times \frac{6}{7} = \boxed{\text{カ}}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{4}{3} \times \frac{13}{7} = \boxed{\text{キ}}$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{5}{7} \times \frac{2}{15} = \boxed{\text{ク}}$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{6}{11} \times \frac{22}{3} = \boxed{\text{ケ}}$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{7}{3} \times \frac{2}{21} = \boxed{\text{コ}}$$

$$\textcircled{8} \quad \frac{22}{5} \times \frac{15}{44} = \boxed{\text{サ}}$$

(3)  $\frac{3}{5} \times \frac{3}{7}$  の式に合う問題は、次の①～④の中の  シ の問題です。

①  $\frac{3}{5}$  分で 1L のジュースを作る機械があります。  $\frac{3}{7}$  分では何L のジュースを作ることができますか。

②  $\frac{3}{5}$  分で  $\frac{7}{3}$  L のジュースを作る機械があります。 1 分では何L のジュースを作ることができますか。

③ 1 分で  $\frac{3}{7}$  L のジュースを作る機械があります。  $\frac{3}{5}$  分では何L のジュースを作ることができますか。

④ 1 分で  $\frac{3}{5}$  L のジュースを作る機械があります。  $\frac{3}{7}$  分では何L のジュースを作ることができますか。

## 解答例

(1) ア :  $\frac{3}{14}$  イ :  $\frac{4}{5}$  ウ :  $\frac{6}{35}$

(2) エ :  $\frac{8}{15}$  オ :  $\frac{28}{45}$  カ :  $\frac{36}{35} (1\frac{1}{35})$  キ :  $\frac{52}{21} (2\frac{10}{21})$   
ク :  $\frac{2}{21}$  ケ : 4 コ :  $\frac{2}{9}$  サ :  $\frac{3}{2} (1\frac{1}{2})$

(3) シ : ④

①は  $\frac{3}{7} \div \frac{3}{5}$

②は  $\frac{7}{3} \div \frac{3}{5}$

③は  $\frac{3}{7} \times \frac{3}{5}$

## 第6講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 2\frac{1}{2} \times 1\frac{5}{7} = \boxed{\text{ア}}$$

$$\textcircled{2} \quad 2\frac{4}{7} \times 2\frac{1}{9} = \boxed{\text{イ}}$$

$$\textcircled{3} \quad 8\frac{2}{3} \times \frac{3}{11} = \boxed{\text{ウ}}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{4}{9} \times 3\frac{6}{13} = \boxed{\text{エ}}$$

(2) 1Lの重さが $2\frac{4}{5}$ kgの土があります。 $4\frac{2}{7}$ Lでは何kgでしょう。

ただし、力には+、-、×、÷のどれかが入ります。

式 オ カ キ = ク

答 ク kg

(3) 次の数の逆数を求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{3}{7} \rightarrow \boxed{\text{ケ}}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{11}{2} \rightarrow \boxed{\text{コ}}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{1}{9} \rightarrow \boxed{\text{サ}}$$

$$\textcircled{4} \quad 2\frac{1}{15} \rightarrow \boxed{\text{シ}}$$

$$\textcircled{5} \quad 0.7 \rightarrow \boxed{\text{ス}}$$

$$\textcircled{6} \quad 0.41 \rightarrow \boxed{\text{セ}}$$

$$\textcircled{7} \quad 9 \rightarrow \boxed{\text{ソ}}$$

$$\textcircled{8} \quad 12 \rightarrow \boxed{\text{タ}}$$

## 解答例

(1) ア :  $\frac{30}{7}$  ( $4\frac{2}{7}$ ) イ :  $\frac{38}{7}$  ( $5\frac{3}{7}$ )

ウ :  $\frac{26}{11}$  ( $2\frac{4}{11}$ ) エ :  $\frac{20}{13}$  ( $1\frac{7}{13}$ )

(2) オ :  $2\frac{4}{5}$  カ : × キ :  $4\frac{2}{7}$  ク : 12

(3) ケ :  $\frac{7}{3}$  コ :  $\frac{2}{11}$  サ : 9 シ :  $\frac{15}{31}$

ス :  $\frac{10}{7}$  セ :  $\frac{100}{41}$  ソ :  $\frac{1}{9}$  タ :  $\frac{1}{12}$

(5)  $0.7 = \frac{7}{10}$

(6)  $0.41 = \frac{41}{100}$

(7)  $9 = \frac{9}{1}$

(8)  $12 = \frac{12}{1}$

## 第7講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

- |   |   |  |
|---|---|--|
| ① $\frac{1}{5} \div \frac{1}{6} = \boxed{\text{ア}}$ | ② $\frac{2}{9} \div \frac{3}{5} = \boxed{\text{イ}}$ | ③ $\frac{2}{5} \div \frac{7}{9} = \boxed{\text{ウ}}$    |
| ④ $\frac{3}{7} \div \frac{1}{4} = \boxed{\text{エ}}$ | ⑤ $\frac{4}{5} \div \frac{7}{5} = \boxed{\text{オ}}$ | ⑥ $\frac{13}{7} \div \frac{3}{7} = \boxed{\text{カ}}$   |
| ⑦ $\frac{5}{3} \div \frac{4}{3} = \boxed{\text{キ}}$ | ⑧ $5 \div \frac{2}{5} = \boxed{\text{ク}}$           | ⑨ $9 \div \frac{3}{7} = \boxed{\text{ケ}}$              |
| ⑩ $12 \div \frac{6}{11} = \boxed{\text{コ}}$         | ⑪ $\frac{2}{7} \div \frac{2}{7} = \boxed{\text{サ}}$ | ⑫ $\frac{11}{12} \div \frac{1}{12} = \boxed{\text{シ}}$ |

(2)  $\frac{1}{3}$  分で  $\frac{2}{5}$  L のジュースを作る機械があります。この機械 1 分では何 L のジュースを作ることができるでしょうか。

式  $\boxed{\text{ス}} \div \boxed{\text{セ}} = \boxed{\text{ソ}}$

答え  $\boxed{\text{ソ}}$  L

## 解答例

- (1) ア:  $\frac{6}{5}(1\frac{1}{5})$  イ:  $\frac{10}{27}$  ウ:  $\frac{18}{35}$  エ:  $\frac{12}{7}(1\frac{5}{7})$   
 オ:  $\frac{4}{7}$  カ:  $\frac{13}{3}(4\frac{1}{3})$  キ:  $\frac{5}{4}(1\frac{1}{4})$  ク:  $\frac{25}{2}(12\frac{1}{2})$   
 チ: 21 コ: 22 サ: | シ: ||
- (2) ス:  $\frac{2}{5}$  セ:  $\frac{1}{3}$  ソ:  $\frac{6}{5}(1\frac{1}{5})$

$\frac{1}{3}$ 分	1分
$\frac{2}{5} L$	$x L$

## 第8講・確認テスト

(1) 商が7より大きくなるのは、下の①～④の中の□アの式です。

$$\begin{array}{ll} \textcircled{1} & 7 \div \frac{3}{2} \\ \textcircled{2} & 7 \div \frac{4}{7} \\ \textcircled{3} & 7 \div 1\frac{2}{5} \\ \textcircled{4} & 7 \div \frac{2}{9} \end{array}$$

(2)  $1\frac{5}{7}$ mのテープを $\frac{3}{14}$ mずつに切れます。 $\frac{3}{14}$ mのテープは何本とれるでしょうか。

ただし、□ウには+、-、×、÷のどれかが入ります。

式 □イ □ウ □エ = □オ

答え □オ 本

(3)  $\frac{3}{4}$ Lのペンキがあります。このペンキの重さは $\frac{2}{5}$ kgです。このペンキ1Lの重さは何kgでしょうか。ただし、□キには+、-、×、÷のどれかが入ります。

式 □カ □キ □ク = □ケ

答え □ケ kg

(4) 横の長さが $1\frac{3}{4}$ cmで面積が $2\frac{4}{5}$ cm<sup>2</sup>の長方形があります。この長方形のたての長さは何cmでしょうか。

式 □コ ÷ □サ = □シ

答え □シ cm

## 解答例

(1) ア : ②, ④

(2) イ :  $1\frac{5}{7}$  ウ :  $\div$  エ :  $\frac{3}{14}$  オ : 8(3) カ :  $\frac{2}{5}$  キ :  $\div$  ク :  $\frac{3}{4}$  ケ :  $\frac{8}{15}$ 

$\frac{3}{4} L$	1L
$\frac{2}{5} kg$	$x kg$

$\frac{3}{4}$

(4) ハ :  $2\frac{4}{5}$  サ :  $1\frac{3}{4}$  シ :  $\frac{8}{5}(1\frac{3}{5})$

## 第9講・確認テスト

(1) □に当てはまる数を、分数で求めましょう。

- ① 14mは、9mの□ア倍です。
- ② 24kgは、42kgの□イ倍です。

(2) □にあてはまる数を求めましょう。

- ① 4kgの $\frac{7}{4}$ 倍は、□ウkg
- ② □エkgの $\frac{5}{8}$ 倍は、40kg
- ③ 32kgの□オ倍は、20kg

## 解答例

$$(1) \text{ ア} : \frac{14}{9} \quad \text{イ} : \frac{4}{7}$$

$$\text{※ ア } 14 \div 9 = \frac{14}{9}$$

$$\text{イ } 24 \div 42 = \frac{24}{42} = \frac{4}{7}$$

$$(2) \text{ ウ} : 7 \quad \text{エ} : 64 \quad \text{オ} : \frac{5}{8}$$

$$\text{※ ウ } 4 \times \frac{7}{4} = 7$$

$$\text{エ } x \times \frac{5}{8} = 40$$

$$x = 40 \div \frac{5}{8}$$

$$x = 40 \times \frac{8}{5}$$

$$x = 64$$

$$\text{オ } 32 \times x = 20$$

$$x = 20 \div 32$$

$$x = \frac{20}{32}$$

$$x = \frac{5}{8}$$

# 第10講・確認テスト

(1) 横の辺の長さ2.4cm, 面積8.4cm<sup>2</sup>の長方形のたての辺の長さは□ア□cmである。

(2) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 9 \div 0.5 = \boxed{\text{イ}}$$

$$\textcircled{2} \quad 1.6 \div 0.4 = \boxed{\text{ウ}}$$

$$\textcircled{3} \quad 8.32 \div 3.2 = \boxed{\text{エ}}$$

$$\textcircled{4} \quad 6.72 \div 4.2 = \boxed{\text{オ}}$$

(3) ご飯には全体の重さの約 $\frac{2}{5}$ の炭水化物がふくまれています。250gのご飯には、約何gの炭水化物がふくまれていますか。ただし、□キ□には+,-,×,÷のどれかが入ります。

式 □カ □キ □ク = □ケ

答え 約□ケ□g

(4) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{3} + \frac{1}{4} = \boxed{\text{コ}}$$

$$\textcircled{2} \quad 2\frac{2}{5} + \frac{2}{3} = \boxed{\text{サ}}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{5}{8} - \frac{1}{2} = \boxed{\text{シ}}$$

$$\textcircled{4} \quad 1\frac{5}{6} - \frac{7}{12} = \boxed{\text{ス}}$$

## 解答例

(1) ア : 3.5

$$\text{※ } 2.4 \times x = 8.4$$

$$x = 8.4 \div 2.4$$

$$x = 3.5$$

(2) イ : 18 ウ : 4 エ : 2.6 オ : 1.6

(3) カ : 250 キ : × ク :  $\frac{2}{5}$  ケ : 100(4) コ :  $\frac{7}{12}$  サ :  $3\frac{1}{15}$  シ :  $\frac{1}{8}$  ス :  $1\frac{1}{4}$

# 第11講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

①  $0.4 + \frac{4}{5} = \boxed{\text{ア}}$

②  $\frac{5}{7} + 0.2 = \boxed{\text{イ}}$

③  $\frac{1}{3} + 0.55 = \boxed{\text{ウ}}$

④  $1\frac{5}{6} - 0.3 = \boxed{\text{エ}}$

⑤  $\frac{5}{8} - 0.45 = \boxed{\text{オ}}$

⑥  $\frac{2}{5} - 0.23 = \boxed{\text{カ}}$

(2) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{2}{3} \div 0.6 \times \frac{2}{5} = \boxed{\text{キ}}$

②  $28 \div 45 \div 24 = \boxed{\text{ク}}$

③  $0.7 \times \frac{3}{4} \div 0.24 = \boxed{\text{ケ}}$

④  $\frac{2}{7} \div 0.55 \times \frac{3}{10} = \boxed{\text{コ}}$

⑤  $0.8 \times 0.45 \div 0.75 = \boxed{\text{サ}}$

⑥  $0.2 \div 0.33 \times 0.7 = \boxed{\text{シ}}$

**解答例**

(1) ア:  $1.2(\frac{1}{5})$

イ:  $\frac{32}{35}$

ウ:  $\frac{53}{60}$

エ:  $1\frac{8}{15}$

オ:  $0.175(\frac{7}{40})$

カ:  $0.17(\frac{17}{100})$

(2) キ:  $\frac{4}{9}$

ク:  $\frac{7}{270}$

ケ:  $2.1875(2\frac{3}{16})$

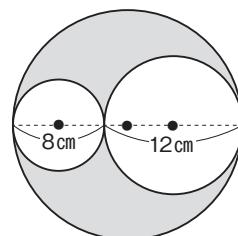
コ:  $\frac{12}{77}$

サ:  $0.48(\frac{12}{25})$

シ:  $\frac{14}{33}$

# 第12講・確認テスト

- (1) ① 半径4cmの円の面積は  ア  $\text{cm}^2$  です。  
 ② 直径14cmの円の面積は  イ  $\text{cm}^2$  です。
- (2) 円周31.4cmの円の半径は  ウ cmです。  
 また、面積は  エ  $\text{cm}^2$  です。
- (3) 右の色のついた部分の面積は  オ  $\text{cm}^2$  です。

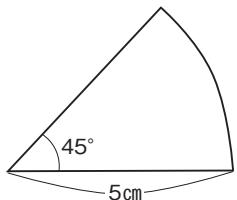


## 解答例

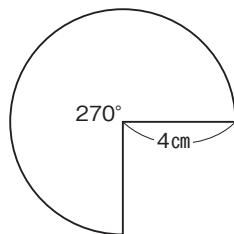
- (1) ア :  $50.24$  イ :  $153.86$   
 ※ ア  $4 \times 4 \times 3.14 = 50.24$   
 イ  $14 \div 2 = 7$   
 $7 \times 7 \times 3.14 = 153.86$
- (2) ウ :  $5$  エ :  $78.5$   
 ※ ウ  $31.4 \div 3.14 = 10$   
 $10 \div 2 = 5$   
 エ  $5 \times 5 \times 3.14 = 78.5$
- (3) オ :  $150.72$   
 ※  $8 \div 2 = 4$   
 $4 \times 4 \times 3.14 = 50.24$   
 $12 \div 2 = 6$   
 $6 \times 6 \times 3.14 = 113.04$   
 $(12 + 8) \div 2 = 10$   
 $10 \times 10 \times 3.14 = 314$   
 $314 - (50.24 + 113.04) = 150.72$

# 第13講・確認テスト

(1) 次のおうぎ形の面積を求めましょう。

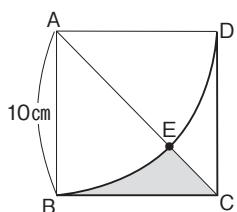


① ア  $\text{cm}^2$

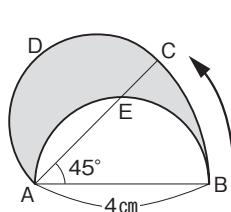


② イ  $\text{cm}^2$

(2) 色のついた部分の面積を求めましょう。



① ウ  $\text{cm}^2$



② エ  $\text{cm}^2$

## 解答例

(1) ア : 9.8125 イ : 37.68

※ ア  $5 \times 5 \times 3.14 \times \frac{45}{360} = 9.8125$

イ  $4 \times 4 \times 3.14 \times \frac{270}{360} = 37.68$

(2) ウ : 10.75 エ : 6.28

※ ウ  $10 \times 10 \div 2 = 50$

$10 \times 10 \times 3.14 \div 8 = 39.25$

$50 - 39.25 = 10.75$

エ  $4 \times 4 \times 3.14 \div 8 = 6.28$

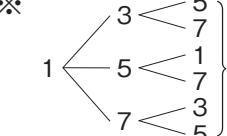
半円ACDと半円ABEは同じ面積だから、色のついた面積はおうぎ形ABCと同じ面積になる

## 第14講・確認テスト

- (1) **1** **3** **5** **7** のカードが1枚ずつあります。この4枚のカードから3枚使って3けたの整数を作ります。整数は全部で**ア**通りできます。
- (2) さとしさん、ゆきさん、みくさん、りくさん、まいさんの5人の班で、  
班長と副班長を1人ずつ決めます。決め方は全部で**イ**通りあります。
- (3) 50円玉を続けて4回投げます。このとき、表と裏の出方は全部で  
**ウ**通りあります。
- (4) **0** **1** **2** **3** のカードが1枚ずつあります。4枚で3けたの整数を作ります。
- ① 作ることのできる整数は全部で**エ**通りあります。
- ② 作ることのできる整数のうち、奇数は**オ**通りあります。

## 解答例

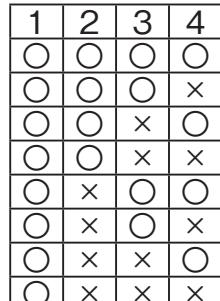
(1) ア: 24

※  百の位に | がくる場合6通り。同様に3, 5, 7が  
百の位にくるので,  $6 \times 4 = 24$

(2) イ: 20

※ はんちょう 班長をさとしさんにした場合, ふく 副班長はゆき・みく・りく・まいの  
4通り。同様にゆき・みく・りく・まいが班長の場合があるので,  
 $4 \times 5 = 20$

(3) ウ: 16

※  |回目に表が出る場合を調べると全部で8通り。  
|回目に裏が出る場合も同様に8通りだから,  $8 \times 2 = 16$   
表: ○, 裏: ×

(4) エ: 18 オ: 8

※ オ 奇数きすうは一の位が|か3の場合。

そのときのカードのならべ方は103, 123, 201, 203,  
213, 231, 301, 321の8通り。

## 第15講・確認テスト

- (1) 5チームが参加して野球の試合をします。どのチームとも1回ずつ試合をします。試合の数は、全部で  ア 試合です。
- (2) 1円, 10円, 50円, 100円, 500円の硬貨が1個ずつあります。この5個の中から4個を選んで金額を求めます。できる金額は全部で  イ 通りあります。
- (3)  4  5  6  7 の4枚のカードがあります。
- ① 4枚のカードから3枚を取り出すとき、できる組み合わせは  ウ 種類です。
- ② 3枚取り出して3けたの整数を作るとき、大きい方から2番目の数は  エ です。

## 解答例

(1) ア : 10

※

	1	2	3	4	5
1		○	○	○	○
2			○	○	○
3				○	○
4					○
5					

(2) イ : 5

※

1	○	○	○	○	
10	○	○	○		○
50	○	○		○	○
100	○		○	○	○
500		○	○	○	○

(3) ウ : 4 エ : 764

※ ウ 4-5-6, 4-5-7, 4-6-7, 5-6-7

エ 765→764

## 第16講・確認テスト

- (1) 75mを12秒で走るあきと君の秒速は、ア mです。
- (2) 450mを6秒で走る自動車Aと、657mを9秒で走る自動車Bでは、走るのが速いのは、自動車イです。
- (3) 425kmを5時間で走る電車の時速を求める式は、ウ ÷ エです。  
時速は、オ kmです。
- (4) 266kmを3時間30分で走る電車の時速は、カ kmです。

### 解答例

(1) ア : 6.25

※  $75 \div 12 = 6.25$

(2) イ : A

※ 自動車Aの秒速  $450 \div 6 = 75$

自動車Bの秒速  $657 \div 9 = 73$

(3) ウ : 425 エ : 5 オ : 85

(4) カ : 76

※ 3時間30分 = 3.5時間

$266 \div 3.5 = 76$

## 第17講・確認テスト

- (1) ゆうかさんは分速60mで歩きます。12分間では、アm進みます。
- (2) 時速60kmで走る自動車は、480km進むのに、イ時間かかります。
- (3) 時速120kmで走る電車の分速は、ウkmです。
- (4) 分速720mで走る自動車が橋を渡り終えるのに15秒かかりました。この橋の長さは、エmです。ただし、自動車の長さは考えません。
- (5) 分速40mで歩く人の時速は、オkmです。

## 解答例

(1) ア : 720

$$\text{※ } 60 \times 12 = 720$$

(2) イ : 8

$$\text{※ } 480 \div 60 = 8$$

(3) ウ : 2

$$\text{※ } 120 \div 60 = 2$$

(4) エ : 180

$$\text{※ } 720 \div 60 = 12$$

$$12 \times 15 = 180$$

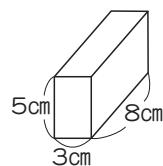
(5) 才 : 2.4

$$\text{※ } 40 \times 60 = 2400$$

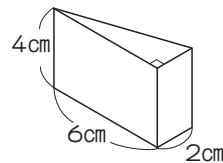
$$2400\text{m} = 2.4\text{km}$$

## 第18講・確認テスト

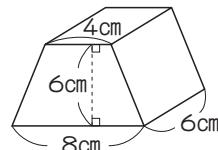
(1) 右の直方体の体積は、ア  $\text{cm}^3$ です。



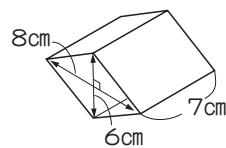
(2) 右の三角柱の体積は、イ  $\text{cm}^3$ です。



(3) 右の立体の体積は、ウ  $\text{cm}^3$ です。



(4) 右の立体の体積は、エ  $\text{cm}^3$ です。



## 解答例

(1) ア : 120

$$\text{※ } 8 \times 3 \times 5 = 120$$

(2) イ : 24

$$\text{※ } 2 \times 6 \div 2 \times 4 = 24$$

(3) ウ : 216

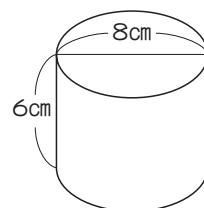
$$\text{※ } (4+8) \times 6 \div 2 \times 6 = 216$$

(4) エ : 168

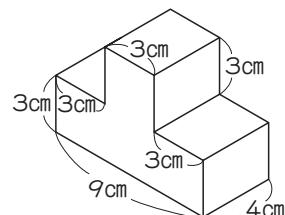
$$\text{※ } 8 \times 6 \div 2 \times 7 = 168$$

## 第19講・確認テスト

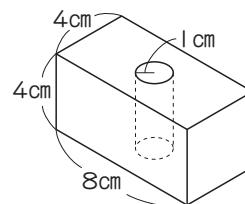
(1) 右の立体の体積は、ア  $\text{cm}^3$ です。



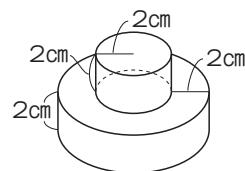
(2) 右の立体の体積は、イ  $\text{cm}^3$ です。



(3) 右の立体の体積は、ウ  $\text{cm}^3$ です。



(4) 右の立体の体積は、エ  $\text{cm}^3$ です。



## 解答例

(1) ア : 301.44

$$\text{※ } 8 \div 2 = 4 \quad 4 \times 4 \times 3.14 \times 6 = 301.44$$

(2) イ : 144

$$\text{※ } 4 \times 3 \times 3 = 36 \quad 36 \times 4 = 144$$

(3) ウ : 115.44

$$\text{※ } (4 \times 8 - 1 \times 1 \times 3.14) \times 4 = 115.44$$

(4) エ : 125.6

$$\text{※ } 2 \times 2 \times 3.14 \times 2 + (2+2) \times (2+2) \times 3.14 \times 2 = 125.6$$

# 第20講・確認テスト

- (1) 次の比の中で、 $4:5$ と等しい比は、□アです。
- ①  $6:10$     ②  $10:8$     ③  $12:15$     ④  $12:16$
- (2) □にあてはまる数を求めましょう。
- ①  $2:4=6:\square\text{イ}$     ②  $5:3=\square\text{ウ}:15$   
 ③  $\square\text{エ}:7=15:21$     ④  $21:\square\text{オ}=7:5$
- (3) たての長さと横の長さの比が $2:5$ になる長方形を作ります。横の長さを $30\text{cm}$ にしたら、たての長さは、□カ $\text{cm}$ になります。

### 解答例

- (1) ア:③
- (2) ① イ:12  
 ※  $6 \div 2 = 3$     $4 \times 3 = 12$   
 ② ウ:25  
 ※  $15 \div 3 = 5$     $5 \times 5 = 25$   
 ③ エ:5  
 ※  $21 \div 7 = 3$     $15 \div 3 = 5$   
 ④ オ:15  
 ※  $21 \div 7 = 3$     $5 \times 3 = 15$
- (3) カ:12  
 ※  $2:5 = x:30$   
 $30 \div 5 = 6$     $2 \times 6 = 12$

## 第21講・確認テスト

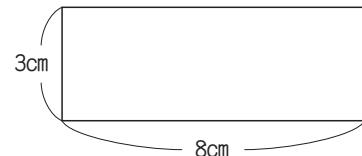
- (1) 500mLの牛乳を、兄と弟で7:3になるように分けます。兄の牛乳は、アmLです。
- (2) 次の比を簡単にしましょう。
- ① 12:24=イ : ウ      ② 500:350=エ : オ
- ③ 1.4:0.2=カ : キ
- (3) 長さ45mのテープをあすかさんとゆうかさんで4:5に分けます。ゆうかさんのテープの長さは、クmです。

### 解答例

- (1) ア:350  
 ※  $7+3=10$     $500 \div 10=50$     $50 \times 7=350$
- (2) ① イ:1    ウ:2    ② エ:10    オ:7  
 ③ カ:7    キ:1
- (3) ク:25  
 ※  $4+5=9$     $45 \div 9=5$     $5 \times 5=25$

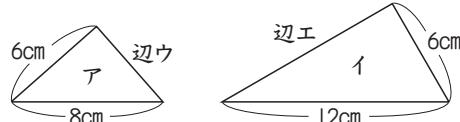
## 第22講・確認テスト

- (1) たて3cm、横8cmの長方形があります。この長方形のたての長さと横の長さを1.5倍にすると、たての長さは□ア□cm、横の長さは□イ□cmになります。



- (2) 三角形アは三角形イの縮図です。

- ① 三角形アと三角形イの辺の長さの比は、□ウ□ : □エ□です。
- ② 辺ウの長さは、□オ□cmです。
- ③ 辺エの長さは、□カ□cmです。



### 解答例

(1) ア : 4.5 イ : 12

※ ア  $3 \times 1.5 = 4.5$  イ  $8 \times 1.5 = 12$

(2) ① ウ : 2 エ : 3

※  $8 : 12 = 2 : 3$

② オ : 4

※  $8 : 12 = x : 6$

$$12 \div 6 = 2 \quad 8 \div 2 = 4$$

③ カ : 9

※  $8 : 12 = 6 : x$

$$6 \div 8 = 0.75 \quad 12 \times 0.75 = 9$$

## 第23講・確認テスト

(1) 縮尺が $1:5000$ の地図があります。

① 地図の上で6cmの橋は、実際にはアmの長さです。

② 実際の長さが2kmの道路は、この地図の上ではイcmで表されます。

(2) 実際の長さが20kmの道路が、地図の上では5cmで表されています。

① この地図の縮尺は、ウ：エです。

② この地図上で7cmの道路の長さは、実際にはオkmです。

### 解答例

(1) ① ア： $300$

$$\text{※ } 6 \times 5000 = 30000 \quad 30000\text{cm} = 300\text{m}$$

② イ： $40$

$$\text{※ } 2\text{km} = 200000\text{cm} \quad 200000 \div 5000 = 40\text{cm}$$

### 【別の解き方】

$$2 \div 5000 = 0.0004 \quad 0.0004\text{km} = 40\text{cm}$$

(2) ① ウ： $1$  エ： $400000$

$$\text{※ } 20\text{km} = 2000000\text{cm} \quad 2000000 \div 5 = 400000$$

② オ： $28$

$$\text{※ } 7 \times 400000 = 2800000 \quad 2800000\text{cm} = 28\text{km}$$

## 第24講・確認テスト

- (1) 下の表は、えん筆の本数と代金の関係を表したものです。えん筆4本の代金は  円、5本の代金は  円です。

本数 $x$ (本)	1	2	3	4	5
代金 $y$ (円)	70	140	210	ア	イ

- (2) 下の表の  $x$  と  $y$  の関係を式に書きましょう。エには +, -, ×, ÷ のいずれかの記号が入ります。

はり金の長さと重さ

長さ $x$ (cm)	0	1	2	3	4	5
重さ $y$ (g)	0	6	12	18	24	30

$$y = \boxed{\text{ウ}} \quad \boxed{\text{エ}} \quad \boxed{\text{オ}}$$

- (3) 下の表は、おもりの重さ  $x$  g とゴムののびる長さ  $y$  cm の関係を表したものでです。

①  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

おもりの重さ $x$ (g)	25	50	75	100
のびる長さ $y$ (cm)	2	4	6	8

$$y = \boxed{\text{カ}} \times x$$

② ゴムが 14 cm のびました。このときのおもりの重さは  g です。

## 解答例

(1) ア : 280 イ : 350

$$\text{※ } y = 70 \times x$$

(2) ウ : 6 エ : x オ : x

(3) ① 力 : 0.08

$$\text{※ } 2 \div 25 = 0.08$$

② キ : 175

$$\text{※ } 14 = 0.08 \times x$$

$$14 \div 0.08 = x$$

$$175 = x$$

## 第25講・確認テスト

(1) 1人が1日に同じだけ仕事をすると32日かかる仕事があります。この仕事を $x$ 人ですると $y$ 日かかります。

①  $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

$x$ (人)	1	2	4	8	16	32
$y$ (日)	32	16	8	4		

$$\boxed{\text{ア}} \times \boxed{\text{イ}} = \boxed{\text{ウ}}$$

② この仕事を16人でするとにかかる日数は  日、32人でするときにかかる日数は  日です。

(2) 東京から仙台まで車で行きます。東京から仙台までは約350kmあります。

① 車の時速を $x$ km、時間を $y$ 時間として、 $x$ と $y$ の関係を式で表しましょう。

$$\boxed{\text{カ}} \times \boxed{\text{キ}} = \boxed{\text{ク}}$$

② 東京から仙台まで4時間で着くには、時速  kmで走れば着きます。

## 解答例

(1) ① ア :  $x$  イ :  $y$  ウ : 32

② エ : 2 オ : 1

※ エ  $16 \times y = 32$

$$y = 32 \div 16$$

$$y = 2$$

オ  $32 \times y = 32$

$$y = 32 \div 32$$

$$y = 1$$

(2) ① カ :  $x$  キ :  $y$  ク : 350

② ケ : 87.5

※  $x \times 4 = 350$

$$x = 350 \div 4$$

$$x = 87.5$$

## 第26講・確認テスト

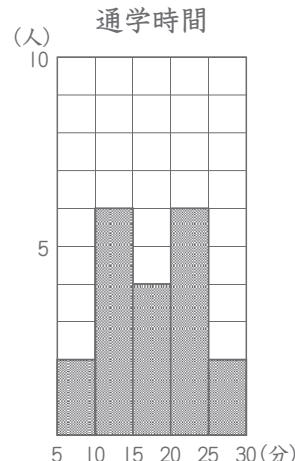
(1) 右の表は、あすかさんのクラスの通学時間を調べたものです。

- ① 最頻値は  ア 分です。
- ② 中央値は  イ 分です。
- ③ 平均値は  ウ 分です。

通学時間			
番号	時間(分)	番号	時間(分)
1	8	11	20
2	12	12	24
3	29	13	27
4	14	14	12
5	13	15	18
6	16	16	9
7	21	17	15
8	23	18	22
9	11	19	16
10	12	20	22

(2) 右の図は、上の表をもとにして柱状グラフにしたもののです。

- ① 20分以上25分未満の階級の度数は  エ 人です。
- ② 通学時間の短い方から数えて8番目の人は  オ 分以上  カ 分未満の階級に入ります。



### 解答例

(1) ① ア: 12    ② イ: 16    ③ ウ: 17.2

$$\text{※}344 \div 20 = 17.2$$

(2) ① エ: 6    ② オ: 10    カ: 15

# 第27講・確認テスト

(1) □にあてはまる数を求めましょう。

- |  |   |
|--|---|
| ① $205\text{cm} = \boxed{\text{ア}}\text{m}$  | ② $107\text{mm} = \boxed{\text{イ}}\text{cm}$    |
| ③ $4\text{km}^2 = \boxed{\text{ウ}}\text{ha}$ | ④ $3\text{a} = \boxed{\text{エ}}\text{m}^2$      |
| ⑤ $50\text{a} = \boxed{\text{オ}}\text{ha}$   | ⑥ $2.3\text{m}^2 = \boxed{\text{カ}}\text{cm}^2$ |
| ⑦ $2\text{ha} = \boxed{\text{キ}}\text{m}^2$  | ⑧ $0.54\text{m} = \boxed{\text{ク}}\text{cm}$    |

(2) たて40m、横50mの長方形の畠があります。この畠の面積は□ケ $\text{m}^2$ です。また、□コaです。

### 解答例

- (1) ① ア: 2.05 ② イ: 10.7 ③ ウ: 400 ④ エ: 300  
 ⑤ オ: 0.5 ⑥ カ: 23000 ⑦ キ: 20000 ⑧ ク: 54

(2) ケ: 2000 コ: 20

$$\text{※ } 40 \times 50 = 2000$$

$$2000 \div 100 = 20$$

# 第28講・確認テスト

(1) □にあてはまる数を求めましょう。

- |   |   |
|---|---|
| ① $4\text{t} = \boxed{\text{ア}}\text{kg}$       | ② $7\text{g} = \boxed{\text{イ}}\text{mg}$   |
| ③ $2500\text{kg} = \boxed{\text{ウ}}\text{t}$    | ④ $500\text{mg} = \boxed{\text{エ}}\text{g}$ |
| ⑤ $3.5\text{m}^3 = \boxed{\text{オ}}\text{cm}^3$ | ⑥ $2.4\text{t} = \boxed{\text{カ}}\text{kg}$ |
| ⑦ $5.3\text{g} = \boxed{\text{キ}}\text{mg}$     | ⑧ $600\text{L} = \boxed{\text{ク}}\text{kL}$ |

(2) たて40cm、横30cm、高さ20cmの内のりの水そうがあります。この水そうの容積は□ケ $\text{cm}^3$ です。また、□コLです。

## 解答例

- |                |               |            |
|----------------|---------------|------------|
| (1) ① ア : 4000 | ② イ : 7000    | ③ ウ : 2.5  |
| ④ エ : 0.5      | ⑤ オ : 3500000 | ⑥ カ : 2400 |
| ⑦ キ : 5300     | ⑧ ク : 0.6     |            |

(2) ケ : 24000 コ : 24

$$\text{※ } 40 \times 30 \times 20 = 24000$$

$$24000 \div 1000 = 24$$

# 第29講・確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{2}{5} \times \frac{3}{8} = \boxed{\text{ア}}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{4}{7} \div \frac{8}{11} = \boxed{\text{イ}}$$

$$\textcircled{3} \quad 0.8 \times \frac{3}{5} = \boxed{\text{ウ}}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{4}{5} \div 0.7 = \boxed{\text{エ}}$$

(2) 底辺が5cm、面積が32cm<sup>2</sup>の三角形の高さは、オcmです。

(3) 直径6cmの円の面積は、カcm<sup>2</sup>です。

(4) さとる君は時速15kmで自転車をこいでいます。1時間30分後には、キkm進みます。

### 解答例

(1)  $\textcircled{1}$  ア :  $\frac{3}{20}$   $\textcircled{2}$  イ :  $\frac{11}{14}$   $\textcircled{3}$  ウ :  $\frac{12}{25}$   $\textcircled{4}$  エ :  $\frac{8}{7}\left(1\frac{1}{7}\right)$

(2) オ : 12.8

$$\text{※ } 5 \times x \div 2 = 32$$

$$5 \times x = 32 \times 2$$

$$x = 64 \div 5$$

$$x = 12.8$$

(3) カ : 28.26

$$\text{※ } 6 \div 2 = 3 \quad 3 \times 3 \times 3.14 = 28.26$$

(4) キ : 22.5

$$\text{※ } 15 \times 1.5 = 22.5$$

## 第30講・確認テスト

(1) 次の角度を求めましょう。

① 三角形の角度で、2つの角が $40^\circ$ と $50^\circ$ のとき、のこりの角は

ア $^\circ$ です。

② 四角形の角度で、3つの角が $50^\circ$ ,  $40^\circ$ ,  $60^\circ$ のとき、のこりの角

はイ $^\circ$ です。

(2) くじを作るのに、はずれくじ50本とあたりくじ10本の割合でめざします。

①あたりくじを12本にしたとき、はずれくじは、ウ本です。

②くじ全部の数が150本のとき、あたりくじは、エ本あります。

(3) 1, 2, 3, 4の4枚のカードが1枚ずつあります。このカードから3枚を使ってできる3けたの数は、オ通りあります。

## 解答例

(1) ① ア : 90

$$\text{※ } 180 - (40+50) = 90$$

② イ : 210

$$\text{※ } 360 - (50+40+60) = 210$$

(2) ① ウ : 60

$$\text{※ } 50 : 10 = x : 12 \quad 12 \div 10 = 1.2 \quad 50 \times 1.2 = 60$$

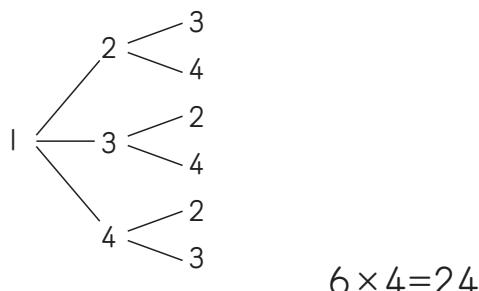
② エ : 25

$$\text{※ } 50 + 10 = 60 \quad 60 : 10 = 150 : x$$

$$150 \div 60 = 2.5 \quad 10 \times 2.5 = 25$$

(3) オ : 24

※



# テキスト・確認テスト解答 (2020年度教科書改訂分)

2020年度教科書改訂

## • 分数のかけ算とわり算①



ジュースを作るマシンAとマシンBがあります。マシンAは1分間当たり2Lのジュースを作り、マシンBは1分間当たり $\frac{2}{5}$ Lのジュースを作ることができます。

- ① マシンAでは、3分間で何Lのジュースが作れますか。

$$2 \times 3 = 6 \quad \text{答え } 6\text{L}$$

- ② マシンBでは、3分間で何Lのジュースが作れますか。

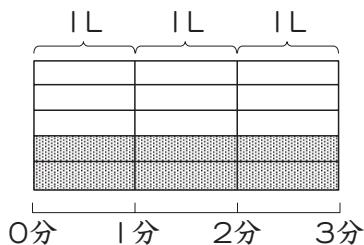
$$\frac{2}{5} \times 3 \rightarrow \text{でも、どうやって計算すればいいの？}$$

図を使って考えよう

$\frac{2}{5}\text{L}$ は、 $\frac{1}{5}\text{L}$ の2個分。 $\frac{2}{5} \times 3$ は、 $\frac{2}{5}\text{L}$ の3個分。

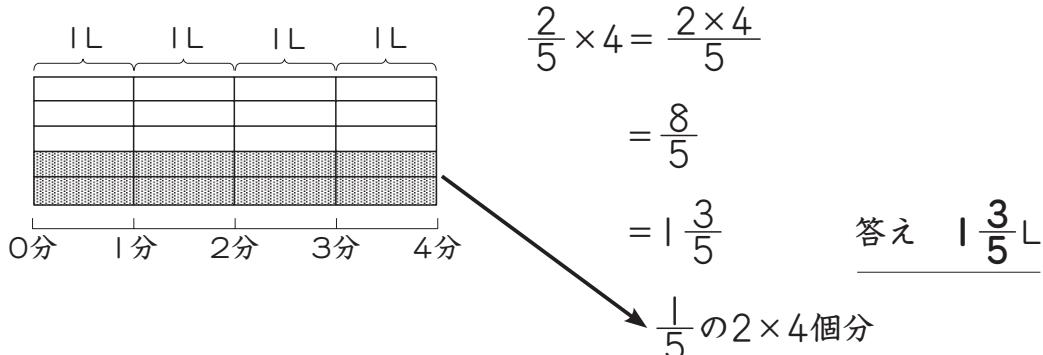
だから、 $\frac{2}{5} \times 3$  は $\frac{1}{5}$ の(2×3)個分。

$$\frac{2}{5} \times 3 = \frac{2 \times 3}{5}$$



$$= \frac{6}{5} = 1\frac{1}{5} \quad \text{答え } 1\frac{1}{5}\text{L}$$

☆ 4分だったら、マシンBでは何L作れますか？



サンポ

真分数に整数をかける計算は、分母はそのままにして分子にその整数をかけて計算します。

$$\frac{\triangle}{\bigcirc} \times \square = \frac{\triangle \times \square}{\bigcirc}$$

☆ 次の計算をしましょう。

あすかさんは次のように計算しました。気持ちちはわかる？

$$\begin{aligned}\frac{3}{10} \times 2 &= \frac{3 \times 2}{10} \\ &= \frac{\cancel{3}}{\cancel{10}} \\ &= \frac{3}{5}\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\frac{3}{10} \times 2 &= \frac{3 \times 2}{10} \\ &= \frac{3}{5}\end{aligned}$$

サンポ

計算の中で約分すると、計算がかんたんになります。

$$\begin{array}{lll} \textcircled{1} \quad \frac{3}{8} \times 4 = \frac{3 \times 4}{8} & \textcircled{2} \quad \frac{7}{6} \times 4 = \frac{7 \times 4}{6} & \textcircled{3} \quad \frac{2}{5} \times 15 = \frac{2 \times 15}{5} \\ = \frac{3}{2} & = \frac{14}{3} & = \frac{6}{1} \\ = 1 \frac{1}{2} & = 4 \frac{2}{3} & = 6 \end{array}$$

1本が $1\frac{3}{5}$ mのテープを3本作ります。テープは全部で何m必要ですか。

・式は、 $1\frac{3}{5} \times 3$ だね

ゆうかさんの考え方

$$\begin{aligned} 1\frac{3}{5} \times 3 &= 1 \times 3 + \frac{3}{5} \times 3 \\ &= 3 + \frac{9}{5} \\ &= 3\frac{9}{5} \\ &= 4\frac{4}{5} \end{aligned}$$

あすかさんの考え方

$$\begin{aligned} 1\frac{3}{5} \times 3 &= \frac{8}{5} \times 3 \\ &= \frac{24}{5} \\ &= 4\frac{4}{5} \end{aligned}$$

- ・1と $\frac{3}{5}$ に分けて計算しているね
- ・めんどうだね

- ・仮分数になおして計算しているね
- ・かんたんだね

サンポ

帯分数に整数をかける計算は、帯分数を仮分数になおすと、真分数×整数と同じように計算できます。

$$\textcircled{1} \quad 1\frac{3}{7} \times 2 = \frac{10}{7} \times 2$$

$$= \frac{20}{7}$$

$$= 2\frac{6}{7}$$

$$\textcircled{2} \quad 1\frac{5}{8} \times 4 = \frac{13}{8} \times 4$$

$$= \frac{13 \times 4}{8}$$

$$= \frac{13}{2}$$

$$= 6\frac{1}{2}$$

## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\begin{array}{lll} \textcircled{1} \quad \frac{2}{5} \times 4 = \frac{2 \times 4}{5} & \textcircled{2} \quad \frac{7}{9} \times 3 = \frac{7 \times 3}{\cancel{9}^3} & \textcircled{3} \quad \frac{7}{6} \times 10 = \frac{7 \times 10}{\cancel{6}^3} \\ = \frac{8}{5} & = \frac{7}{3} & = \frac{35}{3} \\ = 1 \frac{3}{5} & = 2 \frac{1}{3} & = 11 \frac{2}{3} \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} \textcircled{4} \quad 2 \frac{3}{4} \times 8 = \frac{11}{4} \times 8 & \textcircled{5} \quad \frac{5}{12} \times 6 = \frac{5 \times 6}{\cancel{12}^2} & \textcircled{6} \quad \frac{3}{7} \times 21 = \frac{3 \times 21}{\cancel{7}^3} \\ = \frac{11 \times 8}{4} & = \frac{5}{2} & = \frac{9}{1} \\ = 22 & = 2 \frac{1}{2} & = 9 \end{array}$$

$$\begin{array}{lll} \textcircled{7} \quad \frac{9}{14} \times 7 = \frac{9 \times 7}{\cancel{14}^2} & \textcircled{8} \quad 3 \frac{3}{10} \times 20 = \frac{33}{10} \times 20 & \textcircled{9} \quad \frac{7}{6} \times 12 = \frac{7 \times 12}{\cancel{6}^1} \\ = \frac{9}{2} & = \frac{33 \times 20}{\cancel{10}^1} & = \frac{14}{1} \\ = 4 \frac{1}{2} & = \frac{66}{1} & = 14 \\ & = \underline{\underline{66}} & \end{array}$$

## (練習) 2

時間を分数で表そう。

① 20分は何時間ですか。分数で表しましょう。

- ・1時間を60等分したうちの20個分だから,  $\frac{20}{60} = \frac{1}{3}$

答え  $\frac{1}{3}$  時間

---

② 8時間は何日ですか。分数で表しましょう。

- ・1日を24等分したうちの8個分だから,  $\frac{8}{24} = \frac{1}{3}$

答え  $\frac{1}{3}$  日

---

③  $\frac{15}{4}$  秒は何分ですか。分数で表しましょう。

$$\frac{15}{4} = 15 \div 4 = 3.75 \quad \frac{3.75}{60} = \frac{375}{6000} = \frac{1}{16}$$

答え  $\frac{1}{16}$  分

---

〈メモ〉

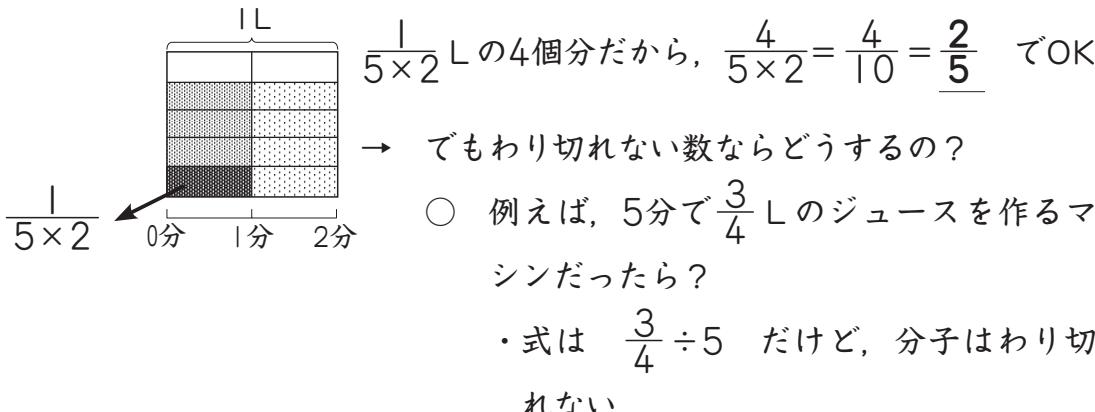
2020年度教科書改訂

## • 分数のかけ算とわり算②



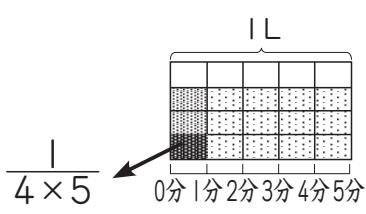
2分で  $\frac{4}{5}$  L のジュースを作るマシンがあります。このマシンでは 1 分当たり何 L のジュースを作ることができますか。

- ・ 式は、 $\frac{4}{5} \div 2$  だね。でも、どうやって計算するのかな？
- ・ 分数のかけ算のように、 $\frac{4 \div 2}{5} = \frac{2}{5}$  かな？
- ☆  $\frac{4 \div 2}{5} = \frac{2}{5}$  という計算でいいのかな？ 図で考えよう



$$\frac{3}{4} \div 5 = \frac{3 \times 5}{4 \times 5} \div 5 = \frac{3 \times (5 \div 5)}{4 \times 5} = \frac{3}{4 \times 5} = \underline{\underline{\frac{3}{20}}} \rightarrow \text{できた}$$

☆ あっているかな？ 図で確認しよう。



$\frac{1}{4 \times 5}$  が 3 個分

$$\frac{3}{4 \times 5} = \frac{3}{20}$$

OKだね

共通点があるよ →  $\frac{3}{4} \div 5$  が  $\frac{3}{4 \times 5}$  になって  
いる

### サンポ

真分数を整数でわる計算は、分子はそのままにして、分母にその整数をかけて計算します。

$$\frac{\triangle}{\bigcirc} \div \square = \frac{\triangle}{\bigcirc \times \square}$$

☆ 次の計算をしましょう。

$$\begin{aligned}\frac{10}{7} \div 4 &= \frac{10}{7 \times 4} \\&= \frac{5}{28} \\&= \frac{5}{14}\end{aligned}$$

—あすかさんのやり方—

$$\begin{aligned}\frac{10}{7} \div 4 &= \frac{5}{7 \times 4} \\&= \frac{5}{14}\end{aligned}$$

**サンポ**

計算の中で約分すると、計算がかんたんになります。

$$\textcircled{1} \quad \frac{8}{9} \div 6 = \frac{8}{9 \times 6} = \frac{4}{27}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{2}{3} \div 2 = \frac{2}{3 \times 2} = \frac{1}{3}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{6}{7} \div 3 = \frac{6}{7 \times 3} = \frac{2}{7}$$

3分で $2\frac{1}{4}$ Lのジュースを作るマシンBがあります。このマシンBでは、1分当たり何Lのジュースを作ることができるでしょうか。

$$2\frac{1}{4} \div 3 \rightarrow \cdot \text{このままでは計算ができないね}$$

$\cdot$  帯分数を仮分数になおせばいいよね

$$\cdot 2\frac{1}{4} = \frac{9}{4} \text{だね。}$$

ゆうかさんのやり方

$$2\frac{1}{4} \div 3 = \frac{9}{4} \div 3$$

$$= \frac{3}{4 \times 3}$$

$$= \underline{\frac{3}{4}}$$

$$2\frac{1}{4} \div 3 = (2 \div 3) + \left( \frac{1}{4} \div 3 \right)$$

$$= \frac{2}{3} + \frac{1}{4 \times 3}$$

$$= \frac{2}{3} + \frac{1}{12}$$

$$= \frac{8}{12} + \frac{1}{12}$$

$$= \frac{3}{12} = \underline{\frac{3}{4}}$$

$\rightarrow$  整数と分数を  
分けて計算し  
ている

$\rightarrow$  変身が多くて大変

## サンポ

帯分数を整数でわる計算は、帯分数を仮分数になおすと、真分数÷整数と同じように計算できます。

$$\textcircled{1} \quad 1\frac{1}{3} \div 4 = \frac{4}{3} \div 4$$

$$= \frac{\cancel{4}}{3 \times \cancel{4}}$$

$$= \underline{\frac{1}{3}}$$

$$\textcircled{2} \quad 2\frac{5}{8} \div 3 = \frac{21}{8} \div 3$$

$$= \frac{\cancel{21}}{8 \times \cancel{3}}$$

$$= \underline{\frac{7}{8}}$$

## 練習 1

次の計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{5}{6} \div 3 = \frac{5}{6 \times 3}$$

$$= \underline{\frac{5}{18}}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{4}{7} \div 2 = \frac{\cancel{4}}{7 \times \cancel{2}}$$

$$= \underline{\frac{2}{7}}$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{3}{10} \div 9 = \frac{3}{10 \times \cancel{9}}$$

$$= \underline{\frac{1}{30}}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{2}{5} \div 9 = \frac{2}{5 \times 9}$$

$$= \underline{\frac{2}{45}}$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{3}{2} \div 4 = \frac{3}{2 \times 4}$$

$$= \underline{\frac{3}{8}}$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{10}{7} \div 20 = \frac{10}{7 \times \cancel{20}}$$

$$= \underline{\frac{1}{14}}$$

$$\textcircled{7} \quad | \frac{3}{8} \div 4 = \frac{11}{8} \div 4$$

$$= \frac{11}{8 \times 4}$$

$$= \underline{\underline{\frac{11}{32}}}$$

$$\textcircled{8} \quad 5\frac{5}{6} \div 7 = \frac{35}{6} \div 7$$

$$= \frac{\cancel{35}^5}{6 \times \cancel{7}^1}$$

$$= \underline{\underline{\frac{5}{6}}}$$

○練習 2

長さ  $\frac{9}{10}$  m のテープがあります。これを6人で等しく分けると、1人分は何かmになるでしょうか。

$$\text{式 } \frac{9}{10} \div 6 = \frac{\cancel{9}^3}{10 \times \cancel{6}^2}$$

$$= \frac{3}{20}$$

答え  $\underline{\underline{\frac{3}{20}}} \text{ m}$

## 2020年度教科書改訂 ● 分数のかけ算とわり算① 確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{4}{5} \times 2 = \boxed{\text{ア}}$

②  $\frac{5}{9} \times 6 = \boxed{\text{イ}}$

③  $\frac{3}{8} \times 4 = \boxed{\text{ウ}}$

④  $1\frac{1}{4} \times 12 = \boxed{\text{エ}}$

⑤  $\frac{7}{12} \times 12 = \boxed{\text{オ}}$

⑥  $\frac{2}{3} \times 5 = \boxed{\text{カ}}$

⑦  $2\frac{6}{7} \times 14 = \boxed{\text{キ}}$

⑧  $\frac{2}{5} \times 15 = \boxed{\text{ク}}$

## 解答例

- (1) ① ア :  $1\frac{3}{5}$  ② イ :  $3\frac{1}{3}$  ③ ウ :  $1\frac{1}{2}$  ④ エ : 15  
⑤ オ : 7 ⑥ カ :  $3\frac{1}{3}$  ⑦ キ : 40 ⑧ ク : 6

## 2020年度教科書改訂 ● 分数のかけ算とわり算② 確認テスト

(1) 次の計算をしましょう。

①  $\frac{3}{6} \div 5 = \boxed{\text{ア}}$     ②  $\frac{5}{9} \div 5 = \boxed{\text{イ}}$     ③  $\frac{3}{7} \div 9 = \boxed{\text{ウ}}$

④  $\frac{3}{4} \div 12 = \boxed{\text{エ}}$     ⑤  $\frac{7}{12} \div 14 = \boxed{\text{オ}}$     ⑥  $1\frac{2}{3} \div 5 = \boxed{\text{カ}}$

⑦  $2\frac{6}{7} \div 5 = \boxed{\text{キ}}$     ⑧  $\frac{2}{5} \div 2 = \boxed{\text{ク}}$

## 解答例

(1) ① ア :  $\frac{1}{10}$     ② イ :  $\frac{1}{9}$     ③ ウ :  $\frac{1}{21}$     ④ エ :  $\frac{1}{16}$

⑤ オ :  $\frac{1}{24}$     ⑥ カ :  $\frac{1}{3}$     ⑦ キ :  $\frac{4}{7}$     ⑧ ク :  $\frac{1}{5}$